

令和 5 年 度

船橋市青少年問題協議会

船 橋 市
船 橋 市 教 育 委 員 会
各 種 関 係 機 関 ・ 団 体

1. 本冊子の見方

《青少年関係事業実績報告書》

重点 目 標	①					
	目 的	実 施 事 業	実施時期	実 施 内 容	指 標	総 合 評 価
②	③	④	⑤	目標値	達成度	⑨
				⑥	⑧	
				実績値		
				⑦		

① 【重点目標】

「船橋市青少年総合対策」 > 3. 基本目標 > (推進目標) から、各団体の実施事業に該当する推進目標を全て選定。
 ※推進目標＝重点目標

② 【目的】

実施事業を行う目的を記入。

③ 【実施事業】

該当する実施事業を記入。

④ 【実施時期】

実施事業の開催時期を記入。

⑤ 【実施内容】

事業内容を記入。

⑥【目標値】

実施事業に対する目標値（数値目標）を記入。目標値は所管課による自己目標（数値）。

⑦【実績値】

実施事業の設定した目標値に対する実績値を記入。

⑧【達成度】（指標）

目標値と実績値を比較し、下表を参考に指標の達成度として、「A～D」の4段階を記入。

「A」：80%以上達成。

「B」：60%以上 80%未満達成。

「C」：40%以上 60%未満達成。

「D」：40%未満達成。

⑨【総合評価】

実施事業の結果に対しての評価（効果・課題・検討事項等）を記入。

《青少年関係事業実施計画書》

(重点目標)

②	③	④	⑤	⑥	⑦
目標別	目的	実施事業	実施時期	事業内容	目標値

① 【重点目標】

「船橋市青少年総合対策」 > 3. 基本目標 > (推進目標) から、各団体の実施事業に該当する推進目標を全て選定。

※推進目標＝重点目標

② 【目標別】

①で選定した重点目標の中から、実施事業に該当する重点目標を記入。

③ 【目的】

実施事業を行う目的を記入。

④ 【実施事業】

該当する実施事業名を記入。

⑤ 【実施時期】

実施事業の開催時期を記入。

⑥ 【事業内容】

事業内容を記入。

⑦ 【目標値】

実施事業に対する目標値（数値目標。例えば、参加予定人数・実施予定回数）を記入。目標値は所管課による自己目標（数値）。

目次

	令和4年度	令和5年度				
	実績報告	① 青少年の健やかな 成長を支援	② 家庭環境の充実へ の支援	③ 困難を抱える青少 年の支援	④ 社会環境の整備	⑤ 成長を支える担い 手の育成
(01) 船橋警察署	9	89	112	128	135	155
(02) 船橋東警察署	9	—	—	128	135	—
(03) 市川児童相談所船橋支所	10	—	112	—	—	—
(04) 船橋市自治会連合協議会	10	—	—	—	136	155
(05) 船橋市民生児童委員協議会	11	—	—	—	—	155
(06) 船橋市社会福祉協議会	11	89	113	—	136	156
(07) 船橋地区保護司会	12	—	—	129	—	—
(08) 船橋市スポーツ協会	13	90	—	—	—	—
(09) 船橋市スポーツ推進委員協議会	14	90	—	—	—	156
(10) 船橋市青少年相談員連絡協議会	15	91	—	—	—	—
(11) 船橋市PTA連合会	15	—	—	—	137	—
(12) 船橋市少年少女団体連絡協議会	16	91	—	—	—	—
(13) 船橋市青少年センター運営協議会	16	92	—	130	137	—
(14) 船橋市青少年補導委員連絡協議会	17	—	—	130	137	—
(15) 市民安全推進課	18	—	—	—	138	157
(16) 地域子育て支援課	19	92	—	—	139	—
(17) 児童相談所開設準備課	20	—	113	—	139	—
(18) 商工振興課 (ふなばし地域若者サポートステーション)	20	—	—	131	—	—
(19) 公園緑地課	22	—	—	—	139	—
(20) 教育総務課	23	—	—	—	140	—
(21) 船橋市立船橋高等学校	23	92	—	—	140	—
(22) 指導課	24	—	—	—	141	157
(23) 保健体育課	25	93	—	—	—	—
(24) 児童・生徒防犯安全対策室	26	—	—	—	141	158
(25) 総合教育センター	27	—	113	—	142	—
(26) 社会教育課	28	—	114	—	143	—
(27) 文化課	28	94	—	—	—	—
(28) 青少年課	29	94	114	—	143	158

(29) 生涯スポーツ課	31	95	—	—	—	—
(30) 西図書館	32	—	—	—	144	—
(31) 中央公民館	33	96	114	—	—	—
(32) 西部公民館	35	96	115	—	144	—
(33) 東部公民館	37	97	115	—	145	—
(34) 北部公民館	39	97	116	—	145	—
(35) 二和公民館	41	98	116	—	145	—
(36) 三田公民館	43	98	117	—	146	—
(37) 法典公民館	44	99	117	—	146	—
(38) 夏見公民館	45	99	117	—	147	—
(39) 海老が作公民館	47	100	118	—	147	—
(40) 高根公民館	48	100	118	—	147	—
(41) 小室公民館	50	101	119	—	148	—
(42) 浜町公民館	52	101	119	—	148	—
(43) 習志野台公民館	53	102	120	—	148	—
(44) 八木が谷公民館	54	102	—	—	149	—
(45) 飯山満公民館	56	103	120	—	149	—
(46) 丸山公民館	59	103	121	—	150	—
(47) 塚田公民館	62	104	122	—	150	—
(48) 宮本公民館	64	104	123	—	151	—
(49) 三咲公民館	65	105	123	—	151	—
(50) 新高根公民館	66	105	124	—	151	—
(51) 葛飾公民館	71	106	124	—	152	—
(52) 薬円台公民館	72	106	125	—	152	—
(53) 松が丘公民館	73	107	125	—	152	—
(54) 高根台公民館	76	107	126	—	153	—
(55) 海神公民館	79	108	127	—	153	—
(56) 坪井公民館	81	109	127	—	153	—
(57) 青少年センター	82	109	—	133	154	—
(58) 青少年会館	85	110	—	—	—	—
船橋市青少年問題協議会条例	160	—	—	—	—	—
船橋市青少年問題協議会幹事に関する要綱	162	—	—	—	—	—
船橋市青少年問題協議会委員一覧	164	—	—	—	—	—
船橋市青少年問題協議会幹事一覧	165	—	—	—	—	—
船橋市青少年行政系統一覧表	166	—	—	—	—	—
個別事業一覧（部署別）	168	—	—	—	—	—

船橋市青少年総合対策

1. 基本方針

船橋市は都心から 20 キロメートル圏内という好立地にあり、首都圏の中でも有数の人口規模を擁する都市として発展を続けている。本市においても、近年の社会経済情勢のめまぐるしい変化に伴い、青少年を取り巻く環境が大きく変わり、様々な課題に直面している。

本市の後期基本計画では、次代を担う青少年健全育成の推進を図るため、めざすべき姿として「家庭と地域、学校等の関係機関の連携による支援のもと、青少年の健全な成長と自立が実現している状態」とされている。

めざすべき姿を実現するためには、市内の青少年が誇りと責任を自覚し、自己を確立するとともに、地域社会と関わりながら他者と触れ合い、他者への思いやりを学び、社会的・経済的に自立した個人として成長することが望まれる。

この船橋市青少年総合対策（以下、「総合対策」という。）は、家庭・地域・学校・企業・行政等がそれぞれに役割を果たし、緊密な連携と協力を図り、青少年健全育成施策を積極的に推進するものである。

2. 実施要領

- (1) 総合対策を推進するために、船橋市青少年問題協議会及び同協議会を構成する青少年関係機関・団体は、事業の拡充・組織の活性化に努めるものとする。
- (2) 青少年関係機関・団体は、総合対策で示した基本目標・(推進目標)に沿って、それぞれの専門分野を生かした事業を行う。
- (3) 各事業の実施にあたり、青少年関係機関・団体は、家庭・地域・学校・企業・行政等と緊密に連携、協力し、地域全体で取り組みながら総合対策の推進に努めるものとする。
- (4) 総合対策の推進にあたり、実施事業の評価を行うものとする。

3. 基本目標（推進目標）

- (1) 青少年の健やかな成長を支援
 - ① 青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり
 - ② スポーツ・文化芸術活動への参加促進
 - ③ 得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成
 - ④ 健康教育の推進と健康増進の確保
 - ⑤ 青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導

- (2) 家庭環境の充実への支援
 - ①健全な家庭生活と親子のふれあいの推進
 - ②家庭教育に関する事業の推進
 - ③児童虐待への対策
 - ④経済的に困難な状況の青少年への支援
- (3) 困難を抱える青少年の支援
 - ①青少年の就業能力の取得及び就労の支援
 - ②社会生活を営む上で困難を抱える青少年への支援
 - ③青少年の非行防止と保護活動の強化
- (4) 社会環境の整備
 - ①施設の整備と拡充
 - ②家庭・地域・学校等の連携手段の構築
 - ③青少年の居場所づくりの推進
 - ④スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実
 - ⑤青少年を取り巻く有害環境への対策
 - ⑥安心・安全な地域社会の構築
- (5) 成長を支える担い手の育成
 - ①青少年関係機関・団体への支援
 - ②青少年関係機関・団体の人材育成と確保
 - ③指導者の養成と資質の向上
 - ④社会貢献活動に対する支援

令和4年度 青少年関係事業実績報告書

指標の達成度内訳表（事業数と割合(%)表示)

	達成度「A」	達成度「B」	達成度「C」	達成度「D」	達成度「なし」	総事業数
基本目標(1)	53 (19%)	16 (6%)	10 (4%)	6 (3%)	34 (12%)	119 (41%)
基本目標(2)	41 (15%)	12 (5%)	7 (3%)	1 (1%)	17 (6%)	78 (27%)
基本目標(3)	6 (3%)	1 (1%)	3 (2%)	3 (2%)	0 (0%)	13 (5%)
基本目標(4)	36 (13%)	8 (3%)	3 (2%)	4 (2%)	20 (7%)	71 (25%)
基本目標(5)	3 (2%)	0 (0%)	1 (1%)	0 (0%)	2 (1%)	6 (2%)
総事業数	139 (48%)	37 (13%)	24 (8%)	14 (5%)	73 (25%)	287 (100%)

令和4年度 青少年関係事業実績報告書

船橋警察署

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (3)3青少年の非行防止と保護活動の強化 (4)5青少年を取り巻く有害環境への対策		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)1	餅つき大会	12月21日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)2	船橋署少年剣友会納会試合	3月26日	タッチヤング少年剣道全員を対象に、個人戦並びに団体戦を実施。
(1)2	少年野球大会	5月4日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(3)3	街頭補導	年間	少年ボランティアと連携し、少年の非行防止及び健全育成のため、街頭補導を実施。
(4)5	薬物乱用防止教室	年間	少年センターと連携し、少年を薬物から守るため、薬物乱用防止教室を実施。
(4)5	ネット安全教室	年間	少年センター（サイバー犯罪対策課）と連携し、少年をインターネット犯罪から守るため、ネット安全教室を開催。

船橋東警察署

重点 目標	(3)3青少年の非行防止と保護活動の強化 (4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(3)3	薬物乱用防止教室、非行防止教室の実施	4月～3月	当署管内に所在する小学校、中学校などに対して、千葉県警察本部少年センターと連携し薬物乱用防止教室やネット安全教室を実施した。各教室を通じて生徒に薬物及びインターネットの危険性について広く周知し、犯罪及び各種トラブルの未然防止の徹底を図ることができた。

(4)6	不審者に対する防犯訓練等	4月～3月	当署管内に所在する保育所、幼稚園、小学校、放課後ルーム等において不審者対応訓練を実施した。 警察官が不審者役を演じるなど実際の事例を想定した対応訓練を通じ、生徒や関係者の防犯意識を高めることができた。
------	--------------	-------	---

市川児童相談所船橋支所

重点 目標	(2)3児童虐待への対策		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(2)3	電話相談	毎週月～金	来所によらない相談方法として電話による相談支援を実施した。
(2)3	管内等児童虐待対応担当部署等職員連絡協議会	年5回	管内の児童虐待対応担当職員等を対象とし、各関係機関の現状の共有、児童虐待の初期対応、社会的養護の基礎知識、性的虐待への対応等について、研修形式・グループディスカッションを通して専門性の向上を図った。
(2)3	被虐待児グループ指導	年3回	虐待により一時保護されている児童のグループ活動を年齢ごとのグループで実施。制作活動を通して、達成感やコミュニケーション力を育んだ。

船橋市自治会連合協議会

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築 (5)3指導者の養成と資質の向上		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(4)6	地域児童の見守り	通年	実施内容：地域において、大人の責任と立場で見守りを実施した。効果：子供達の安全確保が出来、コミュニケーションもとれた。
(4)6	子供たちの交通安全	通年	実施内容：スクールガード（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間の短縮、配置等工夫をした）を中心に活動を実施、また、自転車事故の減少の為に、保護者や地域住民が見守ることにより子供たちと一緒に取り組んだ。効果：子供達の安全確保が出来、コミュニケーションもとれた。
(4)6	子供の為の社会環境の整備	通年	実施内容：a. あいさつ運動 b. 見守り運動 c. 声かけ運動 を実施した。効果：子供達の安全確保が出来、コミュニケーションもとれた。

(5)3	青少年健全育成講演会、視察研修	効率的な時期を設定	青少年の環境を良くする市民の会と共催で、青少年健全育成講演会および視察研修を実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
------	-----------------	-----------	---

船橋市民生児童委員協議会

重点 目標	(5)3指導者の養成と資質の向上		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(5)3	主任児童委員の会	年間	主任児童委員の会代表者会議を開催し、各ブロックの活動・事例報告を行い、各委員間及び関係機関との情報の共有化を図ることで、連絡・協力体制の強化につながった。

船橋市社会福祉協議会

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (4)1施設の整備と拡充 (4)6安心・安全な地域社会の構築 (5)1青少年関係機関・団体への支援		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)1	青少年ボランティアの育成	年間	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし。
(1)3	青少年ボランティアの育成	年間	福祉推進指定校との連携及び青少年ボランティアの育成に努めた。 福祉推進指定校（小学校55校・中学校27校・高等学校16校）
(2)1	明るい家庭とまちづくり運動	年間	地区社会福祉協議会事業について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での事業開催が困難となった。これまでの事業参加者や関係者に対して、自宅で出来る軽体操や脳トレのチラシ等を送付することで関係性を保ち、世代間交流、家庭づくり、親子のふれあい、明るいまちづくりに努めた。
(4)1	子どもの遊び場の安全点検運動	7月	子どもの遊び場3ヶ所に設置している遊具の整備・点検を行った。

(4)6	地区社会福祉協議会	年間	地域住民が主人公であり、誰もが自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、地域における生活上の諸問題を解決するための様々な仕組みづくりや、新たに必要事業について地域福祉活動計画（支え合いのまちづくりプラン）に基づき推進に努めた。地区社会福祉協議会は地域住民の参加を基本として各事業を展開しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対面での事業開催が困難となった。自宅で出来る軽体操や脳トレのチラシ、工作キット等を送付することで、地域住民との関係性を保ち、きめ細やかな福祉ニーズの把握および課題解決に努めた。
(5)1	おもちゃの図書館	年間	東おもちゃの図書館の活動に対する支援・協力を行った。
(5)1	こども食堂	年間	ふなばし子ども食堂ネットワーク及び市内こども食堂に対する支援・協力を行った。

船橋地区保護司会

重点 目標	(3)2社会生活を営む上で困難を抱える青少年への支援 (3)3青少年の非行防止と保護活動の強化		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(3)2	更生保護活動	年間	保護司、保護観察官との連携による対象者の再犯防止と速やかな社会復帰のため、適正な保護観察の実施。 社会を明るくする運動は7月4日から8日、船橋市役所1階ロビーにて「社明と更生保護活動パネル展示会」「更生保護キャラクターぬり絵展示会」7月強調月間に社会を明るくする運動横断幕設置し啓発活動を行う。
(3)2	地域環境の浄化 宣伝活動	7月1日～9月10日 7月1日～30日	○7/1～9/10 「社会を明るくする運動」千葉県作文コンテスト募集と県に推薦。 ・小学校 28校 応募作品 (368) 県推薦作品 (1) 入賞：峰台小学校6年 大澤 杏奈 (千葉県BBS連盟会長賞) ・中学校 19校 応募作品 (946) 県推薦作品 (1) 入賞：行田中学校1年 石井 彩乃 (千葉県更生保護女性連盟会長賞) ・船橋市長賞 三咲小学校6年 阿部瑠依紗、教育長賞 坪井中学校3年 荒谷咲綺花、市議会議長賞 三山東小学校4年 花輪和佳葉 ○7/1～7/30 市役所第一駐車場フェンスに掲示し啓発活動、船橋駅前フェイス5階窓口センター入口に電子版掲示する。 ・第72回社会を明るくする運動 (強調月間) 啓発活動行う。

(3)2	就学・就労支援	年間	刑務所及び少年院を出所者及び保護観察処分を受けた人の再犯を防ぐ事業。（就業支援・就学支援・生活支援相談） 千葉保護観察官の定期駐在（月2回）及び担当保護司による対象者面接（随時）定期駐在（20回）対象者面接（93回）計113回
(3)3	サポートセンター設置	年間（月～金） 9：30 ～ 16：30	千葉県船橋合同庁舎3階に「更生保護サポートセンター」で相談窓口を開設する。 ・非行防止 ・再犯防止 ・薬物乱用防止 ・就労支援などについて

船橋市スポーツ協会

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)2	春季・夏季市民体育大会	4～9月	39競技で開催予定。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした競技もあったが、感染対策を講じて実施できた競技が30競技あり、23,094名が参加した。実施競技数、参加者ともに前年度よりも大幅に向上した。
(1)2	秋季市民体育大会	9～3月	33競技で開催予定。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした競技もあったが、感染対策を講じて実施できた競技が31競技あり、18,217名が参加した。実施競技数、参加者ともに前年度よりも大幅に向上した。
(1)2	2022船橋市民マラソン大会	11月13日	運動公園周回コースにて親子の部をはじめ13種目（親子、中学男子・女子、一般男子・女子、高校男子・女子、年齢別男子・女子、ほか）を実施した。 3年ぶりの開催となった本大会には609人が参加した。前回大会（2019年：850人）と比べ減少したが、子どもから高齢者までの多くの走者が参加した活気のある大会となった。
(1)2	第67回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会	1月15日	運動公園から総合体育館のコースで実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止となった。
(1)2	第41回船橋市小学生・女子駅伝競走大会	2月4日	運動公園周回コースにて、小学生男女の部をはじめ3種目（小学校男女混合、中・高校女子、一般女子）を実施した。 3年ぶりの開催となった本大会は、77チーム（小学校52、中学校20、高等学校1、一般4）の680名が参加した。感染症対策として密を減らすこと等を理由に小学校を男女混合の部として初めて開催した。

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (5)3指導者の養成と資質の向上		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)2	地区スポーツ振興事業	年間 12月4日	スポーツ推進委員を中心に市内各地でスポーツ行事を開催 (239行事 21,987人(87行事が新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため中止)) 第7回元気ふなばし健康ウォーキング 358人
(5)3	スポーツ推進委員が携わる各種大会・ 研修会	6月3日 7月2日 11月17～18日 12月19日 1月28日	関東スポーツ推進委員研究大会(神奈川県横浜市) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 千葉県スポーツ推進委員初任者研修会(県スポーツセンター) 5人 全国スポーツ推進委員研究協議会(滋賀県草津市) 2人 千葉県スポーツ推進委員研究大会(市川市) 27人 学びと集い2022(県スポーツセンター) 6人
(5)3	スポーツ推進委員協議会の活発化事業	5月21日 10月16日 12月1日 2月19日	スポーツ推進委員研修会(初任者研修)(青少年会館) 39人 スポーツ推進委員研修会(実技研修)(夏見台小学校) 78人 スポーツ推進委員研修会(リーダー研修)(船橋市役所) 45人 第11回スポーツフォーラム(きららホール) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)1	第57回船橋市青少年キャンプ	7月29日～7月31日	3年ぶりに「旭市海上キャンプ場」において青少年キャンプを実施。子供たちはキャンプファイヤー、野外炊飯などを通して仲間の大切さや自然の素晴らしさを体験した。 参加人数 98人（青少年64人、指導者34人）
(1)1	第55回船橋市少年少女交歓大会	11月20日	青少年相談員はテニスコートにてスポーツ雪合戦を実施。 参加人数 453人（青少年434人、指導者19人）
(1)2	葛南地区青少年つどい大会	11月26日	船橋市・市川市・習志野市・八千代市・浦安市の5市の青少年相談員が、船橋市総合体育館サブアリーナにてニュースポーツ体験会（ふらばーるバレー、スポーツ雪合戦、ドッチビー）を実施。他市の青少年との交流を通じスポーツ活動の素晴らしさを体験した。 参加人数 143人（青少年67人、指導者76人）
(1)2	第42回船橋市青少年のつどい大会	12月4日	市内の小学生を対象にスポーツ雪合戦体験会を実施。 参加人数 146人（青少年56人、保護者等52人、指導者38人）

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(4)6	校外・環境委員長研修会	10月24日	習志野台8丁目町会事務局長の栗山正隆氏をお招きし、「通学路の安全をどう高めるか、習志野台8丁目町会の取組み」をテーマにお話しいただいた。地域住民へのアンケートの実施や、大学の教授と連携した通行車両の量と速度の調査など、危険箇所について多くの数値をもとに行政へ要請し安全対策が実現されたこととお聞きし、子ども目線で交通安全を考えて、地域・PTA・学校と地域全体で行政に要望していくことが大事であることを学んだ。その後、グループに分かれ各PTAの安全対策について活発に情報交換を行った。

(4)6	「ひまわり110番」活動	年間	単位PTAに協力いただきながら、年間を通じて、「ひまわり110番」新規設置協力者の呼びかけ、老朽化したプレートの交換などを行った。また、「ひまわり110番」活動がより円滑に行われるよう、担当者に動画を見てもらった。
------	--------------	----	---

船橋市青少年少女団体連絡協議会

重点 目標	(1)1 青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)1	第55回船橋市青少年少女交歓大会	11月20日	船橋市青少年会館及び隣接する若松公園の一部にて、他の青少年に関わる団体と連携・協力し、リアル野球盤、SDGsクイズハイク、だるま落とし、ロープワーク、レクゲーム、体力測定などを行い、青少年の交流を深めることができた。 延べ参加人数：4,013人
(1)1	船橋市・津別町青少年交流事業	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、津別町からの申入れにより中止。

青少年センター運営協議会

重点 目標	(3)3 青少年の非行防止と保護活動の強化 (4)2 家庭・地域・学校等の連携手段の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(3)3	学校ネットパトロール	年間	市内小・中・高・特別支援学校の児童生徒を対象に定期的なネットパトロールの実施 検知総数1,498件
(4)2	運営協議会の開催	7月15日 10月7日 1月20日	青少年センター業務実施計画の協議 青少年センターにおける青少年補導と相談の状況報告・協議 船橋警察署及び船橋東警察署、市川児童相談所における青少年の状況報告 青少年の健全育成と相談活動を効果的に進めるために、関係機関、団体等との情報の交換・収集ができた。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (3)3青少年の非行防止と保護活動の強化 (4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容及び効果
(1)1	一宮ふれあいキャンプ	6月～9月	6月19日 担当者会議 8月22日 事前準備会 8月25日～27日 一宮ふれあいキャンプ 9月9日 ふりかえりの会
(3)3	街頭補導活動	年間	計画補導 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 地区補導 市内中学校区を12地区に分け、各地区の計画に沿って、補導委員の居住する地区の補導を毎月2回実施 広域列車補導 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 地区学校訪問 各地区の計画により学校訪問を実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、補導委員が地域で活動を行うことが可能な地区補導を毎月2回実施した。定期的な補導活動や情報共有により、犯罪防止の面で抑止力につながっている。
(4)6	環境浄化活動	年間	補導委員による学校訪問において、各地区の環境浄化に関する情報交換や環境の点検を実施。

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築 (5)4社会貢献活動に対する支援																
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価									
(4)6	啓発活動等を中心にして、市民一人ひとりの交通安全意識の向上、交通安全思想の高揚及び交通事故防止の徹底を図る。	全国交通安全運動フェスティバル・キャンペーン	9月	船橋市・船橋警察署・船橋東警察署主催による交通安全パレード等の啓発活動を行い、交通事故防止の徹底を図る。	1000人	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。									
(4)6	交通安全教室を通し交通ルールやマナーを身につける。	交通安全教室	年間	市内保育園・幼稚園等を対象に実施。 内容： ①交通安全指導員によるパネルシアター等 ②模擬道路を使用した横断歩道の渡り方及び信号の見方 ③交通安全DVDアニメ上映	123回	129回	A	公立保育園25園、私立保育園71園、私立幼稚園25園、認定こども園8園で交通安全教室を実施し、目標値を上回ることができた。									
(4)6	犯罪情報等の提供。	犯罪情報等の提供	年間	ホームページ及び毎月15日号の「広報ふなばし」で、下記表の頻度で犯罪発生件数（ひったくり・空き巣・車上ねらい・自動車盗・特殊詐欺）と交通事故発生件数を掲載する。 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border: none;"> <tr> <td></td> <td>犯罪発生件数</td> <td>交通事故発生件数</td> </tr> <tr> <td>ホームページ</td> <td>月ごと</td> <td>月ごと</td> </tr> <tr> <td>広報ふなばし</td> <td>月ごと</td> <td>月ごと</td> </tr> </table> 警察や学校等から提供される犯罪情報や不審者情報、交通安全情報などをメールで配信するサービス「くらしの安全・安心情報」を行う。		犯罪発生件数	交通事故発生件数	ホームページ	月ごと	月ごと	広報ふなばし	月ごと	月ごと	なし	なし	／	市のホームページで概ね1月ごとに「ひったくり・空き巣・車上ねらい・自動車盗・交通事故・特殊詐欺」の発生件数をお知らせした。また、警察や学校等から提供される犯罪情報・不審者情報や交通安全情報などをメールで配信するサービス「くらしの安全・安心情報」を行った。
	犯罪発生件数	交通事故発生件数															
ホームページ	月ごと	月ごと															
広報ふなばし	月ごと	月ごと															

(4)6	防犯体制の充実。	市民安全パトロール	年間	青色回転灯を装着した3台の市民安全パトロールカー「まもる号」「みはる号」「めぐる号」で市内全域をパトロール。小学生の下校時間には、校門付近で駐留警戒や啓発放送を流し、子どもたちに注意を呼びかける。	なし	なし	／	青色回転灯を装着した3台の市民安全パトロールカー「まもる号」「みはる号」「めぐる号」で市内全域をパトロールした。小学生の下校時間には、校門付近での駐留警戒や啓発放送を流し、子供たちに注意を呼びかけた。また、警察署から情報提供された不審者情報をもとに、重点的に啓発活動を実施した。
(5)4	自主防犯活動の促進。	防犯パトロール隊への支援物資支給	年間	町会、自治会、商店会、その他の防犯活動団体を単位として防犯パトロールを実施している団体に対し、防犯パトロール用の物資を支給（団体の世帯数に応じ1団体20,000円～30,000円相当分を上限）する。また、物資支給の申請期間経過後、新たに防犯パトロール隊を結成した団体に対し、一定の種類、数の防犯物資を支給する。	結成率 55.0%	結成率 55.2%	A	町会、自治会、商店街、その他の防犯活動団体を単位として防犯パトロールを実施している団体に対し、防犯パトロール用の物資を支給（団体の世帯数に応じ1団体20,000円～30,000円相当分を上限）を行った。
(5)4	防犯体制の充実。	船橋ひやりハットと防犯ネットワークの構築	年間	市内の事業所・店舗・団体等に協力を求め、不審者や犯罪者を寄せ付けないまちづくりを目指す「船橋ひやりハットと防犯ネットワーク」の新規事業所の加盟促進を行っていく。	なし	なし	／	市内の事務所・店舗・団体等に協力を求め、不審者や犯罪者を寄せ付けないまちづくりを目指す「船橋ひやりハットと防犯ネットワーク」の新規事業所の加盟促進を行った。

地域子育て支援課

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	児童健全育成を図るため。	第55回船橋市少年少女交歓大会	11月20日	例年、「お化け屋敷」を全児童ホームが参加の上実施していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点等から、お化け屋敷の実施はせず、交歓大会当日は運営補助として参加する形となった。	なし	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、例年行っていたイベントは実施できなかった。今後、児童健全育成に寄与するイベントを検討していく。
(4)3	放課後児童育成を図るため。	放課後児童健全育成事業	年間	保護者が労働や病気などで、放課後に子供だけになってしまう児童を対象に、放課後ルーム事業を実施し、児童の健全育成に努めた。	なし	なし	／	令和4年4月1日 55か所 入所児童数5,637人 放課後ルーム事業の実施により、放課後児童の居場所づくりを行い、放課後児童健全育成に努めた。待機児童が発生している放課後ルームにおいては、関係課と協議していく。

児童相談所開設準備課

重点 目標	(2)3児童虐待への対策 (4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(2)3	要保護児童等早期発見と早期対応。虐待予防。	家庭児童相談室	年間	児童養育に関する相談等を行う。	なし	なし	／	家庭児童相談室専門職19人、家庭相談員7人、心理職6人が相談に応じた。相談件数の増加や複雑化する相談内容への確に応じることができるよう外部研修に参加し、スキルアップを図った。
(4)2	子供を守る地域のネットワーク。	船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会	年間	協議会のネットワークを活用し支援対象児童等の早期発見及び適切な支援を行う。ケース情報の一元管理、関係機関との調整・協力、情報交換を行う。	なし	なし	／	協議会のネットワークを活用し支援対象児童等の早期発見及び適切な支援を行うことができた。児童相談所の支援する支援対象児童等についても、協議会のネットワークを利用して周知した。他分野にわたる多くの関係機関と連携を図ることが増え、より一層情報の一元管理、関係機関との調整・協力、情報交換において、それぞれの立場や役割を踏まえたうえでのネットワークの構築が必要になっている。

商工振興課（ふなばし地域若者サポートステーション）

重点 目標	(3)1青少年の就業能力の取得及び就労の支援 (3)2社会生活を営む上で困難を抱える青少年への支援							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(3)1	若者の働く力の育成。	サポステ基本プログラム	年間	社会人スキルアップ講座、グループワーク、働くための基礎知識、SST、ビジネスマナー、トラブルシンキング等	650人	719人	A	目標値を達成できた。就職者等数も昨年度比プラスの成果を得たので、就職決定数へのプロセスにおいて効果的な支援になったと考えられる。
(3)2	高卒認定試験合格のため。	学び直し支援（学校連携推進事業）	年間	高卒認定試験受験のための準備や、小中学レベルの再学習のサポート。	50人	17人	D	今年度は支援対象者が少なく目標値には達しなかったが、支援を必要としている若者は一定数存在することから、重要な実施事業と考える。
(3)1	働く悩みを抱える家族及び本人への相談。	土曜相談会	年間	若者に関する相談。保護者の相談。	60件	20件	D	昨年度より20件ほど減少したが、平日には来所できない保護者に対応することができ、新規登録に繋げることができた。なお、周知等に一部課題が残った。

(3)1	働く悩みを抱える家族及び本人との個別相談会。	出張個別相談会	16回	若者に関する相談。	60人	27人	C	悩みを抱える方々に、安心して相談できる公的場所（船橋市中央公民館・習志野市役所）へ来ていただき、一定の成果を得たが、告知を工夫する等の対策も必要であったと考える。
(3)1	就労への基本スキルの習得。	就職に役立つ無料パソコン教室	年間	ビジネス文書作成の為にワード、エクセル、パワーポイント、プログラミングの基本スキルを習得する講座。	200人	236人	A	目標値を達成できた。定員数を絞って実施したため、毎回満員になり、キャンセル待ちをしていた状況であった。
(3)1	若年未就労者と企業のマッチング。新規登録者の獲得及び利用者の就労につなげる。ハローワーク、ジョブカフェ等の就労支援機関と強い連携を持ち、就労につなげる。	若年未就労者合同就職フェア	8月22日 11月21日	就労に悩む若者と若年未就労者に理解のある企業が一堂に会し、お互いのマッチングを行う。（ハローワーク船橋共催）	60人	63人	A	参加企業数・定員を絞って実施したものの、昨年の実績値を超え、目標値も達成できた。特に11月に実施した就職フェアでは4社6名の就労に結びついた。
(3)1	若者の雇用に積極的な企業や人材不足に悩む企業で「職場体験」を行い、体験先企業への就職及び職場定着を促進する。	職場体験プログラム	年間	社会人として、必要な基礎能力の養成、実践的なスキルの習得、職場環境への適性を支援し、早期就職に結びつける。	40人	20人	C	コロナウイルスの蔓延状況に左右され、昨年度同様厳しい実績値であった。市の紹介による郷土資料館での体験についてはスムーズに実施でき、参加者と資料館側の両者より好評を得た。民間企業へのアプローチに課題が残った。
(3)2	現在引きこもり状態の家族への支援及びサポステ利用者家族への支援。	保護者の会	年間	保護者の体験談や情報交換、相談。	50人	13人	D	今年度の参加人数については大幅に減少した。しかし、対象者の自立や就職に悩んでいる保護者は存在しているので、周知等さらに工夫をする必要性を感じた。
(3)2	現在引きこもり状態の家族への支援及びサポステ利用者家族への支援。	保護者サポート	5月11日 8月20日	就労の悩みを抱え、その状況から抜け出し、今社会人として活躍している若者の体験談セミナーとカウンセラーとの相談会、サポステ卒業生とのフリートークを実施。	30人	14人	C	今年度は船橋市内では1回の実施になった。コロナウイルスの蔓延時期と重なり、サポステ内で少人数で実施したため、目標を下回った。しかし、市の広報（ふなばしCITY NEWS）のケーブルテレビの取材が入り、利用者・参加者の生の声が放映されたことは、サポステの周知に効果的であった。

重点 目標	(4)1施設の整備と拡充							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(4)1	安全性を確保しつつ、重点的かつ効率的に維持管理を行う。	公園遊戯施設改築工事	4年8月～5年3月	公園の老朽化した遊戯施設の改修を行い、利用者の安全性及び利便性の向上を図る。	44	44	A	老朽化した遊戯施設の改修を行い、利用者の安全性の向上を図った。
(4)1	本町4丁目公園の拡張整備。	本町4丁目公園拡張工事	4年10月～5年3月	遊具及びベンチ等の施設整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし	なし	/	遊具及びベンチ等の施設整備を行い、利用者の利便性の向上を図った。
(4)1	既設公園の施設改修、充実化。	八木が谷第2号公園ほか3公園便所改修工事及び北本町南公園防球ネット改修工事	4年9月～5年6月	八木が谷第2号公園ほか3公園便所の改修及び北本町南公園防球ネットの改修を行い、利用者の安全性及び利便性の向上を図る。	なし	なし	/	八木が谷第2号公園ほか3公園便所の改修及び北本町南公園防球ネットの改修を行い、利用者の安全性及び利便性の向上を図った。
(4)1	運動公園の施設改修、充実化。	運動公園陸上競技場便所改修工事	4年6月～5年3月	運動公園陸上競技場便所の改修を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし	なし	/	運動公園陸上競技場便所の改修を行い、利用者の利便性の向上を図った。
(4)1	法典公園の施設改修、充実化。	法典公園管理棟外壁改修工事及び消防用設備改修工事	4年6月～5年3月	法典公園管理棟外壁の改修及び消防用設備の改修を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし	なし	/	法典公園管理棟外壁の改修及び消防用設備の改修を行い、利用者の利便性の向上を図った。
(4)1	アンデルセン公園の施設改修、充実化。	アンデルセン公園コミュニティーセンター空調設備等改修工事	4年8月～5年3月	アンデルセン公園コミュニティーセンターの空調設備等の改修を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし	なし	/	アンデルセン公園コミュニティーセンターの空調設備等の改修を行い、利用者の利便性の向上を図った。

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(4)3	小学校の余裕スペース等を活用した安心・安全な子供たちの活動場所を確保し、放課後等における様々な体験活動や交流活動を支援する。	放課後子供教室推進事業	4月～3月 (月～金)	放課後や夏休み等の子供たちの安心・安全な活動場所を確保するため、小学校の施設を活用した放課後子供教室を全市立小学校55校で実施。	6.1%	4.9%	A	目標値、実績値は全児童数に対する平均利用率(日)。 令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に引き続き玩具の使用方法や活動内容を制限して実施していた。 目標値には届いていないが、前年度と比較して実績値は増加しており青少年の居場所づくりの推進に一定の効果があったと考えられる。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)5青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導 (4)5 青少年を取り巻く有害環境への対策							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	生徒の自主的活動の促進。	α祭	9月中旬	体育の部。体育委員会及部活動生徒による自主的な運営。 文化の部。生徒会本部及び文化委員会による自主的な運営。 コロナ禍による制限付きの開催となったが、生徒間のコミュニケーション力向上や絆づくりに貢献した。	なし	なし	/	体育祭については3年生のみ特別プログラムにて実施。 文化祭については感染対策を講じ、校内発表のみ行った。
(1)2	精神的・身体的成長の促進。	部活動指導	年間を通じて	心身・技術のトレーニング、各種大会参加 友情や勝つ喜び、負けた悔しさ、礼儀、挨拶等、人間力向上に繋がった。	なし	なし	/	各部活が目標設定を明確にすることで生徒個々の意識も高まり、継続した努力を行うことができた。 さらなる成長促進のため、生徒のサポートを行いたい。

(1)5	生徒の安全確保。 安全意識の高揚。	交通安全教室	4月中旬 毎月10日	通学路に職員を適宜配置。服装、挨拶、交通安全指導。 外部講師による交通安全講話（全校集会） 自転車マナーアップ隊（生活委員会による自転車乗車マナー指導） 安全安心意識の向上に繋がった。	なし	なし	／	学校周辺や通学路を中心に職員による登校指導を行った。 不審者情報など警察からの最新情報についてはHR等を有効に使い、即座に生徒に連絡している。 感染症対策で交通安全講話は一斉放送によるものとした。 自転車点検を定期的に行うことで生徒の安全への意識は高まってきている。 生活委員会の活動をより活性化させ、生徒自らの力で安全に対する意識をより高めたい。
(4)5	非行防止及び健全育成。 生活安全教育の推進。	薬物防止教育・ネットリテラシー教育	7月中旬	全校集会形式の講演会。危険ドラッグに対する誤解の払拭と警鐘に繋がった。	なし	なし	／	夏季休業中にさまざまな誘惑があることが予想されるので、映像を交えて丁寧に指導した。7月に行っている全校集会時の指導は引き続きこの形式で実施したい。 さまざまな事例を挙げて、随時指導した。引き続き、タイムリーに指導していく。

指導課

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)4スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実 (5)3指導者の養成と資質の向上							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(4)2	学校における生徒指導体制の充実を図る。	船橋市学校・警察連絡委員会	7月7日	学校と警察の生活安全課、交通課からの情報提供及び生徒指導の現代的課題に関する研修を行い、各学校の生徒指導体制の確立を図る。 会場：宮本公民館	市内全 小中高 特支 103校	市内全 小中高 特支 103校	A	新型コロナウイルス感染症防止対策のため講演は行わず、全体会において関係各課からの資料を配付し、各学校の管理職が共通理解を図った。近年、生徒指導の現代的課題が多岐にわたっており、校種によっても課題が異なるため、全体研修の内容の選定について、参加者のニーズを把握していく。
(4)4	児童生徒の悩み等に対応できる学校教育相談体制を構築する。	スクールカウンセラー全校配置（中学校）	年間	市立全中学校に配置されている千葉県スクールカウンセラーが、中学生の悩みや不安の相談に対応している。	なし	なし	／	生徒からの延べ相談件数が2,336件、延べ相談人数が2,443人で有効に活用されている。県教育委員会の配置事業のため、活動時間数の増加を県教育委員会に要望していく。
(4)4	児童生徒の悩み等に対応できる学校教育相談体制を構築する。	スクールカウンセラー全校配置（小学校）	年間	市立全小学校に配置されている船橋市スクールカウンセラーが、小学生の悩みや不安の相談に対応している。	なし	なし	／	児童からの延べ相談件数が18,136件、延べ相談人数が19,671人で有効に活用されている。平成30年度から配置された船橋市スクールソーシャルワーカーとの連携も図った。

(4)4	児童生徒の悩み等に対応できる学校教育相談体制を構築する。	スクールカウンセラー全校配置(高等学校)	年間	市立高等学校に配置されている船橋市スクールカウンセラーが、高校生の悩みや不安の相談に対応している。	なし	なし	／	生徒からの延べ相談件数が37件、延べ相談人数が37人で有効に活用されている。平成30年度から配置された船橋市スクールソーシャルワーカーとの連携も図った。
(5)3	学校における生徒指導体制の充実を図る。	小・中・特別支援学校生徒指導研修会	1月26日	小・中・特別支援学校の生徒指導主任、主事を対象に生徒指導に関する研修会を実施し、各学校の生徒指導体制の充実を図る。	市立小中特83校	市立小中特83校	A	市内を10ブロックに分け、各会場中学校の授業参観といじめをテーマに研修を行った。研修では各校から提出されたレポートの内容に基づき、事例の発表、意見交換、質疑応答等を行った。
(5)3	学校における不登校児童生徒への対応の充実を図る。	長欠対策研究協議会	5月25日 10月7日	小・中・特別支援学校の長欠担当者を対象に不登校児童生徒に関する講演会や事例検討会を実施し、長欠担当者の資質向上を図るとともに、各学校の不登校対策の充実を図る。	市立小中特83校	市立小中特83校	A	5月の標記協議会はオンラインで開催した。子どもと親のサポートセンター不登校児童生徒支援チームを招聘し、不登校の未然防止・初期対応について研修を行った。10月は、9グループに分かれ、各校の事例について意見交換等を行った。

保健体育課

重点目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)4健康教育の推進と健康増進の確保							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)2	市内中学校体育の振興を図り、市内中学生の健全育成に寄与する。	中学校総合体育大会	6月26日～7月22日	市内公立中学校28校16競技、約6,200名の参加による船橋市中学校総合体育大会を実施し、市内中学生のスポーツ活動の推進を図る。	市内公立中学校28校参加	市内公立中学校28校参加	A	令和4年度も、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、大会を開催した。熱中症についても各専門部で配慮しながら実施し、大きな問題もなく終了した。日頃の練習の成果を発揮し、各種目で熱戦が繰り広げられた。
(1)2	市内中学校体育の振興を図り、市内中学生の健全育成に寄与する。	中学校駅伝競走大会	10月15日	市内中学生約400名の参加により、中学生のスポーツ活動の推進を図る。	市内全中学校27校参加	市内中学校男女共に25校参加	A	小規模校2校が参加できなかったが、どの学校も新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、計画的に練習を実施し、本番を迎えた。生徒は学校の代表として責任感をもって精一杯取り組んでいた。
(1)4	市内における学校給食の健全な発展を促進し、食育の推進に寄与する。	学校給食PR展	令和5年2月27日～3月3日	市役所1階美術コーナーにて学校給食をPRする展示を行い、市民の理解を深める。	来場者数500人	計測困難	／	令和4年度も学校給食展を中止し、学校給食への理解を深める場としてPR展を実施し、パネル展示を行い、給食レシピを市ホームページに掲載した。来庁のついでにみることができるなどメリットはあるものの、市民に理解を深めてもらうため、ホームページの活用等、さらに検討していく必要がある。

(1)4	歯の寿命を延ばし、健康の保持増進に寄与する。	口腔衛生優良校及び優秀者表彰式	6月30日	口腔衛生優良校は、コロナ禍において積極的な学校歯科保健活動を推進できない中での表彰が公平性を欠くことから、選出を見送った。図画・ポスターコンクール入賞者に対して表彰式を実施した。口腔衛生優秀者は、例年通り各校で選出・表彰を行った。	図画、ポスターコンクール 出点数 500点	182点	D	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、学校歯科保健活動が思うようにできなかったことから、令和4年度口腔衛生優良校選出は公平性を欠くと判断し、実施しなかった。しかし、令和3年度中止となった表彰式を実施し、図画・ポスターコンクール入賞者に対して表彰を行うことができた。大きな口をあけて図画を描くという取り組みが、難しい現状から、応募点数は182点であったが、令和3年度の106点より数値は増えてきている。今後も継続した取り組みができるよう工夫し、児童生徒の歯と口の健康に対する意識の向上を目指したい。
------	------------------------	-----------------	-------	---	-----------------------------	------	---	--

児童・生徒防犯安全対策室

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)5青少年を取り巻く有害環境への対策 (4)6安心・安全な地域社会の構築 (5)4社会貢献活動に対する支援							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(4)2	防犯対策及び防犯教育の強化。	児童・生徒防犯対策連絡協議会の開催	年1、2回	地域・保護者・学校・警察・行政等で児童・生徒の防犯対策を推進するため、事業等の協議を実施。	1回以上	1回 (書面開催)	A	令和4年度については、前年度と同様に新型コロナウイルス感染症対策のため、書面での開催とした。児童・生徒の防犯対策を推進するため、町会・自治会や児童・生徒に関係する市民関係団体及び行政機関を代表する委員と情報共有等を行い、各団体との連携を図ることができた。書面での開催であったが、各団体との連携を図ることができたことから、達成度をAとした。
(4)5	交通安全教育の推進。	交通安全教室の実施	年間	市民安全推進課及び警察と連携し、交通安全教室を小学校及び中学校で実施。	64校	64校	A	児童・生徒が、自らの安全のための行動を身に付け、交通事故の被害者、加害者とならないようにするため、交通安全教室を実施した。令和4年度については、計画どおり、64校（小学校54校、特別支援学校1校、中学校9校）で交通安全教室を実施した。計画どおりの実施ができたため、達成度をAとした。
(4)6	登下校時の防犯対策及び防犯教育の強化。	スクールガード・リーダー	年間	スクールガード・リーダー研修会を定期的に開催するとともに、スクールガード・リーダー及びスクールガード、学校、警察等の関係機関と連携しながら、登下校時の防犯対策及び防犯教育の強化を図る。	13回 (研修)	13回 (研修)	A	令和4年度については、スクールガード・リーダー研修会を計画どおり13回開催した。研修会では、不審者情報等をまとめた資料をスクールガード・リーダーに配付し、意見交換を行うなど、情報共有等を行った。計画どおりの実施ができたため、達成度をAとした。

(4)6	防犯対策の強化。	不審者情報の提供	年間	児童・生徒に関わる不審者情報の収集や学校への情報提供及び各関係機関への情報提供を行う。	なし	なし	／	学校からの不審者情報に対し、警察等と連携を図り、速やかに近隣校へ情報提供を行うとともに、庁内関係各課など、関係機関への情報提供を行った。今後も、速やかな情報提供の継続を図る。
(4)6	防犯対策の強化。	防犯用品の支給	年間	市内在住の就学前児童を対象に、就学時健診時に防犯ブザーと保護者向けの案内文を配付。	なし	なし	／	未就学児童に対して就学時健診時に、防犯ブザーの配付を行った。また、使用方法等の案内文を保護者に配付し、事前に使用方法等の確認、故障等がないか、家庭で確認するよう周知した。
(4)6	防犯教育の推進。	防犯教育の推進	年間	防犯教育用として小学校1年生に「ふなっこのぼうはん」を配付するとともに、小学校2年生に冊子「ふなっこのぼうはん」を活用した学習を促進し防犯教育の推進を図る。	なし	なし	／	教育委員会で作成した「ふなっこのぼうはん」を各小学校に配付した。各小学校において「ふなっこのぼうはん」を活用した防犯学習を行い、防犯標語である「いかのおすし」を身に付けさせている。また、安全マップの作成を行うなど、児童が「自分の身は自分で守る」対応力を身に付けられるよう指導を行った。
(5)4	登下校時の防犯対策の強化	スクールガード	年間	登下校における子供を見守るボランティア活動をスクールガード事業と位置付け、腕章・帽子を貸与し、防犯活動を促進。	なし	なし	／	令和4年度の不審者情報の件数については、66件であった。事案内容については、声掛け及び露出が多く発生し、時間帯については、下校時の15時から17時までが多かった。

総合教育センター

重点目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)4スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(2)2	不登校児童生徒の保護者・家庭支援を図る。	リフレッシュ講座	年3回 (6, 10, 2月)	相談機関の事業内容の紹介や家庭での対応についての講座を開く。	90人	65人	B	第2回目のリフレッシュ講座が、子どもと親のサポートセンターにおける同様の企画と時期が重なったこともあり、参加人数が振るわなかった。次年度は、開催時期の調整をするなどして、対応していきたい。
(4)4	環境に起因する問題を抱える児童生徒の支援を行う。	スクールソーシャルワーカー配置事業	適宜	総合教育センターに9人のスクールソーシャルワーカーを配置し、学校(校長)からの派遣申請を受けて児童生徒、保護者の支援を行う。	135人	140人	A	学校(校長)からの派遣申請を受けて、児童生徒、保護者の支援を行ってきた。前年度より申請件数も増えており、その役割を十分に果たしている。

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(2)2	家庭教育上の悩みや問題を持つ保護者を対象として相談の場を設け、青少年の健全育成に寄与する。	家庭教育相談	年間	子育てや家庭教育に関する悩みや問題をもつ保護者等を対象に市内公民館等を会場にして月2回実施。また、電話による相談も随時受け付ける。相談内容によっては、関係機関等を紹介する。	なし	なし	／	幼児から高校生までの「しつけ」「遊び」など家庭教育上の悩みや問題を持つ保護者を対象として、面接と電話による相談を行った。相談の内容が多岐に渡る場合は、関係各課との連携をとりながら適切に対応することを心がける。
(4)2	子どもたちが主体的に考え、学びに向かう力を育み、将来の夢や目標を持ち、自己肯定感を高めるきっかけとする。	ふなっこ未来大学(新規)	8月8日、8月22日、8月25日、8月29日	東邦大学理学部の教員が講師となり、東邦大学の学生による企画運営委員会が「子供たちのワクワク」を念頭に内容を検討し、子供たちの伴走者となって全4回(生物・地学・化学・物理)の実験やフィールドワークを行った。	定員100%	定員165%	A	事後のアンケートの結果、87%の受講者が「受講前と比べてもっと理科が好きになった」と回答した。今回の受講者の継続した学びと、本事業を船橋市全体の理数教育の充実につなげる必要がある。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	音楽を中心とした船橋の魅力発信。	ふなばしミュージックストリート	10月15日、16日	船橋駅周辺複数会場にて、周遊型のライブイベントを開催する。	なし	来場者3169人	／	例年は1日の開催であるところを今年度は2日間の開催とし、1日目はコロナウイルス対策を徹底した屋外4会場でのライブパフォーマンス、2日目は屋内会場で弾き語りコンテストを行った。計画当時新型コロナウイルス感染症の影響で実数で目標値を設定していないため達成度は設定できない。

(1)1	音楽を通じた世代間交流。	音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭	2月5日	船橋アリーナにて、世代・ジャンルを超えた音楽祭を開催する。	なし	来場者 2030人	／	3年ぶりの船橋アリーナでの現地開催を行った。小中学生の出演者については、小学生は6年生のみ、中学生は1・2年生のみの出演とし、大人の団体についても例年よりも出演団体を絞った上、入場時の検温や手指消毒を実施するなど、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに沿った対応を行った。計画当時新型コロナウイルス感染症の影響で実数で目標値を設定していないため達成度は設定できない。
(1)1	演奏の場の提供と地域の活性化。	まちかど音楽ステージ	通年	「まちかど」で市公認の路上ライブを行い、市民に音楽を気軽に楽しめる場を提供するとともに、ストリートミュージシャンや音楽団体の育成、交流を図る。	なし	なし	／	令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施していない。
(1)1	豊かな心や創造性を育む。	文化活動普及事業	通年	審査のうえ登録された芸術家等を小・中学校へ派遣し、子供たちに身近な場所で質の高い文化活動の体験の場を提供する。	10校	10校	A	令和4年度もコロナウイルス対策をしながら予定通り10校で事業を実施した。ジャンルは伝統音楽（箏、三味線、和太鼓等）や身体表現（パントマイム）、書道（アート書道、書き初め指導）、器楽合奏など多岐にわたり、どの授業もアーティストが直接指導し、体験と鑑賞をすることができた。

青少年課

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)3青少年の居場所づくりの推進 (4)5青少年を取り巻く有害環境への対策 (5)1青少年関係機関・団体への支援							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	青少年団体と一般参加の子供たちが交流し仲間づくりを図る。	第55回船橋市少年少女交歓大会	11月20日	青少年団体を中心となり、市内の青少年団体と一般参加の子供たちが、スポーツ、レクリエーションなどを通じ世代間交流や仲間づくりを促進する。令和4年度は、会場を青少年会館に変更して開催。	5000人	4013人	A	船橋市青少年会館及び隣接する若松公園の一部にて、他の青少年に関わる団体と連携・協力し、リアル野球盤、SDGsクイズハイク、だるま落とし、ロープワーク、レクゲーム、体力測定などを行い、青少年の交流を深めることができた。
(1)1	他の地域の青少年との交流を体験し、豊かで健全な心身を培う。	船橋市・津別町青少年交流事業	8月6日～8月9日	船橋市と北海道津別町の青少年が異なった自然環境・文化の中で、互いの友情と相互理解を深める交流を行う。令和4年度は津別町の小・中学生が船橋市を訪問する予定。	40人	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(1)1	集団野外活動の体験によりたくましい青少年を育成する。	第57回船橋市青少年キャンプ	7月29日～ 7月31日	自然豊かな環境の下、集団での野外活動の体験機会を提供する。 キャンプ地 旭市立海上キャンプ場	108人	64	C	子供たちはキャンプファイヤー、野外炊飯などを通して仲間の大切さや自然の素晴らしさを体験した。 参加人数 98人（青少年64人、指導者34人）
(2)1	野外活動を親子で体験することで、親子の絆を深める及び、船橋市立大神保青少年キャンプ場の利用促進。	青少年キャンプ場イベント	7月～10月	わくわく☆自然体験（7月）、ふなばしプレイパーク、わくわく☆自然体験（8月）、クラフト工作教室、わくわく☆自然体験（10月）	9回 510人	9回 324人	B	参加者からも大変好評であり、青少年の体験機会の提供、親子の絆を深める機会づくり、キャンプ場の利用促進という目的を達成することができた。
(4)2	各青少年団体の連帯促進・行政との連携強化を図る。	少年少女団体連絡協議会	年間	各青少年団体の連帯促進、育成を図るとともに、行政との連携を強化するために、少年少女団体連絡協議会を組織・運営する。	7団体	7団体	A	交歓大会の企画運営、研修会や広報誌の発行等を通じて各青少年団体の連携促進を図ることができた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	年間	「地域の子供は地域で育てる」という観点から県の少年の日を「ハッピーサタデー」として、各公民館において地域団体等と連携を図り、様々な事業を行う。	26公民館 70000人	26公民館 13520人	D	学校完全5日制の土日の活用に伴いスタートした事業であり、令和4年度は感染症対策を講じながら各公民館事業を行うことができた。こども祭り等の事業について、人数の制限や中止となったことから参加者数が大幅に減少しているが、全ての公民館においてハッピーサタデーを実施し、青少年の居場所づくりの推進に寄与している。
(4)5	青少年が安心して生活できる社会環境の実現を目指す活動を支援する。	青少年健全育成のための啓発活動	年間	「青少年の環境を良くする市民の会」が中心となって活動している社会環境浄化運動を支援するため補助金を交付する。	なし	なし	/	青少年が安心して生活できる社会環境の実現のため、啓発活動等の実施を支援しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動を制限しながらの実施となった。
(4)5	ネット環境に対する意識や対応強化。	インターネット安全利用講座	2月	青少年が、携帯電話やスマートフォンとインターネットを適切に利用し、トラブルに巻き込まれないよう保護者啓発の講座を開催する。	2回 計80人	2回 計29人	D	令和4年度は2部構成にて1日で実施した。1部に24名、2部に5名と偏りが出ていること、定員に対する参加希望者が少なかったことが課題である。来年度に向け広報の仕方等、参加者を増やす取り組みについて検討していく。
(5)1	地域で様々な体験活動ができるよう各種団体を支援する。	各種団体健全育成補助金交付事業	年間	市内青少年団体をはじめ各種団体が行う健全育成事業に対し補助金を交付する。 （青少年団体7団体・青少年育成団体3団体・青少年育成会75団体）	85団体	48団体	C	青少年団体7団体・青少年育成団体3団体・青少年育成会38団体の計48団体に交付し、各種団体の健全育成事業に有効活用されたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止により補助金の申請を見送った団体もあったことから、交付団体数が減少した。

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)2	スポーツの普及振興及び市民の健康増進に資する。	学校体育施設開放事業	4月～3月	学校教育に支障のない範囲で登録団体等に開放する。	なし	なし	／	学校教育に支障のない範囲で運動場・体育館・プール等を登録団体に開放しスポーツレクリエーションの振興と体力づくりの高揚を図った。
(1)2	泳ぎが苦手な小学生に水に慣れてもらうことと、体力の向上を図る。	ちびっ子スイミング教室	7月下旬～8月中旬	小学校3校で4日間、午前・午後の部、各部定員20名で実施する。	なし	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)2	広く市民にマラソン競技を普及し、併せて体力の向上とスポーツの振興を図る。	2022船橋市民マラソン大会	11月13日	親子の部：2km、中学男子の部：(1年)3km(2～3年)5km、中学女子の部：3km、一般男子の部：5km、一般女子の部：3km、高校男子の部：5km、高校女子の部：3km、年齢別男子の部：5km、年齢別女子の部：3km	なし	なし	／	3年ぶりの開催となった本大会では、前回大会(2019年：850人)と比べ完走者が609人と大幅に減少したが、子どもから高齢者までの13部門で多くの走者が健脚を競い、活気のある大会となった。
(1)2	広く市民にマラソン競技を普及し、併せて体力の向上とスポーツの振興を図る。	第67回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会	1月15日	中学・高校・一般各男子のみ：19.6km(6区間)	なし	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)2	広く市民にマラソン競技を普及し、併せて体力の向上とスポーツの振興を図る。	第41回船橋市小学生・女子駅伝競走大会	2月4日	小学校男女(6区間)、中・高校女子、一般女子、(各5区間)運動公園内周回コース	なし	なし	／	3年ぶりの開催となった本大会では、小学校52チーム、中学校20チーム、高等学校1チーム、一般4チーム、合計77チーム、680名の走者が健脚を競った。誘導ミス等の残念な事象もあったが、今後は運営側で密な打ち合わせをし、そのような事象等が起こらないように努めたい。
(1)2	体力の向上とスポーツの振興及び各種目の普及を図る。	春季・夏季市民体育大会 秋季市民体育大会	3月～9月 9月～3月	小・中・高校・一般を対象に春季・夏季39種目、秋季33種目で開催する。	なし	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした競技もあったが、感染対策を講じて実施できた競技が、春季・夏季30競技(23,094名が参加)、秋季31種目(18,217名が参加)あり、前年度よりも向上した。

重点 目標	(4)1施設の整備と拡充 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(4)1	10代向けの資料の充実を図る。	YA コーナーの充実	年間	図書館に設置している10代の利用者向けコーナー（YA コーナー）の充実を図る。積極的に資料を収集するとともに、興味を持ってもらえるような資料展示を行っていく。	4館 17回	4館 42回	A	購入した資料の貸出回数をもとに、利用傾向を踏まえて選定を行った。また、より多くの資料が利用者の目に触れるように、展示の回数を増やした。今後も、利用者が関心を持ちやすいような、時節に合わせた展示を行っていく。
(4)3	10代の読書推進の向上を図る。	利用者参加型の掲示	年間	コミュニケーションボードを活用し、利用者同士の交流を図れるよう、利用者参加型の掲示を行っていく。	4館 24回	4館 29回	A	各図書館に設置したコミュニケーションボードを活用して定期的にテーマを提示し、利用者からの投稿を掲示した。年度初めに発行した情報誌でコーナーについての記事や、Twitter・HPで利用者からの投稿を掲載し、利用者への更なる周知をはかった。
(4)3	10代の読書推進の向上を図る。	中高生への情報誌の発行	年間	YA コーナーの担当者によるおすすめ本や図書館で開催するイベントの紹介、コーナーの活用方法等を掲載した「YA だより」を発行し、全図書館、公民館等図書室、市内中学校・高等学校に配布することで、図書館の積極的な活用につながるよう努める。	4回	2館 10回	A	10代向けの情報誌を西図書館で4回、東図書館で6回発行し、全図書館、公民館等図書室、市内中学校・高等学校に配布した。利用者から投稿されたイラストやおすすめ本の紹介を載せ、利用者参加型の形式をとった。
(4)3	10代の読書推進の向上を図る。	中高生への情報発信	年間	図書館ホームページ内のYAページやTwitterを用いた情報発信をしていく。	4館 40回	4館 110回	A	コミュニケーションボードのテーマや利用者からの投稿、展示の様子を、TwitterやHPでこまめに紹介した。また、今年度からは別の媒体を用いて情報発信を行う館もあった。
(4)3	10代の図書館利用の向上を図る。	10代の利用者向け事業の実施	年間	10代の利用者の興味・関心の高い講座等の事業を実施する。	4回	6回	A	10代の利用者が将来を決めるために役立つような職業に関する講座を西図書館・中央図書館共同でオンラインで開催した（ゲーム翻訳、俳優・声優）。また、学校と連携した企画展示やイベントを開催した（東図書館・薬園台高校コラボレーション企画展示、海神中学校連携展示YAコーナーへのPOP展示、東邦大学生と遊んで学ぼう〜リサイクルカードゲーム〜）。また若い世代が活用しているTwitterを活用し、オンライン投稿企画を西図書館で開催した。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	障害者の交流と社会的自立支援。	青年教室「若草の会」	4月～2月	知的障害を持つ青少年を対象に、スポーツ大会、カラオケ大会、趣味講座等を実施し、障害者同士の交流と社会的自立への支援をする。	9回	9回	A	知的障害者の自立と交流の場として、特別支援学級の先生やボランティアの協力で毎月開催している事業である。会員自身が担当役員となり、積極的に会の運営に取り組んでいる。参加者も興味をもって学習に参加している様子である。趣味講座、スポーツ体験や運動会など多種多様な内容で実施された。自立への学習と会員同士の交流ができる場として、今後も継続し実施していく。
(1)1	地域の子供たちの交流。	こどもまつり	中止	遊びやゲームなど、体験活動を取り入れ、地域の子供たちの出会いと交流の場とする。	なし	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)1	青少年の健全育成。	夏休みキッズダンス教室	7月～8月	ダンスを通じ子供たちの情操を豊かにし、健やかな育成を図る。	3回 20人	3回 43人	A	夏休みの期間を利用して、ダンスを通じ子供たちの情操を豊かにし、健やかな育成を図ることを目的に当教室を開催した。現在、新型コロナウイルスの感染が拡大しているなか、入室時の手指消毒や健康状態の管理、また、室内では密にならないよう各人の立ち位置を把握する目印を設置するなど、感染防止を図り実施した。内容はヒップホップダンスで3日間のレッスンで一曲振付を完成させて、最終日は保護者を対象に練習の成果を発表した。今回の教室で子供たちはダンスによる身体表現を学習するとともに、達成感や連帯感を養うことができた。
(1)1	青少年の健全育成。	巡回児童ホーム (小学生わくわくタイム)	5月～1月	地域の小学生が集まる場として、簡単な工作やゲーム大会等を通して児童同士の交流、社会性や協調性を育む機会とする。	5回	5回	A	地域の小学生が集まる場を提供し、集団でのゲーム大会などを通して児童同士が交流しながら社会性や協調性を育成することに寄与することができた。当公民館の地域には児童ホームがないことから巡回児童ホームは貴重な機会であり、今後も継続していきたい。

(2)2	家庭教育の推進。	就学時健診等における子育て学習	11月	小学校の就学時健診の際に、子供の成長発達への理解や生活習慣の大切さなど、家庭教育を見直す学習機会として、家庭教育の充実を図る。	3回	3回	A	保護者の大多数が参加する場での子育て学習は、普段なかなか子育て講座に参加できない保護者にとって貴重な場であったと考えられる。実施後アンケートでの保護者の満足度は高く、限られた時間ではあるが子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直す良質な学習機会を提供することができた。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	中央公民館本館家庭教育セミナー	3月16日、23日	「親子のコミュニケーション」をテーマに、ロールプレイを通じた参加者同士の体験的な学びを支援し、実践的な知識を身につける。	3回	2回	B	親子の良好な関係づくりを目的に全2回開催した。講座当日は、座席後ろの空きスペースに閲覧用として講師が設置した書籍・資料を手取る方や終了後も個別で講師に相談している方が多く、参加者の関心の高さがうかがえた。また、講座で知識を得るのはもちろんのこと、2人1組のロールプレイを行ったことで、本講座が参加者同士の交流の場（悩みを吐き出せる場所）にもなっていることを実感した。終了後のアンケートでは、すべての参加者から「満足した」との回答を得ることができ、「企画してくれてありがとう」、「また開催してほしい」とのお声もいただいた。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	家庭教育セミナー (市内全26館分)	年間	市内のPTAと連携し地域の連帯意識や教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実を図るためのセミナーを開設する。	34事業	32事業	A	地域社会に対する関心を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実に寄与することを目的に、学校、地域の団体等と連携し実施した。親子のふれあい、自然体験学習に関することなど、幅広く学習機会を提供することができた。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習 (市内全26館分)	11月	引き続き全市立小学校で翌年新1年生となる幼児をもつ保護者を対象に子育て講座を実施する。	市内全市立小学校55校	51校	A	新型コロナウイルス感染症の影響で全市立小学校における実施は達成できなかったが、保護者の大多数が参加する場での子育て学習は、普段なかなか子育て講座に参加できない保護者にとって貴重な場であったと考えられる。実施後アンケートでの保護者の満足度は高く、限られた時間ではあるが子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直す良質な学習機会を提供することができた。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	4月～2月	毎月第3土曜日を「ハッピーサタデー」とし、子供たちの豊かな心や健全な精神を培う。	12回	11回	A	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、9月実施予定分が中止となったものの、今年度のハッピーサタデーについても、工作や運動、料理に関する講座など、幅広く子どもたちが楽しめるような企画を実施した。家で一人ではできないものや普段なかなか体験できないことを企画し、どれも盛況であった。感染対策を行いながら、子どもたちの居場所作りに貢献できるよう、今後も参加してよかったと思ってもらえる事業を考えていきたい。
------	--	----------	-------	--	-----	-----	---	---

西部公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	発声練習、ワークショップ体験を通して、声優という職業に関心を持ってもらう。	みんなのあこがれ！声優体験	7月27～29日	小学生を対象とした声優体験教室。	15人	7人	C	個々の意識がとても高く、熱心に参加していた。初心者とは思えないほどの堂々とした発表も見られた。3日間連日の講座を通し、最初は初めましての関係が最終日の休憩時間には会話する姿も見受けられ友達づくりの一助となった。
(1)1	子供たちに、自分の住む地域に対してより関心を持つことを目的とする。	中山まちのむかしといま	5月13日	小栗原小学校3年生を対象とした郷土に関する講義。	150人	150人	A	地域の歴史についてスライドを使用しながら解説し、特に現在と過去の同じ場所を撮影した写真の対比では、風景が大きく変わっていたことに大変驚いていた。自分の住んでいる場所の歴史を学んでいただく貴重な機会なので、今後も継続したい事業である。

(1)2	今日テレビや携帯の動画視聴や電子書籍等の普及により、新聞・書籍等活字離れが進行し、読書をしない、読書が嫌い、その結果として文章で表現することが苦手な子供たちが増えているとの現実がある。公民館図書室の活用を踏まえ、本の選書から読書感想文までを学習する。	夏休み子供読書感想文教室	7月30日 8月10・17・24日	読書感想文教室。	20人	4人	D	本の選び方から始まり、最終日は清書まで、全4回の講座で読書感想文の書き方をより詳しく学ぶことができた。夏休みの読書感想文の宿題が選択制になったためか、参加人数は少なかった。
(1)2	乳幼児親子や小学生を対象とし、普段聴く機会の少ない生の演奏を楽しみ味わってもらおう。	おやこクリスマスコンサート	12月17日	マリンバの演奏	1回	1回	A	普段は目にする、耳にすることの少ない演奏をたくさん聴くことが出来た。
(2)1	本を通して子と保護者が楽しいひとときを分かち合い、ふれあう機会を提供する。	本はともだち	4月～3月	本の読み聞かせ、工作等。	12回	11回	A	参加したお子さんに合わせた本を選んでの読み聞かせで、毎回、親子で楽しんでいる様子がみられた。
(2)1	小学校に就学する児童の保護者を対象に子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	就学时健診等における子育て学習会	11月18日	小栗原小学校の保護者に対しての、子育て講演会。	1回	1回	A	子どもを理解する方法として、親の声掛けの仕方など具体的に聞けて大変勉強になったとの意見も多かった。就学前に、スクールカウンセラーに親しみをもってもらう意味でも有意義であったと思う。

(2)1	保護者が集い、交流・相談の場を設けることで、不安や悩みを解消する場とする。また、親子のふれあいの場とする。	西部子育てサロン	5月～3月	親子フィットネス、コンサート、工作等。	11回	9回	A	様々なイベントを計画し、親子で楽しんでもらった。また、保護者同士での会話も見られ、交流の場としても機能することができた。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	本館家庭教育セミナー	7月30日 12月10日 2月5日	小学校保護者を対象にした家庭教育に関する学習会。	3回	3回	A	「家族で学ぼう!楽しく学ぼう!」をテーマに全3回開催した。1回目はPepperを使った環境の学習、2回目は和菓子作りを通して家族で楽しんでもらった。3回目は性の話を会場で講演し、また、会場に来ることが難しい方のために動画配信も行った。共働き世帯が増えてきたこともあり、今の時代に合った事業形態を検討する必要性を感じた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	ニューススポーツゲーム大会、映画鑑賞、科学工作、文化祭、子どもフェスティバル等。	11回	13回	A	工作や運動など、様々なイベントを行った。コロナ禍で外出が難しいからか、それぞれの回で多くの申し込みがあった。これからも子供の居場所作りとなるイベントを計画したい。

東部公民館

重点目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)2	学社連携事業として日本の伝統文化である茶華道の礼儀・作法を体験しおもてなしの心を育む。	出前講座 「茶華道教室」	7月	中野木小学校に出向いて茶華道教室を実施する	50人	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(1)3	中学生が将来の社会生活を送っていくうえでの進路選択の視野を広げる。	職業講演会	12月9日	前原中学校の生徒を対象とした職業について考える講演会を実施する。	250人	299人	A	前原中学校2年生を対象に2年ぶりに行うことができた。基本的には、前原中学校の生徒とは接触しない形態(学校内のICT機器を使用)で、講演会を実施した。学校より希望の職種の中から「警察官」「消防職員」「企業(広告)」「企業(印刷)」の方々を招き、中学生の将来の職業選択に向けて視野を広げる機会を提供することができた。今後も生徒の希望に沿った講演会を実施していきたい。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、こころ豊かな家庭教育の充実	二宮小学校PTA家庭教育セミナー	9月26日 12月8日 1月26日	二宮小学校の家庭教育に関する学習会を実施する。	60人	162人	A	今年度は「親・子が心豊かに過ごせるように」をテーマに二宮小学校PTA研修委員とともに企画・運営した。1回目は「生と性の健康講座」をコロナ禍前のように5年生児童と保護者が一緒に学ぶことができた。2回目の講座では「整理収納講座」を行った。講習を通じて、より身近なものとして整理収納を感じることができ、子どもの整理整頓について、子どもの目線に合わせたやり方を学ぶことで、親子の絆を深めるよいきっかけになった。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	年間	ポッチャ・軽スポーツフェア・夏まつり・工作・デイキャンプ・こどもエコ教室・手作り年賀状・子ども春まつりを実施する。	7000人	4967人	B	今年度はコロナ禍ではあったものの人数制限が解除されすべての事業を行うことができた。地域の青少年団体のほか様々な地域団体と連携し青少年事業が実施できたことは地域で青少年を育む上で重要なことである。次年度10月より大規模改修となるが児童ホームや近隣小学校に協力頂き可能な限り事業を企画・実施していきたい。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	豊富小学校のクラブへ地域住民の方を講師として派遣し、異年代の触れ合いの場を提供する。	クラブ活動支援事業	6月22日 9月28日 11月30日 12月14日 1月25日 2月15日	豊富小学校のクラブ活動時に、北部公民館にて活動を行うサークルによるウクレレ演奏の指導を行う。	なし	—	／	北部公民館社会教育関係団体のウクレレサークルが指導者となり、子供たちにウクレレ演奏の指導を行った。弦を押さえる指の力やコードからコードへ移る時の指の動きが難しく、子供たちは一音一音、楽譜を確認しながらの演奏ではあったが、時には歌いながら、楽しく練習に取り組んでいた。サークルの皆さんも子供たちに指導することに対しやりがいを感じており、毎回季節にあわせた曲を選曲するなど工夫をしてくださった。また、サークル活動への励みにもなったのではないかと感じた。
(1)1	青少年の健全育成及び異学年の児童同士が交流できる場の提供。	巡回児童ホーム小学生わくわくタイム	6月25日 7月16日 10月22日 1月28日	簡単な工作、ゲーム大会、集団遊び。	4回	4回	A	小学1年生から参加できる工作やゲームを各種用意し、児童ホーム職員の巧みな演出で参加の児童全員が満面の笑顔で工作等に挑戦していた。また、普段接することが少ない異学年の児童同士で協力する場面も見ることができた。
(1)1	青少年の健全育成及び夏休み期間中の読書の奨励。	夏休み読書感想文教室	7月23日 7月30日 8月20日	本の選び方や読書感想文の書き方の基礎や上達のコツを学ぶ。	10人	4人	C	今回は、定員を下回る参加人数だったが、その分、講師がマンツーマンで指導することができ、参加者一人一人じっくりと感想文を書き上げることができた。講師も参加者も満足いく仕上がりになったと思う。1回目から3回目までの期間が長い為、子供たちの集中力が一度切れてしまっている様子であった。講師からも、来年度実施する際には、短期集中で日程を組んだ方が良いとの提案をいただいた。2年連続で参加してくださった保護者より「講師の指導がわかりやすく、子供が一人で書き進めることができた。」とお褒めの言葉をいただいた。
(1)2	船橋豊富高校の協力の下、地域の連携を計り、生徒による自主活動の推進と異年齢交流。	書き初め教室	12月	船橋豊富高校の生徒が、近隣小学校児童への書き初め指導を行う。	10人	なし	／	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(1)3	船橋豊富高校の協力の下、地域の連携を計り、生徒による自主活動の推進と異年齢交流。	おはなし玉手箱	2月18日	船橋豊富高校の生徒が、近隣小学校児童への読み聞かせを行う。	10人	20人	A	ここ数年はコロナ禍により中止が続いていたため、数年ぶりの開催であった。今回は、絵本の読み聞かせだけでなく、パネルシアターや工作も取り入れた内容で実施した。読み聞かせでは、感情のこもった語り口調に、参加者である小学生も前のめりになって絵本の世界に引き込まれている様子であった。工作では、新聞紙でゴルフクラブ作りを行った。高校生がほぼ1対1で工作指導をしてくださり、小学生とも楽しく会話をしながら作業を進めることができた。最後は、完成したゴルフクラブで高校生と一緒に遊ぶことができた。高校生の皆さんには、工作の下準備や読み聞かせの練習等、沢山の事前準備を行っていただき、当日は円滑に進行することができ、参加した小学生もとても満足している様子だった。
(2)1	親子のふれあい及び保護者同士の情報交換の場の提供。	巡回児童ホーム 0・1・2歳ぽかぽか広場	5月13日 9月9日 10月22日 2月10日	親子のスキンシップ遊び、紙芝居、保護者同士の情報交換。	4回	4回	A	毎回、児童ホーム職員による巧みな誘導で、不安な表情だった乳幼児が笑顔に変わり保護者とのスキンシップを深めていた。また参加親子数は、育児相談や保護者同士の情報交換の場として機能しているため、毎回のように一定数を確保することができた。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	北部公民館本館 家庭教育セミナー	9月30日 2月17日 3月3日	家庭教育に関する学習。（こどもの歯を守る お口の健康講座、こども想いのくつえらび、ひなまつリズム♪～春よ来い～）	3回	3回	A	乳幼児親子を対象に全3回実施。乳幼児が少ない地域であるため、どの回も集客が難しく、毎回定員まで達することができなかった。内容については、3回目の「ひなまつリズム♪～春よ来い～」では、音楽に合わせて、体を動かしたり鈴やマラカスで演奏をしたりなど親子で一緒に楽しめる内容となっていた。最初は、聞きなれない楽器の音に驚いていた子供たちだったが、知っている曲の演奏が流れると体を揺らしてリズムに乗っており、自然と笑みがこぼれ、とても良い雰囲気を実施することができた。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月9日	家庭教育に関する学習。（講演「子育てと親の役割」）	なし	なし	/	元校長である講師ならではの目線で、子どものかかわり方や子どもに寄り添った声掛けのポイントなどの講話をいただいた。講話の中で2つの詩を読み上げてくださり、アンケートでは「日頃の子育てについて、振り返るきっかけとなった」との感想をいただいた。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月14日 6月4日 7月29日 8月10日 9月17日 10月15日 11月19日 12月10日 1月21日 2月25日 3月18日	こどもエコ教室、アタックファイブで遊ぼう！、とよとみ夏祭り、陶芸絵付け体験、公民館deアート みんなで公民館に森をつくろう！、ポッチャであそぼう！、スポーツゲーム大会、ホットケーキミックスで作る！クリスマスちぎりパン、雪だるまの飾り巻き寿司作り、こどもけん玉教室、Let`sキッズダンス。	11回	11回	A	今年度は、北部地区生涯学習コーディネーターの皆さんの協力を得て、当館で初めて夏祭りを開催。夏休み期間ということで、平日に開催したが、定員以上の申し込みがあった。当日は、夏祭りの定番である、ヨーヨー釣りや射的など6箇所の遊びコーナーを設置し、子供たちは順番に全てのコーナーを体験することができた。参加してくれた子供たちは、とても楽しんでいる様子であり、コーディネーターの皆さんからも好評をいただいた。来年度についても、地域との結びつきを大切にし、関係団体の協力を得ながら、引き続き子供たちに楽しんでもらえる内容を実施していきたい。
------	--	----------	---	--	-----	-----	---	--

二和公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	夏休みの課題に役立つような作品を制作し、物作りの楽しさも体験できる教室を開催する。	夏休み子供工作教室	7月17～28日	オリジナル絵本作り。	10人	6人	B	「フラッグブック」と呼ばれる仕掛けのある絵本の制作に挑戦した。初日は仕掛けに重要な蛇腹折りを学び、2日目は各自で持参したイラストや写真を蛇腹に貼り付け完成させた。殆んどの子供たちが蛇腹折りに苦戦するも、率先して講師に質問しながら作業を進め、完成時にはとても喜んでおり「とても楽しかった」「家でも作りたい」という声があがった。難しい作業を通して子供たちに達成感を感じる機会を提供できた。
(1)1	化石に関する学習と発掘体験を通して、自然科学と千葉県自然への興味関心を醸成する。	化石発掘体験	7月24日	古代の動植物と千葉県内の地層・化石に関する学習及び化石発掘体験。	15人	15人	A	化石に関する講義を行った後、実際に石の中から化石を発掘する体験を実施した。うまく割れずに苦戦しながらも、葉の化石等を見つけた子供たちは興奮した様子で講師に報告していた。座学のみでなく、自身の手で化石を見つけるという体験を通して、子供たちにとって自然科学への興味と学習意欲を高めるきっかけとなったと考える。

(1)1	船橋二和高等学校書道部の顧問と部員を講師に招き書き初め指導を通して異年齢交流と仲間づくりの機会を提供する。	子供かきぞめ教室	12月17日	書き初め指導。	16人	12人	B	普段は交流のない高校生から指導を受けることに最初は戸惑い気味の子供たちであったが、お手本を目の前で書いてもらい質問に答えてもらう中で次第に笑顔を見せながら取り組んでいった。冬休みの宿題の準備だけでなく、世代間交流の場を提供することができた。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	二和小学校PTA家庭教育セミナー	11月～1月	家庭教育の充実を目指した学習。	3回 60人	2回 106人	B	新型コロナウイルス感染症拡大を受け2回の開催となった。第1回目は子供たちが自分自身で使い道を考えられるようなおこづかいの与え方について、第2回目は公開授業形式とし、子供たちと一緒に親子で生命の誕生から思春期の身体と心の変化について学んだ。終了後のアンケートで「大変参考になった」との意見が多く、有意義な講座とすることができたと言える。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	三咲小学校PTA家庭教育セミナー	11月～2月	家庭教育の充実を目指した学習。	1回 20人	2回 1115人	A	第1回目は思春期の身体の変化と生命の誕生について親子で学び、第2回目は南米アンデス地方の音楽や舞踊の学習を通して異国の文化に触れる機会を提供した。共に公開授業形式で実施したことにより「家庭内の共通の話題ができた」との声が多く、親子のコミュニケーションのきっかけを提供することができた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	体育レクリエーション、菓子作り、工作教室、他。	10回	10回	A	地域団体の協力を得て、体育レクリエーション・お菓子作り・工作教室と幅広い分野の内容を企画し実施。青少年の健全育成に貢献することができた。応募者が多数になると思われる回では、二次元コードによる申込み方法を取り、混乱も無く公平に参加者を決定することができた。今後も各団体との連携を密にして実施していきたい。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	子ども達が職業について考え体験する機会とする	夏休みに楽しく学ぼう！職業研究講座	8月5日	テレビ番組の裏側～アナウンサー体験もしてみよう！～	1回	1回	A	現在メディアと呼ばれるものはいくつあるか？朝の番組の技術さんは何時に出社するか？カメラ付きヘリコプターはいくらするのか？など、所々クイズを入れながら、また早口言葉の練習などで子ども達の興味を引き付けた。DVDでは、普段聞く事が出来ない番組制作スタッフの話などを観たあと、原稿を読む練習をして、3人ずつ舞台の上でアナウンサー・ディレクター・タイムキーパーを体験した。コロナ感染症が急激に拡大した時期とぶつかってしまった為、申し込みが少なく、大変残念であった。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実を図る	三山小学校PTA家庭教育セミナー	7月12日 9月13日 9月15日	保護者向け・助産師による「命の授業」 5年生対象・助産師による「命の授業」 6年生対象・助産師による「命の授業」	3回	3回	A	1回目は、保護者向けの内容で鶴岡助産師の強烈な圧力のある話し方から、思春期の男女の「からだ」の変化についての話を聞きながら、子どもの性器の洗い方などが事細かに説明され、男の子を持つ保護者には目から鱗であったようでした。2回目、3回目は、小学校5年生、6年生を対象にしたもので、先鋒は斉藤助産師がクイズ形式でコミュニケーションを取りながら、1回目とほぼ同じ内容についての話をし、後半は、鶴岡助産師のインパクトのある話し方で、両親や周囲の人達から、祝福され生まれてきたことを忘れずに、自分を大切にしたいとの授業で、和気あいあいと楽しく時間を共有できた。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	4月30日	子どもフラワーアレンジメント教室	12回	14回	A	地域団体（ボーイスカウト船橋第9団、三田習地区自治会連合協議会、三田習地区青少年相談員）や、管区内にある東邦大学の学生、三山児童ホームなどと連携・協力しながら実施した。昨年度は残念ながら中止に至ったものもあったが、今年度はすべて開催することができた。2月の「子どもまつり」は久しぶりの開催となり、当日は天気にも恵まれ沢山の子どもたちが来館し賑やかな三田公民館となった。来年度も各団体と連携を取りながら、子供達がより一層楽しく、学び・遊び・体験できる場を、提供したい。
			5月28日	楽しいゲームとロープワーク				
			6月18日	軽スポーツで楽しく遊ぼう！室内雪合戦				
			7月16日	夏のおたのしみ会				
			7月23日	夏休み！子どものための映画とお楽しみの会				
			9月11日	みんなで体験！防災教室（第1回）大切な人を助けよう				
			9月18日	〃（第2回）防災クイズにチャレンジ				
			9月17日	軽スポーツで楽しく遊ぼう！紙サッカー				
			10月30日	親子理科実験教室				
			11月26日	<秋のお楽しみ会>子どものためのマリコンコンサート				
			12月17日	子どもフラワーアレンジメント教室～季節を楽しむクリスマスのアレンジ～				
			1月28日	パラスポーツとお正月遊びを楽しもう！				
			2月18日	三田公民館子どもまつり				
3月11日	<春のお楽しみ会>縄文太鼓いにしえコンサート～縄文時代に音楽はあった？とび出せ！縄文のリズム～							

法典公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	環境保護の意識を身につけてもらえるよう学習する。	こども環境教室	7月23日	地球環境保護の学習と工作。	15人	9人	B	オンライン学習で環境工作体験や地球温暖化の学習が出来て、環境への興味関心を持ってもらった。
(1)1	地域の子供達に創作体験や遊びを通して、豊かな心を育むとともに、異年齢交流を図る。	こどもわくわく広場	3月18日	青少年の交流と自主活動の促進を図る。	24人	14人	C	異学年交流や生涯学習コーディネーターを交えての世代間交流を図ることができた。
(2)1	乳幼児親子から児童まで、本を身近に親しみ、読書の楽しさを伝える。	法典おはなしの広場	4月～3月	社会教育関係団体と連携して毎月1回開催し、幼少期からの読書活動の推進を図る。（全12回）	120人	79人	B	毎月、乳幼児親子から小学生や大人までの方が参加して、本を身近に親しみ、読書の楽しさを伝えることができた。今後も周知や参加方法など工夫していきたい。

(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	家庭教育セミナー	9月～1月	家庭教育力の向上を図るための講座を実施。	80人	80人	A	昨年度は、コロナ禍で1回しか開催できなくて残念でしたが、今年度は予定どおり3回実施できた。参加者のアンケートでは、どの講座も満足度が高かった。今後も子育て世代に関する家庭教育に取り組むきっかけになる講座を小学校のPTAと企画運営していきたい。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	地域の団体と連携して、SDGs体験学習や自然体験などを実施。	180人	178人	A	地域の子供たちの人気の事業の一つで、各回参加した子供たちにとっては異学年交流や生涯学習コーディネーターを交えての世代間交流を図ることができた。

夏見公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	小学生を対象に科学を楽しく学び、科学への興味や関心を育む機会とし、地域の教育力の向上につなげる。	なつみこどもサイエンスクラブ	8月	学校の先生等を講師として科学実験等を実施する。	1回	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)1	小学生を対象に盆踊りを学び、お祭りに参加することで、地域に根差した文化を理解すると共に地域住民との異世代交流を図る。	夏だ、祭りだ、盆踊り	8月	地域の民舞団体の方を講師として盆踊りの練習とうちわ作りをしてお祭りに参加する。	1回	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(2)1	親子でのリトミックを通して日頃家庭で育児をしている保護者の心身のリフレッシュを図るとともに保護者同士の交流の場とする。	親子リトミック	6月、10月	1歳から就園前の親子リトミック体操。	計30組	23組	B	音楽に合わせて親子で体を動かしたり、スティックやタンバリンを使ってリズムをとるなど、オルガン伴奏とともに楽しい時間を過ごした。参加の子供たちも生き活きとリズムをとり、母親とのふれあいに興じていた。児童ホームを会場とすることで、普段通う場所で講師指導の教室に参加できると母親たちから好評を得ている。
(2)1	日頃、子育てに追われている保護者に、無理なく身体を動かす場を提供し、ストレスを解消して親子共々リフレッシュする。	親子ヨガ	6月、10月	親子でのヨガを通して日頃家庭で育児をしている親の心身のリフレッシュを図る。	計30組	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	家庭教育セミナー	6月～1月	家庭生活、家庭教育に関する学習。	計6回	計5回	A	2学級各3回、計6回企画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大懸念のため計5回の実施となった。当初の計画どおりにはいかなかったが、食育や性教育等、家庭教育に必要な知識を学べる機会を創出できたことは保護者にとって良い経験になったと思われる。
(2)2	多くの保護者が参加する就学時健診の機会を捉えて子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	就学時健診における子育て学習	11月	子育て学習講座。(八栄小学校、夏見台小学校共催)	計2回	計1回	C	八栄小学校は協議の上、新型コロナウイルス感染症拡大懸念のため実施できなかったが、夏見台小学校については実施することができた。就学時健診の時間を有効活用し、日頃子育てで見失いがちな子供の心に寄り添うことをテーマとした講義を聞いていただき、大変満足な声が寄せられたことから、良い機会となったものと思われる。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	子供たちがスポーツや文化活動に参加し、豊かな心や健全な精神を養うとともに居場所づくりとして実施。	計11回	計8回	B	全11回のうち近隣小学校の新型コロナ感染状況や協力団体の懸念などにより4回が開催中止または見送りとなった。開催した回も規模を縮小したため、延べで350名ほどの参加となった。しかし、各回に参加した児童や保護者からは「楽しかった」「おもしろかった」の声をいただき、協力団体のスタッフも安堵していた。

(4)3	視聴覚教材等の映画を身近な公民館で上映することで青少年の健全育成を図るとともに、地域の拠点である公民館を居場所として学校間を超えた交流の場とする。	シネマ夏見	4月～3月	定期的な映画会の中に青少年も観覧できる日時・内容で上映する。	計3回	計3回	A	ハッピーサタデーの一環として実施した。依然コロナ禍が続く中、工作や運動など体験型事業が実施できないでいたが、子供たちに少しでも楽しんでもらえるよう、市所有の児童用視聴覚教材を公民館で上映した。
------	---	-------	-------	--------------------------------	-----	-----	---	--

海老が作公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	様々な催しなどに参加し交流する中で、子供たちが学習し、ふれあう経験をすることで、子供たちの健全育成に寄与する。	えびがさくこどもまつりぶち	2月26日	地域の子供たちの集いの場、交流の場として開催。クラフト作成や遊びのコーナーなどで交流し、自主的に参加したりすることで健全に成長することを促す。	なし	なし	/	事前申し込み制にするなど、感染症に配慮しながらの実施となったが、地域の青少年関係団体や、公民館利用団体等の協力を得ながら、多くのコーナーを体験してもらうことができた。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	大穴小学校PTA家庭教育セミナー	11月～2月	家庭教育に関する学習活動	2回	2回	A	新型コロナウイルス感染症の影響でしばらくできていなかった、親子製作体験を実施することができた。またネット利用の機会が大幅に増えたことから、便利さや楽しさの裏にある危険性を、子供や保護者に改めて考えてもらう講座も実施した。大穴小学校PTAと一緒に、計画から実施まで協力して、取り組むことができた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	「子供の居場所づくり」を目的に様々な創作活動・スポーツ・遊びに挑戦する。	8回	7回	A	モルックなどのニュースポーツや、工作、親子プログラミング等、毎回様々な体験を地域団体と協力しながら、実施することができた。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	自然の残っている地域性をいかし、その自然環境について学び体験をするとともに、講座を通して地域の方同志の交流を図る。	子どもホタル観察会	8月	ホタル観察会。	20人	なし	/	当日に激しい雷雨となり中止。
(1)1	夏休みの子供たちに時間がある時期を狙って、SDGsについて学習してもらうことで、自由研究の一つに考えてもらう。	夏休み親子工作講座	8月	親子で踏み台の制作と世界の木材に関するSDGsの講話。	10組	6組	B	管区の工務店が講師として、SDGsに対する考え方や実際の取り組み、世界の木材についての講話と家を建築して出た端材を使った踏み台づくりを親子で制作した。SDGsの話はとても勉強になり、踏み台づくりは楽しかったという感想であった。
(1)1	高根小学校1・2年生と地域住民との昔遊びを通じて、異年齢の交流を図るとともに子供の情操教育の支援を図る。	昔あそび体験交流学習	1月	折り紙・コマ等の昔あそび体験。	20人	70人	A	高根小学校の1・2年生を対象に行われている「昔遊び」は今回3年ぶりの開催。船橋市公民館中部ブロックのコーディネーターさんに来校して頂き、子供たちに遊び方を教えて頂いた。各エリアをグループに分かれて全て体験してもらった。昔からの遊びにみんな夢中になって遊んでいた。
(1)1	最新機器のドローンについて学び、職業理念の向上及び、将来のドローン活用の可能性を考える。	ドローン体験	8月	ドローンの講話と操縦体験	親子10組	なし	/	政策企画課から電話あり、千葉工業大学から今回のドローン体験はできない旨の連絡があり中止。

(1)1	IT時代において、プログラミングの基礎を学び、知識の取得とプログラミングの仕組みを体験することを目的とする。	子どもプログラミング講座	9月	タブレットを利用したプログラミング体験	親子10組	なし	/	計画をしていたが、講師の都合により中止。
(1)2	卓球を通して青少年の身体育成及びスポーツへの興味と関心を育てる。	青少年向け卓球開放	5月～3月	卓球開放	200人	32人	D	広くチラシを周知したが、参加人数が少なかった。毎月参加する常連もいた。小学生以上の参加者も増やしたいので、次年度は周知方法を検討したい。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	金杉小学校父母と教師の会家庭教育セミナー	6月～2月	子育てなど家庭教育に関する学習。	3回	2回	B	「心豊かな暮らしのために」をテーマに2回開催。第1回はストレス緩和や気分をリフレッシュさせるアロマの効用を学習し、アロマスプレーの制作した。第2回は子供の成長期に関わる悩みや不安を親がどう対処してよいかを学習した。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	卓球教室、紅型染め教室、クリスマス工作、マジック入門、こどもまつりなど。	1500人	261人	D	4月と7月を除く計10回開催。児童ホームや青少年相談員、千葉県金融広報委員会、千葉県ダブルダッチ協会などの方々に講師を依頼し、バリエーション豊かな事業を開催することが出来た。こどもまつりの代替えとして「すぎっこライブ」を行った。第1部は「歌とあそびとおはなし会」第2部は「マリンバコンサート」を開催し、ジャグリング体験とコンサートで盛り上がった。
(4)3	青少年の学習支援と居場所づくりを目的に、公民館の当日の空き部屋を学習場所として提供する。	空き部屋開放事業	5月～3月	当日の空き部屋を開放して、学習場所として提供する。	100人	22人	D	新学期後の出だしは利用者が多かったが、徐々に減少してしまった。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の子供たちや親子が集い、創作体験や遊びを通して成長し、豊かな心を育むとともに、「思い出づくり」の場となることを目的とする。	小室こどもまつり	2月18日	ターゲットボール・ラダーボール・大だるま落とし・型抜き・アイロンビーズ・キーホルダーづくり他	計100人	計106人	A	小室児童ホームを会場とし開催。午前・午後各50人の事前申込みとしたが、定員を超える申込みがあり好評であった。子供たちが分散してコーナーを回れるよう「スタンプラリー」を実施。3年振りの開催ににぎやかな一日となった。
(1)1	豊かな自然の中でのあそび体験を通して、異年齢や学校外の子供との交流を図る機会とする。	子供の体験活動推進事業(全2回)	①6月5日 ②8月24日	①～ファミリーキャンプ体験～ ②～子どもサイエンスセミナー化石発掘体験～	計30人	計60人	A	①八木が谷公民館との共催で初めて開催。学区内、地域間交流の機会ができた。北部地区生涯学習コーディネーター・参加の保護者の協力もあり安心・安全に館外活動を行うことができ充実した事業となった。②化石についての講義のあと、約30万年前の地層の原石を割り、虫・木の葉の化石発掘に積極的に質問する姿もみられ、自然や科学体験に対する関心が高かった。
(1)2	子供達に文章力を身に付けてもらうこと、読書・文学に関して興味を持つことを図る。	夏休み読書感想文教室(全3回)	7月27日 8月3日 8月10日	読書感想文の書き方を指導する	16人	41人	A	対象学年を3・4年生に限定し、また時間も短縮したことで、最後まで集中して講座に参加できた。感想文の書き方だけでなく本に興味を持つことへのアドバイスをされたことにより、参加者が持参した本にも興味を持つことができ、読書感想文も完成することができた。次年度も今年度に近い形で実施したい。
(2)1	乳幼児が楽しめる内容の人形劇鑑賞会	人形劇鑑賞会	2月1日	人形劇	20人	55人	A	45分という幼児にとっては長時間の開催ではあったが、手遊びを取り入れるなど子供が飽きない様工夫されていた。日常では経験する機会の少ない人形劇を親子・家族で見ることによって楽しい雰囲気を共有する機会となった。

(2)1	ベビーマッサージを通して親子のスキンシップを図る。	KeKeさんのリラクゼーションタイム	2月17日	①ベビーマッサージ ②アロマ粘土石鹸作り	30人	41人	A	小室児童ホームとの共催事業であり、講師自身が3人の子育て中ということもあり、親身になって講師自身の体験談を話され保護者へのエールやリラクゼーションにもつながっていた。また、粘土石鹸を捏ねることを楽しむ子どもが多く、親子で集中し癒しの時間を過ごされていた。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	小室公民館本館家庭教育セミナー	①9月17日 ②10月15日 ③12月16日	①「親子料理教室」 ②「親子で学ぶ環境講座」 ③「ナチュラルリース制作」	①親子8組 ②小3～6年生親子15組 ③20人	①親4・子6人 ②親6・子8人 ③11人	A	小室小学校PTA・小室中学校PTAとの共催事業であり、忙しい保護者の参加も難しい状況の中、参加された親子は、体験や実習および学習しながらの家族のコミュニケーションもとることができ、とても楽しく充実した時間を過ごすことができた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月14日 6月18日 7月23日 9月10日 11月12日・13日 12月10日 1月21日 2月18日 3月18日	軽スポーツ・工作・一輪車に挑戦・ウォークなど	10回	10回	A	コロナ禍の中、感染防止対策にも注意を払いながら、開催できた。開催時には、多くの申し込みがあり子供たちの笑顔や真剣な眼差しに楽しむ姿が垣間見れよかった。今後も、地域の青少年団体や児童ホームと連携をし、健全育成に努めたい。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)2家庭・地域・学校等の 連携手段の構築 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	浜町地区の子供達が自由に遊び、交流し自主性・創造性を伸ばしていくことを目的に実施する。また、このまつりを通して、「子供は地域で育てる」という大人の意識と連帯を醸成し、“子育てのまちづくり”を目指す。	わんぱくフェスタ	2月26日	模擬店・体験コーナーなど、各団体による催し物。	1回	1回 2522人	A	コロナ禍の影響もあり、食べ物の模擬店は実施せず、時間も午後からと縮小し実施した。関係者の工夫により楽しい催しとなり、子供たちはコロナ禍のうっふんを晴らすかのように元気に楽しんでいた。
(2)1	目の前に展開する三番瀬や東京湾を通して海について学び、団体行動の体験と親子の交流を図る。	海とのふれあい講座 親子海洋教室	—	海苔すき体験 他。	7回 親子20組	0回	/	コロナウイルスの影響で協力団体の活動が縮小しており、実施することが出来なかった。
(2)1	東京湾で泳ぐ魚の料理体験と環境学習を親子で行うことで身近な食、環境に対する共通の知識と家庭内での話題を生む	浜の子どもキッチン	11月26日	船橋産スズキの解体学習（海光物産） 小魚の料理 東京湾の環境学習	1回	1回 20人	B	当初予定としては無かった事業であったが、実施できなかった海洋教室の代わりに船橋の海のPRもかねてコロナ禍の様子を見ながら実施した。参加者は驚きに満ちた様子で魚をさわり、調理し、親子ともども真剣な面持ちで事業に集中していた。「様子が千葉テレビ放送のニュースで放送されました」
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	家庭教育セミナー	7月5日 10月18日 1月17日	家庭教育に関する講演や講義。	3回	3回 計172人	B	「救急講習」「認知症」「思春期の性」と毎回違うテーマで開催した。アンケートによるとそれぞれ好評で参加者の役に立つ内容であったと感じる。今後も保護者が何を必要としているかくみ取りながら学習内容を検討していきたい。

(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月10日	保護者が集う就学時健康診断の場を活用した子育ての学習会。 テーマ「入学前に家庭でしておくべきこと」	1回	1回 99人	A	新1年生の保護者が集う就学時健康診断の場を活用し子育て学習を実施した。短い時間の中で継続と反復、自己肯定感など重要なキーワードについてお話しいただき、子育ての参考にしてもらうことが出来た。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	4月から毎月1回 計9回	1. 手作りおもちゃ 2. みんなでおえかき1 3. エコ体験 4. サマードーム作り 5. お菓子作り 6. ボッチャ 7. 冬のお楽しみ会 8. スノードーム作り 9. みんなでおえかき2	12回 計360人	9回 計145人	A	年間を通し、若松地区青少年健全育成会、スポーツ推進委員他、地域の方々の協力をいただき、また、児童ホームと連携し、様々な講座を地域の子供たちに提供できた。今年度は、お絵かき大会やダンスのワークショップ、親子プログラミング講座など新しい内容を取り入れ、より充実した時間を提供できた。今後も地域の方々と連携し、子ども達の遊び、学び、交流の場を提供していきたい。

習志野台公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	環境保護の意識を身につけてもらえるよう学習する。	夏休みエコ教室	8月18日	SDGsの話、工作など。	1回	1回	A	SDGsをテーマに紙芝居や動画、歌などで学習し、工作では環境缶バッジを作成した。子供たちの積極的に参加する姿が見られ、地球環境について学習する意欲を感じた。
(1)1	夏休み課題のポスター制作の助力とする。	夏休みこどもポスター教室	7月～8月	ポスターの描き方の指導。	3回	3回	A	全ての参加者が3日間でポスターを完成させることができた。小学生の夏休みの宿題応援でもあったため保護者からも参加者からも大好評の講座であった。
(1)1	将棋を通して読解力、創造性を養い、参加者との交流を図る。	夏休みこども将棋教室	7月～8月	駒の動かし方や将棋の考え方を勉強し、将棋の楽しさを理解する。	3回	3回	A	参加した2日間で全員が対局できるようになった。見学に来ていた保護者及びボランティアも対局に加わり参加者同士の交流だけでなく世代間交流も達成することができた。

(2)1	親子のコミュニケーションを深め、料理の楽しさや食事の大切さを学習する。	親子クッキング教室	10月8日	親子のコミュニケーションを目的とした料理教室。	1回	1回	A	ハロウィンに絡めた料理教室とするため、ハロウィンがどのような風習かを公民館職員が説明し、その後お菓子作りを行った。講師に見栄えするケーキを依頼したため出来上がりを見た参加者からは大好評だった。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	習志野台公民館家庭教育セミナー	5月～2月	ベビーマッサージ、親子フィットネス、キッズシューズの選び方、ボディメイク&ピラティス。	4回	4回	A	どの講座も親子のコミュニケーションを大切に、親子共に体を動かしてリフレッシュすることができた。また、昨年度は実施を予定していた靴選びができなかったため、今年度は実施することができ、参加者も大変満足していた。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	習志野台第一小学校PTA家庭教育セミナー	10月～1月	家庭教育の充実をめざした学習。	3回	3回	A	習志野台第一小学校PTAが企画運営により行った。どの講座でも熱心に質問をする参加者が多数おり、和やかなムードの中でもしっかり学習できていた。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診を活用した子育て学習	11月	心を動かす関わり方、1年生になる前に学童期の子育てに備えて。(習志野台第一・習志野台第二・高郷小学校)	3回	3回	A	小学校に入学するにあたっての心構えや、子供とのコミュニケーションの取り方などを中心にした講座となった。アンケートでは「とても参考になった」が過半数を占めており、子供との関わり方の参考になったことが窺えた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5～3月	軽スポーツ、コンサート、映画会、工作など。	11回	11回	A	地域の団体で組織したハッピーサタデー事業実行委員会との協働により、企画運営している。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、コンサートやこどもまつりは規模を縮小して実施したが、参加した子供たちに大いに楽しんでもらえた。

八木が谷公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	親子いけばな教室	年間	親子で月1回、伝統文化である生け花を体験・習得する。(全9回実施)	15組	10組	B	数年連続の事業でだんだんと親子参加が難しくなっている。条件を親は参加できる時は参加という条件に緩めて受付をした。文化祭では各自の作品を展示し、参加者からは伝統文化・しきたりを学べた、親子がふれ合える時間となった、との声があった。

(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	読書感想文教室	7月27日 7月28日	本の読み方から感想文の書き方までを習う。	24人	24人	A	講師が用意したワークシートを作成、個別指導により要領を得て進むことができた。個別指導により講師が手一杯になるため、職員による子供たちへのフォローが必要とされるが、職員の指導で十分なものなのかを課題とし次回につなげていきたい。
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	子ども手まり作り教室	10月15日 10月22日 11月5日	伝統文化である手まりを製作する。	15人	11人	B	日本の伝統文化に触れ手まりを製作し、できた作品を文化祭で展示した。最終日、残り時間で参加者の子供から折り紙を教してもらい、作品に花を添え、すばらしい作品を完成させた。
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	書き初め教室	12月25日	書き初めを習う。	24人	16人	B	書き初めが冬休みの宿題である3～6年生を対象に、講師が手本を見せながらの丁寧な講座となった。子供たちも徐々に上達して渾身の一枚を書き上げ、満足のいったものとなった。小学校で学級閉鎖がありキャンセルが相次いだ。
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	子ども将棋道場	3月25日 3月26日	将棋のルールからの指導から参加者同士の対戦を経験する。	28人	9人	D	中級者以上の条件だったせいか申込みが定員まで達しなかった。女流棋士を招いての講義と将棋大会を開催し、少数の参加ではあったがどの対局も真剣に取り組み、大会では学年の垣根を越えて白熱したものとなった。
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	子供の体験活動推進事業 「ファミリーキャンプ体験」	6月5日	家族でキャンプ体験。 ※小室公民館共催	20組	20組	A	県民の森にて、講師の指導のもと家族で火おこし・おにぎり作り・レクリエーションを体験。保護者も子供と一緒に楽しんでいる様子が見られ、充実した時間となった。
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	子供の体験活動推進事業 「化石発掘体験」	8月19日	化石発掘体験。	15人	14人	A	化石発掘体験は、講義で参加者が活発に発言し、教材の原石をかなづちで割り、葉や花などの化石を発掘した。参加者は、貴重な経験に満足した様子だった。
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	地球を守ろう!! アクティブキッズ! エコ教室	7月2日 7月16日 7月30日 8月6日	エコ活動。(1回目のみ大人も参加可)	60人	33人	C	各回充実感のある講座となり、参加者からは「エコについて詳しく知ることができた」との声もあり、様々な視点からエコにつながる行動を学ぶことができた。 エコに対する興味・関心が少なかったのか、思うように参加人数が集まらなかった。

(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する	八木が谷地区4校PTA家庭教育セミナー	年間	家庭教育に関する保護者の知識と教養を高めるための学習、講義など。(全3回実施)	なし	なし	/	今回とも対象が成人だったため除外
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	年間	「子供の居場所づくり」を目的に様々な創作活動・スポーツ・遊びに挑戦する。	8回	7回	A	NPO法人団体や地域の諸団体と協働し様々な内容で実施した。今後も地域の子供たちがいろいろな体験ができるよう運営していきたい。1回の中止は小学校で学級閉鎖がありコロナ感染予防対策とした。

飯山満公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)5青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の青少年の交流を促進する。	こどもまつり	2月26日	地域の学生(小・中・高校生)の作品展示、体験コーナー他。	計1,500人	計651人	/	こどもまつりは4年ぶりの開催となったが、コロナの関係で近隣小学校のバザーやおまつり等が中止になっていたせいか、驚くほど多くの参加者にぎわった。子供も保護者も各団体による催しやスタンプラリーを楽しんだ。青少年だけでなく、親子の居場所づくりを地域ぐるみで盛り上げることができ、各団体も達成感を味わうことができた。 ※目標値は延べ人数、実績値は実人数で算出した数値のため評価なし。
(1)2	本物の影絵に触れることで子供たちの脳と心を活性化させる。	心に響く本物の影絵	11月19日	幼児対象：「おかあさんの誕生日」 小学生対象：「走れメロス」	計150人	計82人	C	なかなか見ることができない、本物の劇団が演じる影絵は子供たちだけでなく、保護者も感動していた。終了後には質問タイムを設け、影絵として映している人形を見せてくれたり、どんな仕組みで動かしているかの解説などをいただいた。また、最後には舞台裏を見せていただき子供たちには良い経験になった。

(1)5	小学校のプログラミング授業必修化に伴い学習することで順序だてて考え試行錯誤しながら物事を解決する力を養う。	iPadで学ぶプログラミング教室	7月27日	iPadでプログラミング教室。	10人	9人	A	昨年度は親子で実施したが、今回は小学校4年生から6年生を対象とし、「スマホのアプリを作る」というプログラミングだった。参加者は普段から学校でタブレットを使用していることから、皆スムーズに作業をしており、それぞれ個性のあるアプリを作っていた。「今日は楽しかった」「次回はいつですか?」と聞かれるなど、参加者にとって有意義な講座となった。
(2)1	就学時健診時に、多くの保護者が集まる機会を利用し、子育てやしつけなどの子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	就学時健診における子育て学習	飯山満小11月17日、飯山満南小11月25日	飯山満小学校 「入学に向けて大切なこと～保健室から見た子どもたち～」 飯山満南小学校 「小学校入学に向けた子育て」	計200人	計220人	A	飯山満小は保健室を運営する養護教諭の立場から、「嫌な話を聞くのではなく、楽しい話をたくさん聞いてあげること」「1日5分会話することの大切さ」をお話しされた。飯山満南小は、「子供の話は目・耳・心で聞いてあげて」「やってあげるのではなく、やり方を教えてあげて」など、大学の特任教授だが、元市内小学校の校長や子育てを終えた母の立場から、保護者へのアドバイスをしていた。保護者はみんな真剣に聞いていた。家庭教育の向上につながることを期待したい。
(2)2	ごみの種類やリサイクルの基礎的な学習を行うとともに、子供たちが環境問題を自分事として考えることができるようにする。	Pepperと一緒にSDGsを学ぼう	7月12日	飯山満小4年生を対象にPepperと一緒にごみの処理と利用について学習。	120人	127人	A	Pepperが話すことで、児童は興味深く話を聞いていた。また、ごみの種類についてちょうど社会科で学習を進めており、話し合い活動や発表を積極的に行っていた。児童からは、「これからはティッシュなども無駄使いしないようにしようと思った」「SDGsのことが気になっていたの、自然のことは知ることができて良かった」などの感想があり、ごみの環境への影響を写真を見て知ることによって分別することやごみを減らすことの大切さを実感していた。
(2)2	子どもたちが心身ともに健全に成長する上で、家庭教育の果たす役割が重要である。職業について考えることで、視野を広げ、選択肢を増やし、自分の将来について向き合うことを促す。	飯山満公民館本館家庭教育セミナー	6月22日	キャリア教育 飯山満小6年生4クラスを対象に1枚の写真から様々な仕事を連想し職業への視野を広げる。	計200人	計147人	B	飯山満小学校の6年生を対象とし、キャリア教育を行った。1枚の給食の写真から、その給食ができるまでにどんな職業の人たちが関わっているかを考える学習だった。子供の発想力はどんどん広がりが驚くべきものだった。最後にどんな職業に就きたいかを発表した。普段の授業と違った方法で職業について考えることで、視野を広げ、選択肢を増やし、自分の将来について向き合うことができるようになってほしいというねらいに少しだが近づけた。

(4)2	学習機会を提供することで、学校、地域、家庭の連携をはかり、地域の教育力の向上を目指す。	夏休みの宿題応援企画 理科実験教室	7月28日	船橋東高校理科部顧問と部員による工作教室の開催。	20人	19人	A	船橋東高校理科部員の生徒たちが、パワーポイントを使って分かりやすく講義をした後、ペンデュラムウェブと呼ばれる波のように動く振り子を作った。最後に「身近なものでふりこの運動を利用しているものは何があるか」をみんなで考え、終了した。小学校教諭志望の部員が中心となり、小学生に丁寧に教えていた。理科部はこうした活動の場がほとんどなく、個人の作業が多いとのことで、高校生たちにも良い学びの機会となった。5年生はこれから学習する「ふりこのしくみ」についての予習、6年生は復習となり、また夏休みの課題が一つ終わったと、参加者は喜んで持ち帰った。冬休み宿題応援企画とともに保護者にも好評の企画なので、今後も続けていきたい。
(4)2	「冬休みの宿題応援企画」として、書道塾に通っていない小学校3～6年生を対象に書き初め教室を開く。	冬休み宿題応援企画 書き初め教室	12月24日	船橋芝山高校書道部顧問、部員を講師とした書き初め教室の開催。	20人	15人	B	船橋芝山高校書道部に依頼するのは2回目だが、先生も生徒さんも大変熱心で、講座終了時には参加者の作品もかなり上達している。書道部の活動としてもありがたいと言ってくださり、部全体がこの講座に意欲的なので、来年度は対象人数を増やして開催する予定である。
(4)2	中学生が将来の進路や職業を選択するための学習の場を提供し、職業に対する知識や心構えを育み進路選択の視野を広げる。	二宮中学校職業講演会	2月3日	警察官・保育士・助産師を講師に招き、講師の話から職業観・人生観を学ぶ。	計500人	281人	C	11月から総合の時間を使い学習をし、1年生のキャリア教育のまとめとなる今回の職業講演会であった。将来、自分がどんな生き方をするかはどんな職業に就くかと深くかかわる。世の中には様々な職業があり、それが生活の糧になり、社会と何らかの関りを持ち、いきがいにもつながるということを考えながら、「社会人」である警察官、保育士、助産師さんから職業に就くまでの経緯ややりがい、苦勞、必要な資格、仕事の適性、働くということについて中学生へのアドバイスを話していただいた。また、生徒からあらかじめ、出された質問にわかりやすく答えていただいた。生徒は真剣にメモをとりながら、聞いていた。少しではあるが進路選択の視野を広げる手助けができたのではないかと。来年度もさまざまな方をお呼びして職業講演会を実施したい。 ※当初は二宮中学校・飯山満中学校の2校で実施予定だったため、目標値は2校分の数値。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	ペタンク大会、ボーイスカウト流キャンプ術&ゲーム、パラスポーツ、卓球教室、プラバン教室、クラフト、おみそを作ろう、マカロンで感謝を伝えよう。	8回 計200人	8回 計128人	B	今年度は、全回オンライン申請で募集した。保護者からは時間を気にせず申し込みができ、またチラシを無くしてもスマホで確認ができるため、好評だった。内容も何年か同じものが続いていたが、今年度は各団体、新しいものを企画し、子供たちを喜ばせていた。
------	--	----------	-------	--	-------------	-------------	---	---

丸山公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の子供たちに良い文化を提供し、楽しく集える場を設ける。「魅力ある街」にしていくことや「ふるさと意識」をもたせることを目的とする。	第38回子どものつどい	3月5日	作品展示、子ども発表会、手作り遊びコーナー、ゲームコーナー、おはなし会、など。	100人	1475人	A	新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催となり、食べ物関係の模擬店は例年に比べて規模を小さくしたが、当日は多くのかたにご来場いただき、盛況であった。特に子ども発表会は多くの子どもたちが参加し、大きな盛り上がりを見せた。運営は子どものつどい実行委員会として地域の関係団体が主体的に活動し、地域が連携し、交流を深める場となった。
(1)1	ウォーキングイベントを通じて、健康の増進と地域住民の親睦を深める。	秋をたずねてウォーキング	11月20日	対象者を限らない、ウォーキング教室であり、子どもから高齢者まで参加する。会話しながらの全員の完歩を目指し、参加者同士の親睦を図る。	30人	32人	A	参加者を3グループに分け、それぞれに講師が付いて安全にコースを歩くことができた。仲間に参加されている方も多く、秋から冬への季節の変化を楽しみ、参加者同士親睦を深めながら、運動することができたが、成人の参加者のみであった。
(1)1	乳幼児期、低学年に大切な読み聞かせの重要性を伝え、活発な読書活動につなげる。また、相互作用が期待できるコミュニケーション活動として読み聞かせを推進する。	まるやまおはなし会	4月16日 5月21日 6月18日 7月16日 9月17日 10月15日 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月5日 3月18日	おはなし・絵本・紙芝居などの読み聞かせ。	12回	12回	A	毎月小学校へチラシを配付するようになり、昨年度に比べて参加者数が増えた、親子で楽しめる貴重な場となっており、定期的に参加してくれている人もいる。今後も周知方法を工夫しながら、参加者を増やすよう努める。

(1)1	青少年の健全育成及び児童同士が交流できる場の提供。	巡回児童ホーム (小学生わくわくタイム)	5月19日 6月16日 7月21日 9月15日 10月20日 11月17日 1月19日	簡単な工作、ゲーム大会、集団遊び。	7回	7回	A	昨年度に比べて、多くの人が参加した。「小学生わくわくタイム」では、毎回異なる工作を用意し、何度参加しても楽しんでもらえるよう工夫を凝らしている。子供同士、または保護者の皆さんのコミュニケーションの場となっているので、今後も継続して実施する予定。
(1)3	自分の住んでいる地域を知り、地域の大人との交流の場として、顔の見える関係作りを行う。また、スタッフとして運営にかかわることによって、ボランティア活動の体験をする。	あつまれ～！ まるキッズ スタッフ	2月1日 3月4日 3月5日	3月に行われる「子どものつどい」で大人スタッフと一緒に、遊びコーナーのスタッフとして運営に参加する。または、子ども発表会の司会を担当する。	15人	9人	B	こどもたちがどの活動にも意欲的に参加した。元気いっぱいポスターで町会や公民館の掲示板を飾り、子どものつどいの周知に寄与し、当日各ブースに飾る看板や子ども発表会を華やかにする釣看板を作り、当日の会場装飾も子どもたちのおかげでとても明るくなった。子どもたちもスタッフとして活動していることに誇りをもち、「当日はたくさん友達を連れてくる」「みんなに楽しんでもらいたい」といった声が聞けた。大人のスタッフからもまるキッズスタッフはたいへん好評で、世代を超えた地域交流ができた。
(2)1	親子のコミュニケーションとふれあいを推進する。	親子プログラミング教室	8月8日	親子でプログラミング作成を通してコミュニケーションを図り、ICTについて考え、学ぶ。	20人	18人	A	アンケート結果では参加者全員から「講座に参加してよかった」「講座の内容がわかりやすかった」と言っていた。また、親子参加である点も好評だった。公民館ならではの、親子参加の事業を今後も展開していきたい。
(2)1	親子のスキンシップを育み、また「狐育て」になりがちな子育て世代の仲間づくりの場とする。	巡回児童ホーム (0,1歳ぽかぽか広場)	5月19日 6月16日 7月21日 9月15日 10月20日 11月17日 1月19日 2月16日	親子のふれあい及び保護者同士の情報交換の場。	8回	8回	A	昨年度に比べて、多くの人が参加した。「0・1歳のぽかぽか広場」では、自由に遊べる時間も設けつつ、参加者全員でふれあい遊びや体操、絵本の読み聞かせなど親子が一緒に楽しめる内容を実施。「ここでなら安心して遊べる」とのお声もいただいております、地域の皆さんに喜んでいただいているようだ。
(2)1	子育てに関する方法や悩みの相談と親子のふれあいの推進。	出張子育て支援センター	4月21日 9月1日 12月1日 3月16日	親子が気軽に集えて専門職による講座・相談が受けられる交流の場を提供する。	4回	4回	A	和室でこどもが動きまわることができ、親も専門的なアドバイスを受けることができ、好評であった。

(2)1	家族で食育について考えるきっかけとし、家族みんなが食の学びを深めることで、コミュニケーションの機会とする。	市場ツアーと食育クッキング (新規)	1月7日 1月8日	市場の見学、食育座学、イタリアンクッキングを通して食について学ぶ。	20人	19人	A	参加者からは「学びが多かった」「家族で楽しく参加できた」等好評だった。人気の講座のため複数回開催することを検討する。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	丸山公民館本館及び丸山小父母と教師の会家庭教育セミナー	9月14日 9月17日 11月28日	家庭での基本的な生活習慣を身に付けるなど、子育てのための学習機会を提供する。さらに関係団体の協力を得ながら、学校、家庭、地域の連携を深める講座とする。	3回	3回	A	多忙な生活の中ではなかなか気づかないことに目を向ける時間となり、こどもと向き合う時間を大切にしていっていきかけとなる講座となった。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時検診等における子育て学習	11月10日 11月17日	就学時期の子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さを見直してもらうための学習機会を提供する。	2回	2回	A	子どものことについてゆっくり考え直す貴重な機会となった。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	6月4日 7月9日 8月13日 9月10日 10月30日 11月19日 12月10日 1月14日 2月4日 3月11日	科学実験、けん玉教室、手作り工作、料理教室など。	9回	10回	A	新型コロナウイルス感染症対策で参加定員を少なくして実施せざるを得ず、参加を希望しても参加できないケースがあり残念であった。また、親子を対象、あるいは親子での参加を可とした企画は今年度は3回実施したが、来年度は親子間の交流を図ることも目的とし、親子で参加できる事業を充実させたい。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の子供たちや親子が集い、互いに触れ合い交流することで青少年健全育成の場とする。	塚田公民館こどもまつり	2月18日	塚田児童ホームと共に開催、工作やゲーム、ニュースポーツ、絵本の読み聞かせ、模擬店など。	2000人	3481人	A	新型コロナウイルス感染症対策により3年ぶりの開催となった。児童ホームとの共催で、公民館・児童ホームの全部屋に工作やミニSL乗車体験等の色々なイベントブースを設置した。どの部屋のイベントも待機列が出来るほどの大盛況となり、参加する子ども達の楽しそうな表情を見ることが出来た。今回の成功点や反省点を活かし、来年度も多くの方々に喜んでもらえるイベントを考え実施したい。
(1)1	科学に対する興味・関心を高める。	春休みおもしろサイエンスクラブ	3月28日	身近にあるものを使った実験。	20人	15人	B	身近にあるものを使いクロマトグラフィーとあぶり出しの2つの実験を行った。3～6年生を対象としたことで落ち着いて実験に取り組む事が出来、多くの質問もあり充実した講座となった。実験など直接体験は感性や知的好奇心を育むことができるので、今後も異なるテーマでの講座を実施したい。
(1)1	身近な体験活動を、オンライン学習として学ぶ。また、参加者が交流することで青少年の健全育成の場とする。	オンラインで学ぼう	9月17日	遠隔地の動物園とオンラインでつないだ園内ツアーを楽しむ。	50人	37人	B	初めてオンラインで講座を開催し必要機材や取扱方法など、事前に何度もテストを繰り返し、万全な状態で当日を迎えた。LIVEでの動物園ツアーは参加者からの質問に答える形式で行い、実際に動物園にいるかのような臨場感があり、参加者からは「楽しかった」「この動物園に行ってみたい」との感想が寄せられた。開催する上で様々な制約が必要となるが、オンライン講座は効果的な方法だと感じた。

(1)1	幼児期における情操の発展と読書活動の推進を図る。	こどもおはなし会	5月～3月	絵本・紙芝居の読み聞かせ。	20回	20回	A	コロナ禍から参加者数も段々と戻ってきており、児童ホームを利用する幼児親子の方達の参加が多く、定期的に参加してくれる方もいる。絵本だけでなく、紙芝居は今の子供たちには珍しく、面白さを感じているように思う。今後もより多くの親子や子供に参加してもらえるよう、広報活動に力をいれたい。
(2)1	幼児を持つ母親・父親が安心して交流できる場と、子育ての学習機会を提供することにより、親同士の友だち作りや子育ての不安解消を図る。	子育て支援ひよこ広場	5月～3月	保健師による健康&子育て相談、親子で楽しむヨガほか。	12回	6回	C	事業対象者が幼児等を持つ親子であることから、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、共催団体である塚田地区社会福祉協議会と協議した結果、全12回を予定していたが、6回だけの実施となった。来年度も共催団体である塚田地区社会福祉協議会との協議等は必要だが、出来るだけ事業回数を増やしたいと考える。
(2)1	親子で料理やパン作り等にチャレンジし、家族間コミュニケーションを図る。 子どもが料理等の楽しさを知り、その関心を高める。	親子でチャレンジ	11月12日	親子で料理やお菓子作りにチャレンジ	6組	6組	A	親子のお菓子作り教室は久しぶりの開催となる。定員6組としたなか申し込みが19組あり大変人気の講座であった。子どもがしっかりと作業が出来るよう難しくないレシピにしたことで、親子でゆっくりと工程を進めることが出来ていた。クリスマスのラッピングも施し、「友達にプレゼントする」ととても嬉しそうだった。親子間コミュニケーションを図るといふねらいを達成できた事業であった。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	本館家庭教育セミナー	7月～12月	心豊かな家庭教育に必要な学習機会の提供。	3回	3回	A	1回目では「アンガーマネジメント」の講座を、2回目では無理のない片付けをテーマに「子どもの自立を育む部屋作り」講座を行った。共に講座内や終了後も講師への質問がとても多く、参加者の関心の高さが感じられた。3回目では父親向けに「家事シェアのトリセツ」講座を行った。中々参加者数が伸びず父親対象の講座の難しさを痛感した。少人数ではあったが、ご夫婦での参加者もあり、グループワーク中心の構成としたことで参加者同士の意見交換や交流を深められる講座となった。

(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月	就学時健診における家庭教育学習。	3回	3回	A	小学校の元校長先生や、自ら子育て経験のある親業訓練シニアインストラクターの豊富な経験を踏まえた愛情豊かな子育ての講話に保護者も熱心に聞き入っていた。塚田南小学校では、講話の中で隣の人と実際に言葉の「投げ方」「受け取り方」を体験してもらうペアワークを取り入れたりと、参加者が楽しめる内容となっていた。アンケート結果も好評であり、「もっと長い時間話を聞きたい」といった意見が多かった。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	6月～3月	塚田児童ホームとも協力しながら行うスポーツ、工作、料理などのさまざまな体験活動。	10回	10回	A	年間を通して、自然体験やスポーツ体験など、塚田児童ホームとの共催や地域の団体の方々の協力も得ながら様々なプログラムを行い、コロナ禍で募集人数を減らしての対応となったが、子供たちのニーズに応えることができた内容であった。今後も管区内小学生の児童数が多い公民館ならではの対応を検討し、開催したい。

宮本公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	子供たちが遊びや製作活動とおし、交流を深める。また、公民館利用団体及び地域諸団体が同じ事業を実施することにより、地域の連携を図る。	みやもとこどもまつり	3月12日	お化け屋敷・人形劇・紙芝居・民話の語り・折り紙・模擬店など。	5,000人	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)1	初心者を対象とし、一輪車の習得を通して地域児童のふれあいと交流を図る。	一輪車教室	11月19日 11月20日	児童ホームとの共催事業で、一輪車に乗れない小学生を対象に実施。	40人	16人	C	児童ホームとの共催事業で、一輪車に乗れない小学生を対象に実施した。講師の丁寧な指導により、子供たちは2日間で少しずつ一輪車に乗れるようになっていった。練習中は皆笑顔で楽しそうに取り組んでおり、子供たちの良い交流の場とすることもできた。

(2)2	子育て等に係る学習・親子参加の機会を提供し、家庭の教育力の向上を図る。	家庭教育セミナー	2月7日 2月14日	乳幼児親子を対象に、児童ホームと共催で実施。	60人	33人	C	乳幼児親子を対象に、宮本児童ホームと共催で実施した。乳幼児期の親子で学ぼう！スキンシップのコツをテーマに、「親子で楽しく！ベビーマッサージ」と「親子の悩みを解決！ベビーホームケア」の講座を開催し、子育ての一助とすることができた。申込者が定員に達しなかったが、参加者の評判は良かったため、広報活動方法等を工夫し、今後も親子を対象とした家庭教育のための事業を継続していきたい。
(2)2	管区内小学校の就学時健診の機会を捉えて、子供の成長発達への理解や基本的生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診における子育て学習	11月10日 11月11日 11月22日	しつけ・子供の個性と夢・家庭でのルールを中心に、講師の経験を活かした講演内容で実施。 (峰台小・市場小・宮本小)	3回	3回	A	しつけ・子供の個性と夢・家庭でのルールを中心に、講師の経験を活かした講演内容で実施した。子供の小学校就学を控えて不安もある保護者にとって心に響く話であり、アンケートも非常に良い結果を得ることができた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー（こどもまつりを除く）	6月18日 7月23日 11月26日 12月3日 1月21日 2月25日 3月12日	グラウンドゴルフ・こども縁日・フラワーアレンジメント・クリスマス会・カーレット・ジャグリングショーなど。	400人	256人	B	地域で活動されている各種団体と連携し、また宮本児童ホームとの共催により、地域の子供たちが楽しく交流する機会の提供ができた。来年度も、子供たちがより豊かな体験ができるよう企画・運営に努めていきたい。

三咲公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	文章を読むこと表現することが不得意な子供を対象に、書き方のポイントや本の選び方などを学び、読書の楽しさを知るための講座を提供する。	夏休みこども応援プロジェクト 夏休み読書感想文教室	7月23日 7月30日	読書感想文の書き方、本の選び方を学ぶ。	12人	11人	A	昨年の反省をもとに、講師に講座の進め方についての要望を伝えたことでスムーズに進行できた。2日目には全員が下書きを終えて参加してくれたため個人添削ができ、おおむね感想文を書き上げることができた。

(1)1	身近な自然を注意深く観察し、子供の感性で俳句を制作し、他の学校の児童との交流を深める。	夏休み子ども応援プロジェクト 子ども俳句教室	8月4日 8月5日	公民館の周りの自然に親しみ、俳句を制作する。	12人	8人	B	毎年参加してくれる子供たちに向けて制作するものを新しく取り入れたりして変化を持たせる工夫をした。俳句制作の前の散策では身近な自然に親しむことができた。新規参加者を増やすためにさらに内容を検討したい。
(1)1	エコ工作を通して再生可能エネルギー、地球温暖化について学ぶ。	夏休み子ども応援プロジェクト 子ども環境科学教室	8月17日	地球温暖化の話とエコ工作。	20人	15人	B	夏休み恒例の講座であるが、毎年工作が時間内に終わらない子供がいるが、中高生の夏休みボランティアの協力のおかげで、無事に時間内に終わることができた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	4月～5月 7月～2月	映画会、オンラインエコ工作教室、手作りおもちゃ作り、クッキー作り、ヒップホップダンス教室、かるた大会、プログラミング教室、書初め教室、子どもフェスティバル、火おこし体験。	10回	9回	A	感染拡大防止を考慮し参加人数を制限し実施したが、どの回も楽しく参加している様子がみられた。人気の講座は継続しつつ、少しずつ新しいものを取り入れながら、安全に実施することができた。
(2)1	乳幼児の親子対象に親子のスキンシップを図り、家族の絆を深める。	本館家庭教育セミナー	5月12日 6月4日 1月21日 2月16日	親子ピクス（2回）、親子ハーブコンサート、靴の選び方講座。	4回	4回	A	児童ホームとの複合施設であることを考慮し、乳幼児の親子を対象とした講座を企画した。どの回も参加者の満足度は高かったと感じた。

新高根公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進 (4)6安心・安全な地域社会の構築							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	充実した学習機会の提供。	ゆかた着付け教室（2回）（新規）	7月21日 7月28日	夏に向けて、浴衣の着付けを学ぶ。	計20人	計5人	D	昨年まで新型コロナウイルス感染症関連から各地での納涼イベントが中止になっていたが、今年は再開イベントもあり、地区管内の中学校、高校へチラシを配布するなど周知を図った。募集開始後に感染者が全国的に増加し始めたことから申し込みが伸び悩み、当初想定していた青少年の参加者はなかった。参加者からは、「少人数で着装の仕方から、いろいろな帯結びを丁寧に指導手いだけて参加してよかった。」と声をいただいた。来年度も新型コロナの状況を見据えながら、有効な周知方法を検討して継続していきたい。

(1)1	夏休みに学習機会を提供する。	夏休み小学生読書感想文講座	7月27日 8月3日 8月17日 8月24日	読書感想文の書き方の講義と実践。	計80人	計45人	C	<p>参加した小学生全員が事前に題材の本を決め持参した。題材として選んだ本の読み方について、講師から「好きな場面や言葉に付箋紙を貼りながら読む方法」、「本と同じようなことが自分にもないか、考えながら読んでみる」、「読み終わって、自分がどのように変わったか振り返る」等を説明すると熱心に耳を傾け、原稿用紙に書き込む際の手法の講義も受けて取り組み始めた。感想文を書き始めて分からないことがあると先生に質問に行き、他の生徒もその机の周りを取り囲んで一緒に説明を聞いている状況や、生徒同士で書きたい内容を相談し助け合う様子が見受けられた。講師から書き上げている内容の題名について、「～を読んで」ではなく、「キーワードや一番好きな言葉を書いてみましょう」を提案すると、何度も本を読み返し参加者の大半が題名に変化があり感想文が完成した。</p> <p>先生が、第1回目の講座開始の際、「この講座で何ができるようになりたいですか?」と生徒全員に用紙を配布した生徒の中に「今年は、感想文を最後まで書き上げる!」と目標を掲げ、講師も常に個々の生徒が掲げた目標に向けて熱心に対応していただき生徒からの感想も好評であった。読書の楽しみ方、文章の表現力を向上させる本事業を今後も継続していきたい。</p>
(1)1	充実した学習機会の提供。	風鈴の絵付け教室	8月4日	風鈴の絵付けを体験する。	10人	23人	A	<p>小学2年生から小学6年生が参加。講師から江戸風鈴の特徴や絵付けの際の風鈴の持ち方などの技法の説明を受け、各自、透明な風鈴の絵付けに取り組んだ。講師が生徒の描いている席を回り、絵付けの配色に悩んでいる生徒がいるとアドバイスされ、静寂な中で製作が行われていた。江戸風鈴は縁が滑らかではないのが特徴で、持ち方によってはケガをするため、生徒も慎重に色付けていた。全員完成した時には、一つしかないオリジナルの風鈴の完成に笑みがこぼれていた。</p>
(1)2	「つながり」育む学習・活動の推進。	はじめての卓球教室	8月6日	小学生を対象にした初心者向けの卓球教室 講師は社会教育関係団体。	20人	なし	/	<p>ハッピーサタデー事業で開催。</p>

(1)2	日本の伝統文化にふれる体験の場を提供にする。	冬休み書道教室	12月	冬休みに伝統文化にふれる体験をする。 (かきぞめ)	20人	10人	C	開始前から参加者の小学生が自ら書道道具の準備。睦書道会の方が数人の生徒の間に入り、書き初めの書き方を指導しながら練習を始めた。何枚も書き終えた後、同団体の講師を務められ書生会の「師表」の高い地位にある先生からもご協力いただき、小学生が書き上げた2枚の書を見比べ1枚を添削し、書の「書き出し」や「はね、とめ、はらい」等、一人一人の書を丁寧に朱書きで指導していただいた。添削後、席に戻った生徒たちは、先生に朱書きで指導を受けた個所を見直してから書き始める様子が覗かれた。開始当初の書から比べると短時間の練習で添削を受け、熱心に練習した効果が書に表れていた。教室の終わりには、先生や指導に携わった睦書道会の方々に「ありがとうございました」と礼儀正しく挨拶して会場から帰る小学生もおり、書を通じて道徳心も養われた様子であった。今後も継続したい事業である。
(2)1	おはなしや読み聞かせを通して、子供たちの感受性を育てる。	おはなしの部屋	4月19日 5月17日 6月21日 7月5日 9月6日 10月18日 11月15日 12月20日 1月17日 2月21日	絵本の読み聞かせ、おはなし、手遊び、紙芝居ほか。	計200人	計201人	A	0才から2才の乳幼児を対象に親と共に参加。絵本や紙芝居では、大型の絵本の側に近づき話を聞く子や、乳児は親に抱かれながら話を聞き入る様子が覗えた。手遊びやわらべ歌では、スタッフが動作で表現すると親子で真似てみて笑い声が絶えず楽しんでした。参加者の親からは、季節ごとの行事も取り入れた読み聞かせがあり、同じ年齢層の子どもが参加できて交流できることも楽しみにしているとの声をいただいた。今後も続けていきたい事業である。
(2)1	「つながり」育む学習・活動の推進。	親子ヨガ教室 (新規)	中止	親子を対象にした、ストレスを和らげるヨガの体験講座。(2回)	20人	なし	/	講師が予定つかず中止。
(2)2	多様な学習ニーズへの対応。	iPadで初めてのプログラミング体験アプリを作ろう」(新規)	8月	プログラミング学習アプリを使用し、子供のプログラミング的思考を養う。	20人	なし	/	講師の都合で中止。

(2)2	子育て中の保護者を対象に、家庭教育について学習する機会を提供し、参加者同士の子育て情報を交換する場、仲間づくりの場とする。	しんたかね家庭教育セミナー	12月4日 12月18日	家庭教育に関する講話及び体験学習。	30組	なし	／	小学3年生から6年生と保護者の2回参加で館区内にチラシを周知、ホームページでの募集を図ったが、参加者が集まらず中止となった。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月9日 11月10日 11月15日	(高根東小学校) 入学にあたって (芝山東小学校) 就学に向けた準備 (芝山西小学校) 就学に向けての準備	なし	180人	／	3校共に「とても参考になった」、「やや参考になった」のアンケート回答が多くあった。高根東小では、地域スクールカウンセラーを講師に招き、入学後の問題のあれこれを取り上げ、「自分の居場所づくり」として感情のコントロールや怖い、痛い等の不快な感情等を抱いた際の「原因探し」を保護者も受け止め、普段の中で見守っていくことや「ほめるコツ」など、多くの生徒と向き合ってきた中からの実例をあげて説明をされた。芝山東小及び芝山西小では、講師自身の子育ての実体験も交えながら、起床と就寝時間、食事(朝ごはん)の大切さや好き嫌いの克服の仕方、入学前に自宅から学校への登下校を子と一緒にやるなど、身近にあることを具体的に分かりやすく実践したくなる方法を説明され、アンケートからも保護者から「大変参考になり、できることから実践していきたい」という言葉が書かれた意見が多くあった。3校共に講師の方が言われたのは、「あいさつ(声掛け)をしよう」と話され、日常的なことであるが、大切なコミュニケーションとなるきっかけであることを参加された方々も改めて認識されていた。今後も、子育てに関する講座を企画していく方向である。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	6月11日 7月2日 8月6日 9月3日 10月22日 10月23日 11月19日 2月18日 2月25日 3月12日	こどもたちがスポーツや文化に親しめるようにする。	300人	203人	B	子供たちがただ参加するだけでなく、体験して考えて成長できる場を提供できるように組み立てた。子供たちは事業を通して交流を深め、豊かな心をはぐくみ健全な精神を養う一助になったと思われる。また、子供たちは各回とも大変楽しみにしており、地域に根付いた事業になった。次年度も充実した内容を計画し取り組んでいきたい。
(4)6	地域の団体と連携して、地域の子供たちが安心して暮らせるような地域づくりを目指す。	しんたかねこどもまつり	3月12日	地域の団体と連携して、模擬店、ミュージカル、手芸、工作コーナー、おはなし会、その他催物を実施する。	4000人	1973人	C	当日は天候にも恵まれ、たくさんの来館者を迎えることができた。今年度は、「木のおもちゃ遊び」「ペンシルバルーン」「プラレールで遊ぼう」「鉄道模型展示」「ミニSLでGo!」「ボディーペイントアート」「おりがみ広場」「おはなしの部屋」の事業を行った。どの事業もたくさんの子供たちでにぎわっていた。中でも「木のおもちゃ遊び」は、子供たちが部屋いっぱいにあふれ、廊下に並んで待っている状況だった。また、日本大学工学部鉄道研究会の方々にご協力いただいた「プラレールで遊ぼう」「鉄道模型展示」「ミニSLでGo!」では、子供たちは興味津々に模型を見たり、運転を楽しんだりとても喜んでおり大好評だった。日本大学工学部鉄道研究会の方々には、準備から実施まで、たくさんの方にご協力いただいた。なお、今回こどもまつりの運営のお手伝いで中学生にボランティアとして受付や入場者の整理、後片付けに協力してもらった。中学生ボランティアと子供たちとの会話もあり、世代間の交流も見られた。今回のこどもまつりは、子供たちが十分に楽しんでいたと思う。こどもまつりに参加した子供たちが、将来、自分の地域のためにもっと楽しいこどもまつりにしていくことができるよう、公民館としても支援していく。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (4)3青少年の居場所づくりの推進 (4)6安心・安全な地域社会の構築							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	青少年が安心して生活できる社会環境の実現を目指す活動を支援する。	ロボラボ教室	10月	地域のIT指導者やボランティアスタッフと連携し、小学校高学年向けに簡単なプログラミング体験の場を提供する。	20人	なし	／	大規模改修工事のため中止。
(1)1	青少年が安心して生活できる社会環境の実現を目指す活動を支援する。	夏休み学習スペース	7～8月	小学生を対象に、夏休みにおける学習スペースの提供を行い、必要に応じて学習サポート等の指導を行う。	10人	なし	／	大規模改修工事のため中止。
(1)2	日本の伝統文化の体験を提供し、文化の伝承と異年齢集団の交流を図る。	冬休み書道教室	12月	冬休みの機会に小学生対象の書初めの練習会を開催し、講堂の広いスペースを利用して専門の講師の指導を受けながら書道に取り組む。	20人	なし	／	大規模改修工事のため中止。
(1)2	日本の伝統文化の体験を提供し、文化の伝承と異年齢集団の交流を図る。	和菓子作りに挑戦【新規】	8月19日	和菓子職人の方を講師に迎え、季節によって変わる色とりどりの和菓子のお話と練り切り作りを体験する。	22人	22人	A	大規模改修工事のため近隣の公民館を借りての開催となった。船橋で長年和菓子職人をされている講師の話と手の動きに、参加者は真剣に聞き入り充実した時間を過ごしていた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5～3月 10回	西船児童ホームや他の公民館を利用し、地域の青少年育成団体と共にレクゲーム・工作・音楽・料理などバリエーション豊かな内容で実施する。	280人	236人	A	大規模改修工事のため8月から休館となったが、児童ホーム他の公民館などを借りて例年通りに実施することができた。学校の違う小学生同士の交流の場を作ることもできた。
(4)6	地域の子供たちに交流の場を提供する。	こどもまつり	2月26日	ゲーム・工作・模擬店・サークル発表・読み聞かせ等、地域の大人と子供たちが共に企画、運営するお祭り。	2000人	なし	／	大規模改修工事のため中止。

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)2	学校と地域が連携して、青少年の健全育成を行う。	クラブ活動支援事業	6月22日 9月28日 11月9日 12月14日 1月25日 2月15日	薬田台小学校のクラブ活動（和太鼓）を支援する。	8回	6回 82人	B	本年度は練習回数が少なかったものの、子供たちは限られた時間の中、熱心に練習に励み、楽しんでいる様子だった。自主練習などもしたとのことだった。最後に、昼休みを利用し体育館で発表会を行ったが、見学に来た児童たちの多くが関心をもって聴いていた。社会教育関係団体が地元に貢献し学社連携もしている良いケースになっていると思う。
(2)1	健全な家庭生活と親子のふれあいの学習。	カンガルーぼっけ	4月11日 5月16日 6月13日 7月11日 9月12日 10月17日 11月7日 12月12日 1月16日 2月6日 3月13日	乳幼児親子が交流できる機会を提供する。	11回	11回 計135人	A	ミニイベントを入れながら申込制で、徐々に定員を増やしながら開催した。感染症対策の面から距離をとって別々のおもちゃで遊ぶので、参加者同士の交流は持ちづらかったが、保育ボランティアの協力のもと、参加者に十分楽しんでいただくことができた。ミニイベントの人気もあり、定員を超える申し込みがあり、リラックスできる場の提供という点では目的は果たせた。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	薬田台公民館本館家庭教育セミナー	11月26日 12月10日 2月18日	家庭教育に関する学習。	3回 計60人	3回 計95人	A	親子一緒に楽しみながら学習できる内容を、企画委員と共に検討した。仕事を持つ保護者も参加しやすいよう土曜日に開催したが、児童ホームの協力もあって定員を超える申し込みがあり、男性も6名参加し、手応えを感じた。参加者のアンケートの評価は高く、満足してもらうことができた。今後もニーズ把握につとめながら、土曜開催を継続していきたい。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月9日 11月18日	子育て学習。（薬田台南小、薬田台小）	なし	169人	/	講師によりそれぞれ特色のあるお話が聞けたが、アンケート集計結果では、多くの方から「とても参考になった」との意見を得ることができた。各学校とも短い時間の中ではあったが、生で講義を聴くということは、やはり何かしら心に響くものがあり、家庭教育の重要性を再確認するとともに、今後の子育てに役立つ講演となった。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	6月18日 7月30日 8月5日 8月31日 9月17日 10月15日 12月17日 1月7日 2月4日 3月5日	子どもエコ教室（地球温暖化の話他） ふなばしかるたで遊ぼう 障がい者スポーツの体験 ビーズでブレスレットを作ろう わくわく大道芸 他	11回	10回 502人	A	企業や地域の各種団体と連携しながら、1年を通じて様々な内容の事業を行うことができた。障がい者スポーツ、船橋の魅力を紹介する「ふなばしかるた」、工作や手芸など、子供たちは各回とも集中して取り組み、豊かな心、健全な精神を培うことができた。今後も地域の皆さんの協力を得ながら、好奇心をくすぐる多彩な事業を展開し、子供たちが集える場を提供していきたい。
------	--	----------	--	--	-----	-------------	---	--

松が丘公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の子供は地域で育てるを目標として、子供を対象に手作りの楽しさや参加する喜びを体験させるとともに異学年や世代間の交流の場とする。	こどもまつり（フェスタin松が丘）	2月18日	ゲームコーナー、工作、ボッチャ体験。	60人	46人	B	参加は不特定多数ではなく事前申し込みとし、参加者を3つのグループに分け、3つのブースをローテーションで回るプログラムで実施した。地域のスポーツ推進委員やスポーツと健康を推進する会に講師を依頼したことで地域の子供たちとのコミュニケーションが図られ世代間の交流の場が提供できた有意義な事業となった。
(1)2	地域全体で学校を支援する活動の一環として、社会教育関係団体などの公民館利用団体が小学校のクラブ活動の時間（年6回）に講師となり、児童を指導することによって学校支援と地域社会づくりに寄与する。	クラブ活動支援事業	6月22日 7月13日 9月14日 11月9日 12月21日 1月25日	太鼓、ニュースポーツをサークル会員などからそれぞれ指導を受けて体験する。	なし	179人	/	今年度も新型コロナウイルス感染防止のため茶道とオカリナのクラブ活動は中止とした。講師は感染対策を行いながら内容を工夫して指導し、子供たちはとても楽しそうに活動していた。コロナ禍で地域住民と触れ合う機会が減っているため、子供たちにとって大変貴重な時間になったと考える。地域住民と子供との交流の場としての役割を果たす事業となった。また、学校を支援する活動の一助ともなった。

(1)2	子供を対象として陶芸の楽しさや参加する喜びを体験させるとともに異学年や世代間の交流の場とする。	夏休み子供陶芸教室	7月23日 8月6日	作陶、絵付け、釉がけを体験する。	延べ30人	延べ28人	A	オンライン申請で受け付けし定員の倍を超える応募があった。カップと受け皿を課題として作陶・絵付けを行い、子供たちの独創的な作品に仕上がった。地域の社会教育団体に講師を依頼したことにより地域の子供たちとのコミュニケーションが図られ、世代間での交流ができた有意義な事業となった。
(1)2	図書に親しむ機会をつくとともに夏休みの宿題対策として活用してもらう場とする。	夏休み読書感想文教室	7月27日 7月29日 8月5日	読書感想文の書き方について学ぶ。	延べ45人	延べ42人	A	オンライン申請により定員を上回る応募があった。多くの子が読書感想文に苦手意識を持っていたが、講師の丁寧な指導により順序だてて文書を描くコツをつかみ感想文を仕上げた。この教室は、子供だけでなく指導法のわからない保護者にとってもニーズの高いものと思われ家庭教育の支援になったと考える。
(2)1	子育て支援事業として、乳児親子を対象に子育てについての育児不安の解決を図るとともに参加親子同士の交流の場とする。	子育て支援事業「おひさま」		松が丘地区社会福祉協議会と共催により乳児親子を対象に遊び場を提供し保護者同士の仲間づくりを支援する。	なし	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(2)1	親子のコミュニケーションとふれあいのきっかけづくりをする。	親子で非常食を作ってみよう	8月21日	非常食の調理体験をとおして親子で防災について考えると同時にコミュニケーションを図る。	親子10組	4組	C	調理実習前に災害時の避難行動の講話があり、自宅避難をすることを前提として、災害時に温かい食事をとることでストレスが軽減されることを学んだ。ライフラインが止まった時の調理の注意を親子で考えながら実習をした。募集定員に対し応募者が少なかったが、非常時の備えを見直したいなどの意見もあり、親子で災害時のこと考えるきっかけづくりになったものとする。
(2)1	親子のスキンシップを育み〔孤育て〕になりがちな子育て世代の仲間づくりの場とする。	親子リトミック	6月21日 7月12日 10月18日 12月20日	松が丘児童ホームとの共催でリトミックを通して親子で運動する場を提供する。	延べ160人	延べ151人	A	様々な楽器をやフラフープなどを使って、親子でリズム遊びを楽しんだ。また、ピアノに合わせた表現では初めは落ち着かず動き回っていた子供が次第に先生の指示を聞いて真似することができるようになり、事業の中で成長を見ることができた。親子のふれあいの場だけでなく、保護者同士の交流の場となり仲間づくりの一助となった。

(2)1	親子を対象としたクリスマスイベントを開催し、親子の交流を深める。	親子クリスマス会	12月8日 12月9日	松が丘児童ホームとの共催で演奏会とクリスマスカード作りを楽しむ。	延べ60人	延べ139人	A	パネルシアターやシルエットクイズ、クリスマスにちなんだ歌や踊りを親子で楽しみ、サンタやチーバ君と記念撮影をした。全体的にとっても楽しんでいる様子だった。参加者からはクリスマスの雰囲気を味わいながら親子で楽しむことができたという声がたくさんあった。親子が交流を深めている様子から目的は達成したものとする。
(2)1	楽器演奏を聴いたり触れたりする機会を通して、親子がリフレッシュできる場を提供する。	オータムコンサート	10月13日	松が丘児童ホームとの共催で楽器演奏を聴いたり触れてみる。	60人	32人	C	昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染対策として30分を2回実施し1回の定員は30人とした。親子で楽しく聞ける曲をハーブで演奏し、ハーブの弦の数や材質を説明をしながら25弦の小型ハーブや超小型ハーブの音を鳴らし楽器を紹介した。ハーブを間近で見たり聞いたりするのを楽しみにしている人が多かった。保護者もハーブの音に癒されている様子だった。次年度も親子がリフレッシュできるよう計画したい。
(2)1	親子を対象として絵本の読み聞かせを通して図書に触れる機会を提供する。	おはなし会		松が丘児童ホームとの共催で社会教育団体の会員が絵本の読み聞かせをする。	なし	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	本館家庭教育セミナー	9月28日 1月25日 2月22日	「子供の成長に合わせた子育てを学ぶ」をテーマに家庭教育の諸問題を学び、心豊かな家庭教育に寄与する。	60人	24人	C	1回目「小中学生の片づけしやすい部屋作り」、2回目「ネットトラブルから子供を守るためには」、3回目「思春期を迎えた子供との接し方」の講演を実施した。今年度から中学生の保護者も対象として、小・中学校へのチラシの配付、広報ふなばし・館報・SNSなどを活用し周知に力を入れたが参加数は伸びなかった。参加者が少なかったものの、どの講座でも講師へ積極的に質問する意欲的な姿勢がみられた。家庭教育に関する講座は関心が高い人が参加する傾向があるため、関心の低い人に参加してもらうための方法を検討していきたい。
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会を提供する。	就学時健診等における子育て学習	11月24日	家庭教育の重要性を多くの保護者に理解してもらうために、就学時健康診断の機会をとらえて、子育て学習を実施する。	なし	57人	/	子供の心身の成長に原風景が影響を与えること、子供を受容すること、欠点は長所、など保護者に分かりやすい内容の講演となった。保護者が多く集まる機会を捉えた子育て学習が重要であることから、次年度の講師についても精査検討していく。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月7日 6月18日 7月16日 9月24日 10月22日 12月17日 1月21日 3月18日	こども環境講座、Pepperと環境講座、和太鼓を叩いてみよう、プラバンと工作、ボッチャ、書き初め教室、ビーズ工作、木工作。	延べ 212人	延べ 119人	C	今年度はすべてのプログラムを実施することができた。12月の書き初め教室では、昨年度に引き続き船橋古和釜高校に講師依頼をし、先生と生徒による丁寧な指導で参加した子供たちは高校生と楽しく交流していた。学社連携の観点から次年度以降も継続を検討したい。申込みはすべてオンライン申請により募集を行ったが、「和太鼓を叩いてみよう」と「プラバンと工作」以外は定員を下回った。今後は楽しいことを連想させるタイトルを付けるなどの工夫が必要であるとする。
------	--	----------	---	---	------------	------------	---	---

高根台公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	本の選び方や読書感想文の書き方のポイントを学び、読書の楽しさを知ると共に、文章表現力を養う。	読書感想文の書き方講座～うまくなるコツ～	7月～8月	本の選び方から読書感想文の書き方の指導まで。	16人	16人	A	講座ではワークシートに本のあらすじを簡単に記入し、心の中がいっぱいになった事を書き出した。次に書き出した項目を、自分で考えた順番で並べてみるという分かりやすい手法で行い、最後に見直しを行って清書をした。子どもたちは分からないことをすぐ講師に聞いて感想文の完成に向け努力した。読書の楽しさを知るとともに、文章表現力を養うことのできる本事業の意義は大きく今後も継続したい。
(1)1	地域周辺に在住の子供とその保護者を対象に、交流と情報交換を図り地域の輪を広げていく。	たかね台子どもまつり 春だ！ジャンプだ！ 2023	3月	あそび、ゲーム体験や人形劇などの鑑賞。	3000人	1552人	C	午前と午後の2部制で開催した（12時～13時は消毒・休憩時間）。模擬店はなし、各部屋に1団体として設定し規模を縮小して行った。受付票をチラシに印刷し配布したり、受付済みの人への目印をつけたりすることで、受付の混雑を回避することができた。模擬店がなかったことと、団体数が例年より少なかったことから、参加者の延べ人数は少なくなったが、かなりにぎわい、参加者からは今年は開催できてよかったとの声が多かった。

(1)1	小学生を対象に手作りの楽しさや身近な科学への関心を高めていく。	夏休み 子ども工作教室	8月	児童を対象に夏休みを活用して手作り工作等に取り組み、創意工夫し科学への関心を深める機会とする。	20人	20人	A	今年度は1回のみ開催とし樹脂粘土でLEDライトを作成した。子どもたちは、初めは硬かったが一生懸命に思い思いのものを作り、楽しそうだった。工作するには時間は決して長い時間ではなかったが、生涯学習コーディネーターら大人の補助もあり、皆満足のいく作品を完成させることができた。会の終わりに、LEDライトをつけて会場の明かりを消すと、歓声が上がった。工作を通して、科学的好奇心を育み、同年代や年代の違う人とかかわりを経験することができた。
(1)1	お正月の伝統的な外遊びである凧あげの大会を実施し、手作り凧を中心に昔遊びの楽しさと奥深さを知るとともに、参加者の交流を図る。	新春 子ども凧あげ大会（中止）	1月	昔から伝わるお正月の外遊びである“凧あげ”の楽しさを知り、地域における児童の交流を図る。	20人	なし	/	講師都合により中止。
(1)1	少子高齢化が進む地域の状況の中で、子ども達の健やかで健全な成長を願い、学校と地域が協力して事業を行う。	総合学習支援事業	5月～11月	高根台第二小学校・高根台第三小学校と連携して事業を行う。箏の教室等。	350人	541人	A	今年度は高根台第二小学校のみで行った。「ゆか下文庫と仲間たち」の方による読み聞かせを行った。皆、本の世界に入りこんでいるようだった。また、おすすめの本もたくさん持ってきていただき、一人ずつ本に触れられて読書に親しむよい機会となった。
(1)1	宇宙事業の学びを通じ子どもの科学的好奇心をはぐくむとともに親子の交流を図る。	高根台宇宙の学校	6月～8月	飛ぶ種の模型、風車などを作り、宇宙に関する学習を行う。	20組	19組	A	昨年度、応募数が多かったため、今年度は全3回の講座とした。どの回でも、どのようにしたら長く遠くに飛ばせるか、なぜそうなるのかなど、よく考え工夫しながら取り組む姿があった。レポートは表を入れたり、写真を張り付けてわかりやすくしたりして保護者と協力しながらうまくまとめることができた。発表は緊張したという声があったが、上手に発表をしておりよい経験になった。「工作が楽しかった」、「また来年も参加したい」という声が子どもからも保護者からもあった。親子の交流を図り、科学的好奇心を育むという目的が達成できたと思われる。

(1)1	社会教育関係団体の学習を小学生に体験してもらい、地域住民との異世代交流を図る。また、地域の人と交流するという「総合学習の一環」として、学校、地域、公民館の三者の連携協力の中で教育的な成果をあげる。	小学生の公民館 サークル体験学習	11月	各サークルの体験活動。	78人	74人	A	例年公民館を会場にし、2～5日間程度行っているが、今年度は公民館の改修工事と学校側の都合により、高根台第三小学校で2日間行った。高根台公民館を拠点とする社会教育関係団体のうち大正琴、茶道、太極拳、フラダンスなど7種類のサークルに講師として授業を行ってもらった。子どもたちは普段行ったことがない活動を行うことができ、また、普段関わらない大人との関わりを経験することができ、意義深いものになった。
(2)1	日本の伝統文化である竹と和紙を使った和紙を親子で作り、手作りの楽しさを知るとともに親子の交流を図る。	親子 和紙作り教室 (中止)	12月	我が国の伝統文化である和紙作りの教室を実施し、手作りの楽しさを知るとともに親子の交流を図る。	16人	なし	/	講師都合により中止
(2)2	同じ悩みをかかえる母親たちの交流と情報交換の場としていく。	子育て講座 にこにこワイワイ子育てキャンプ	5月～12月	育児にかかりきりで孤立しがちな親を支援し、同じ悩みをかかえる親同志の交流と情報交換を通じて、自分の発見と心のリフレッシュが出来るよう、講座や実技を通じて日頃の問題を解決していく場としていく。	10組	全7回 216人	/	乳幼児を持つ保護者のストレス発散の場、母親の交流、情報交換の場として機能している。昨年度から年間を通しての募集ではなく、回ごとの募集としており、新型コロナウイルスの影響により、今年度も定員を制限し開催した。回ごとの募集だと興味のあるもののみ参加できるが、ヨガやフラダンスなど子どもと一緒に参加できたり、ストレス発散になったりするようなのは定員が埋まりやすく、講話や読み聞かせなどは定員が埋まりにくい傾向があった。 各回10組程度の予定だったが、回によって募集数が異なることから、令和5年度は全体の人数として計画する。

(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	高根台公民館本館 家庭教育セミナー	6月～7月	子供たちが心身共に健全に成長する上で地域における連帯意識や教育力を、地域社会の中で高めると共に、心豊かな家庭教育の充実に寄与するよう、子を持つ親を対象に子育てに関する課題を学習する。	30人	4人	D	全3回で、小学生やその保護者を対象にインターネットやスマホとの付き合い方を学ぶことを予定していたが、第1回・第2回ともに参加者が非常に少なかった。また、第3回はチラシを配布しなおし、配布する学校を増やして募集をかけたが、応募人数が0人だったことから中止とした。応募が少なかった原因としては、ニーズがなかったこと、開催日が学校の行事等と重なってしまったことなどが考えられる。来年度以降は学校のPTAを巻き込んで計画するなど、ニーズに合った内容を開催したい。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	そば打ち体験 手作りおもちゃと昔あそび みんなでゲームを楽しもう アウトドア講習会 他。	10回 250人	10回 167人	B	主に第3土曜日を「ハッピーサタデー」とし、子どもたちの居場所づくり事業として開催している。年10回の開催を計画したが、各団体の協力により予定通り終わることが出来た。調理実習や興味を引くゲーム、季節的な催し（クリスマス飾りなど）には応募者が多かった。高根台公民館は改修工事のため半年間休館であったが、児童ホームの協力も得ることにより子どもたちにとっては身近な催しとして親しまれた。

海神公民館

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (2)2家庭教育に関する事業の推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	地域の青少年に係る団体や組織との連携により、遊びや制作活動等を通して豊かな心を育てる。	海神地区 こどもまつり	3月	室内ゲーム・チャレンジコーナー・模擬店 他。	なし	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
(1)1	一輪車の初心者を対象に、一輪車の楽しさを知るとともに参加者の交流を図る。	一輪車教室	6月4日 6月5日	初心者のための一輪車教室。	20人	20人	A	今年度は定員を20人に増やし実施した。壁伝いに黙々と練習する姿を、廊下から保護者の方が見守っている姿が印象的であった。子供たちはあきらめることなく、2日続けて頑張り、何人かは乗れるようになった。参加した子供たちは今後も児童ホームで練習を続けたいと話していた。

(1)2	陶芸を体験することで、日本の伝統文化を学び、豊かな心や健全な精神を。	子ども陶芸教室	8月4日 8月18日 8月27日	陶芸の基本を学ぶ。	15人	17人	A	海神公民館にある陶芸釜を使用し、海神公民館陶芸団体連絡協議会の協力をいただき、子供たちに陶芸の楽しさ、作る楽しさを体験してもらうことができた。1回目は基本のマグカップのほか、葉っぱの形や丸や四角いお皿などを作り、7日ほど乾燥させた後素焼きをした。2回目は器に絵を書き葉をかけ、その後本焼きをした。完成した作品はみな個性があり立派なものであった。自分の作品をみて、焼く前と焼いた後の違いに感動する姿が印象的であった。陶芸団体連絡協議会の皆さんには、準備から指導、窯での焼成、作品の受け渡しまでお世話になった。子供たちの夏休みの思い出として、よい体験となった。
(2)2	子育て中の保護者が子育ての不安・悩みを相談する場を提供する。	海神公民館家庭教育セミナー	7月7日 7月14日	子育てに関する学習。	20人	12人	B	科学的根拠に基づいた観点からの子育てアドバイスは、新鮮な内容で、新たな発見や気づきになったものと思われた。 第1回終了時の子育てのアンケートについては、個別の相談内容に触れることとなることから、講師と慎重に実施方法の検討を重ねたが、結果として参加者の満足度に繋がったものと思われる。終了後のアンケートでは、もっと聞きたい内容であった、回数がもっとあっても良かった、続編を期待しています等、自由記載欄への記入も多く、全員がとても参考になったとの回答であり、参加者の満足度は非常に高いものになった。もう少し多くの方に聞いていただきたい内容であったと感じた。
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～ 3月	忍者体験・卓球を楽しむ・環境講座・クラフト工作・親子でお菓子作り・お絵描き教室・レクスポゲーム・折紙教室・クリスマスリースづくり。	264人	249人	A	海神児童ホームとの共催で体を動かす事業や、クレパスで絵をかいたり、折紙教室、工作など様々な体験の機会を提供できた。新型コロナウイルス感染予防対策のため定員を減らして実施してきたが、本来ならば多くの子供たちに参加してもらいたい、今後も子供たちに楽しんでもらえる講座を企画していきたい。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (2)2家庭教育に関する事業の推進 (2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (4)3青少年の居場所づくりの推進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	大学の研究者の指導を受けて実験に取り組むことにより、子供たちに科学の楽しさを知ってもらい、好奇心を大切にしたい学びの機会を提供する。	こどもサイエンス教室（全2回の学級講座）	7月28日 7月29日	子どもの科学実験教室。 令和4年度は「人工イクラ?!を作ってみよう!」「水を分析してみよう!ー水道水、市販水の違いー」の2テーマに取り組んだ。	2回 計40人	2回 計33人	A	日本大学生産工学部教授からは、実験の基本的な手順をはじめ器具の使い方などの丁寧な指導があり、参加した子供たちはとても熱心に取り組んでいた。人工イクラ作り、泥水のろ過、バックテストでの観察などを体験し、科学の楽しさを感じるとともに、参加者相互の交流も含めて学びの深い講座になったと感じている。
(2)1	読書教育の一環として、子供の情操教育と親子のふれあいの場を提供する。	おはなしいろえんぴつ	原則毎月第3木曜日	幼児とその親を対象に、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、親子のふれあいの場とする。	12回 計180人	なし	/	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	坪井公民館本館家庭教育セミナー	9月3日 11月6日 12月3日	家庭教育にかかる学習 令和4年度は「千葉ジェッツふなばしからのメッセージ～夢に向かって挑戦する子どもたちへ～」 「筆ペンによる美文字」 「親子で調理実習～手作りパン～」の3講座を実施した。	3回 計150人	3回 計107人	B	子どもたちの夢に寄り添うことを目的とした講演会から筆ペンや調理実習などの体験活動まで、内容については、全て船橋市立坪井小学校のPTAに相談させていただき、その意見を基本に実施した。実際の講座の中でも保護者の力強い支援をいただきながら、子どもと保護者の温かいふれあいにつながる講座になったと感じている。
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	坪井中学校PTA家庭教育セミナー	10月12日 11月9日 12月11日	家庭教育にかかる学習 令和4年度は「中学生とSNS」「中学生の性について「性」のお話、「生」のお話」「船橋市立坪井中学校吹奏楽部 Team つばい Concert」の3講座を実施した。	3回 計150人	3回 計88人	C	SNSの危険性や中学生の「性」など、中学生を取り巻く様々な問題についての保護者の学習から、地域と子どもたちが一つに結ばれた感動的な船橋市立坪井中学校吹奏楽部によるコンサートの開催まで、中学校PTAと公民館による企画・運営により効果的に実施することができた。子どもたちと保護者のふれあいは勿論、子どもたちと地域住民との交流にもなり手ごたえを感じた。

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月21日 6月18日 7月16日 8月27日 9月17日 10月15日 11月26日 12月18日 1月21日 1月28日 3月4日	子供たちがスポーツと文化に親しむとともに、豊かな心や健全な精神を培う日として11回の事業を開催した。	11回 計220人	11回 計203人	A	新型コロナウイルス感染症予防対策に配慮しながら全11回の実施を達成することができた。坪井地区社会福祉協議会、坪井地区スポーツ推進委員会、船橋市スポーツと健康を推進する会など、地域団体と一緒に企画して子どもたちの居場所づくり事業を実施できたことは、子どもたちを温かく見守る地域の大人たちと子どもたちをつなぐことになり、子どもたちの居場所づくり事業であるとともに地域交流事業にもなり、大きな手ごたえを感じた。
(4)3	坪井地区の子供同士が交流し、豊かな情操を育てる場を提供する。	子どもまつり「つばいハッピーサタデー」	3月4日	子どもたちが交流を深めるため、軽スポーツ、ゲーム、迷路遊び、かるた等を実施	1回 80人	1回 74人	A	新型コロナウイルス感染症予防対策により、事前申込制の「子どもまつり」として、ハッピーサタデーに位置付けた。坪井地区社会福祉協議会、坪井地区スポーツ推進委員会、伝えよう船橋の会、坪井児童ホームの支援により、地域と一体となった事業ができたと感じている。

青少年センター

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (3)3青少年の非行防止と保護活動の強化 (4)1施設の整備と拡充 (4)6安心・安全な地域社会の構築							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
(1)1	不登校児童生徒への支援の充実。	一宮ふれあいキャンプ	6月～9月	船橋市不登校対策事業のひとつとして小・中学校の不登校児童生徒を対象にした長期プログラムの事業を実施する。 6月 事業説明会 8月 キャンプ準備会、一宮ふれあいキャンプ(2泊3日) 9月 ふりかえりの会	満足度90%以上	満足度97.5%	A	新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの実施となった。自然や人とのふれあいを通して、参加児童生徒の生活改善等がみられ、学校復帰への意欲につながった。不登校児童生徒が一人でも多く参加し、満足のいく体験活動となるようにしていきたい。 ○事後アンケートでは、満足度が97.5%であった。 ○参加者合計 47名(児童生徒24名 指導者23名)

(3)3	<p>青少年の非行防止と保護活動の強化 青少年非行の早期発見・未然防止を目指した街頭補導活動の強化。</p>	<p>街頭補導活動</p>	<p>年間</p>	<p>計画補導 青少年センターの計画に沿って、150人以内の青少年補導委員が地域毎（市内7箇所）の補導を行う。（8月を除く毎月実施）近隣市との合同補導及び情報交換を行う。 地区補導 市内を12地区に分け、各地区の計画に沿って、補導委員の居住する地区の補導を行う。（毎月実施）11月に列車補導を行う。 地区別学校訪問 各地区毎に補導委員が地区内の全小・中・高等学校を訪問し、情報交換を行う。 センターパトロール 市の行事や学校行事等にあわせて、センター職員によるセンターパトロールを随時実施する。</p>	<p>街頭補導実施回数 450回</p>	<p>街頭補導実施回数 364回</p>	<p>A</p>	<p>今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため計画補導は中止となった。さらに、地区補導においても列車補導を中止したり、店舗内への立ち入りを控えたりした。補導活動が制限された中ではあるが、情報交換で、不審者情報や生徒のたまり場、店舗情報などを共有することにより、非行の未然防止や防犯に貢献している。 ○街頭補導実施回数 364回 ・計画補導 中止 ・地区補導179回 ・地区別学校訪問66回 ・センターパトロール119回 ○補導従事者人数 1,423人 ○補導合計人数 329人 <場所別> ・ゲームセンター 43人 ・店舗付近 50人 ・公園 72人 ・路上148人 ・その他 16人 <行為別> ・状況確認 225人 ・帰宅指導 93人 ・迷惑行為 11人 <学識別> ・小学生 251人 ・中学生 51人 ・高校生 27人</p>
(3)3	<p>青少年センター利用促進。</p>	<p>広報活動</p>	<p>年間</p>	<p>広報誌の発行・配布 青少年補導委員連絡協議会広報紙（はばたき）2回 要覧（あゆみ）1回 センター便り（ふれあい）6回 ホームページでの活動内容紹介 情報交換・収集 関係機関、団体との会議、小・中学校の巡回活動を通じて、情報の交換、収集を行う。 講演会、研修会への参加 学校、関係団体等の要請に積極的に応じるようにし、青少年の健全育成・非行防止の啓発や青少年センター利用促進の依頼をする。</p>	<p>センターからの広報誌年9回発行 講演会・研修会年50回参加</p>	<p>センターからの広報誌年10回発行 講演会・研修会年51回参加</p>	<p>A</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため計画していた研修会・講習会が中止になることもあったが、関係機関、団体、学校との連携を図った。青少年の健全育成及び非行防止のための講演会や研修会、情報交換・収集に努め、情報発信を行った。 ○広報誌等の発行10回 ・青少年補導委員連絡協議会広報誌（はばたき）2回発行 ・要覧（あゆみ）1回発行 ・センター便り（ふれあい）7回発行 ○講演会・研修会等への参加51回 ・千教研船橋支会参加8回 ・中学校生徒指導連絡会参加31回 ・県補導委員大会参加1回 ・県補導委員連絡協議会ブロック研修会参加1回 ・市補導委員連絡協議会研修会参加1回 ・隣接地域補導関係者連絡会参加4回 ・市補導委員連絡会理事会参加5回</p>

(3)3	<p>青少年の健全育成・非行防止 青少年の自立回復を図るための効果的な相談活動の推進。</p>	<p>相談活動</p>	<p>年間</p>	<p>来所相談 親子、学校教員等の来所による相談を行う。訪問相談 家庭、学校等を訪問し、相談を行う。電話相談 随時、電話による相談を行う。 メール相談 メールによる相談を行う。 継続相談 相談の結果、相当の期間、援助することが望ましい青少年については、継続しての通所・訪問を通じて相談にあたる。 小学校訪問 前期（6～7月）、後期（1～2月）に小学校を訪問し、不登校や問題行動等について協議を行い、支援につなげる。</p>	<p>来所相談活動 2,500件</p> <p>小学校訪問全55校の訪問</p>	<p>来所相談活動 1,480件</p> <p>小学校訪問41校の訪問</p>	<p>B</p> <p>ここ数年、新型コロナウイルスの影響で通所・訪問相談の件数は激減していたが少しずつ相談者は増加してきている。相談を受け、学校や家庭との連携を図りながら、電話相談、来所相談、学校訪問、家庭訪問を行い、ケースに応じて関係機関や学校と連携して対応することができた。児童生徒をめぐる問題は、今後も多様化、複雑化していくことが予想される。社会の変化や個々の家庭状況に応じた相談活動や学校支援をしていきたい。</p> <p>○来所訪問相談 1480件 ・不登校1089件 ・登校渋り12件 ・集団不適応(反)107件 ・集団不適応(非)100件 ・いじめ50件 ・不良交友1件 ・暴力行為12件 ・窃盗・盗癖・万引き1件 ・金品持ち出し5件 ・家庭内暴力・反抗34件 ・DV・虐待1件 ・しつけ2件 ・情緒不安定4件 ・その他62件</p> <p>○小学校訪問(前期6月～7月)、後期(11月～12月) ・訪問学校数 41校(訪問回数82回)</p>
(3)3	<p>SNSによる問題行動等の早期発見・未然防止。</p>	<p>学校ネットパトロール</p>	<p>年間</p>	<p>市内小・中・高・特別支援学校の児童生徒を対象に定期的なネットパトロールを実施し、書き込みや画像等によるいじめや犯罪被害から児童生徒を守る。</p>	<p>不適切な投稿等600件</p>	<p>不適切な投稿等1498件</p>	<p>A</p> <p>高等学校の検知数が大幅に増加している。今年度は10月、11月、3月の検知数が多くなっている。今年度はリスクレベル3が1件検知された。委託業者に重点的なパトロールを依頼するとともに、当該校と教育委員会で協議し、対応した。</p> <p>○検知総数1498件 リスクレベル内訳 ・レベル1 1416件 ・レベル2 81件 ・レベル3 1件</p> <p>※レベル1・・・緊急性はないが必要に応じて適切な指導、対応が望ましいもの。 レベル2・・・緊急性はないが早急の対応、指導が望ましいもの。 レベル3・・・犯罪予告や児童生徒の生命に関わる緊急性の高いもの。</p>

(4)1	青少年センターの整備拡充。	青少年センターの整備	年間	青少年の健全育成や非行防止に係わる諸活動推進の利便の向上を図る。	なし	なし	/	青少年の健全育成や非行防止に係わる諸活動推進を図るため、関係機関・団体と青少年問題について、協議及び情報交換をおこなった。多様化する青少年の問題に対し、個々に応じて家庭・学校・関係機関・団体などと連携して対応していきたい。
(4)6	青少年の健全育成・非行防止。	環境浄化活動	年間	環境浄化 警察署や青少年の環境をよくする市民の会と連携し活動する。 環境調査・点検 学校訪問及び補導活動の際に、環境の点検、啓発活動を行う。	浄化点検活動 460回	浄化点検活動 364回	B	警察署や青少年の環境をよくする市民の会と連携し、20歳未満の飲酒防止キャンペーンに参加した。学校訪問及び補導活動の際に環境の点検、啓発活動をおこなった。新型コロナウイルスの影響により、活動が中止・縮小したことが浄化点検活動回数の減少につながっている。 ○浄化点検活動364回 ・地区別学校訪問66回 ・地区補導回数179回 ・センターパトロール119回

青少年会館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進							
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値	実績値	達成度	総合評価
	(1)1 遊びを通して体力の向上と参加者同士の交流を図る。	室内レクゲーム であそぼう!	5月28日	室内ペタンクなど6種類の室内ゲームの体験。	小学生 30人	小学生 7人	D	募集開始から実施日までの期間が短かったことと、2か月続けての室内レクリエーション企画だったためか、参加申込者が定員30人に対して、7人と少なかった。しかし、人数が少ないことで順番待ちもなく、自由に遊んでもらうことができたので、子供たちにとってはよかったのではと思われる。今後、同様の企画をする際は、募集方法や期間について検討したい。

(1)1	遊びを通して体力の向上と参加者同士の交流を図る。	忍者修行道場	6月11日	9～10種類の修行場所（障害物アトラクション）を巡り、遊びを通して体力の向上を図る。	小学生 30人	小学生 30人	A	コロナウイルス感染予防のため、参加者が密集しないよう1回当たりの人数を8～10人を1グループとして、3～4グループに分けて、グループ毎の総入れ替えでの実施を考えていたところ、参加者のみんなが指定していた時間より早く集まってしまい、待機場所が密集してしまったため、全員が入っても問題ないか講師に確認し、総入れ替えをやめ、参加者全員を同時に体育館に入れ、自由に遊び、自由に帰ってもらうこととした。みんな、一生懸命に修行メニューに取り組んでいる姿が見られ、子供たちの体力向上に一役買うことができた。
(1)1	絵を描く技術・スキルの習得や豊かな想像力・表現力を養うとともに、参加者同士の交流を図る。	クレパスチョークアート	8月3日	「クレパスで描くチョークアート」黒い画用紙にクレパスを使って好きなものの絵を描く。	小学生 24人	小学生 20人	A	昨年度から企画していた事業であったが、新型コロナウイルスの影響により開催できずにいたが、今年度、ようやく開催することができた。コロナウイルス感染防止を踏まえ、密にならないよう募集人数を絞り、換気、消毒等の感染対策を取って実施した。はじめての開催で募集した定員が集まるか心配されたが、広報への掲載および地域の小学校児童にチラシを配布したところ、キャンセル待ちが出るほどの申し込み状況であったが、当日に欠席者が多く出た。当日のため、キャンセル待ちの子供に連絡ができず、参加者数が減ってしまった。
(1)1	料理への関心、興味を高め、家庭におけるお手伝いの動機付けを図る。	小学生料理教室	10月15日	家庭におけるお手伝いできる料理を学ぶ調理実習。	小学生 16人	小学生 16人	A	新型コロナのため、調理等飲食物を扱う催しは、しばらく見合わせていたが、参加者数を絞り、感染予防に十分注意しながら開催することとした。講師に考えてもらったメニューは、子供たちでも簡単にできる内容で、学年を問わず、みんなが作業できて、出来上がりにも満足してもらえたものと思われる。講師もわかりやすく材料や調理手順を説明し、4人一組の班にアシストが一人ずつ付いて補助をしていただいたおかげで、無事に全員料理を完成することができた。

(1)1	書初め課題への学習指導を行い、学校授業の一助とするとともに、参加者同士の交流を図る。	冬休み小学生書きぞめ教室	12月24日	小学校書初め課題の練習と清書。	小学生 28人	小学生 18人	B	新型コロナ感染防止のため、なるべく少ない人数、短い時間として、各クラス1時間の枠とした。3～4年生クラスは、時間をオーバーした参加者もいたが、なんとか次のクラスとの入れ替え時間には終了できた。5～6年生クラスでは、ほとんどの参加者が時間内に書き終えていた。講師は「子供たちの集中力から時間的にはちょうど良かったと思う」という意見であった。終了後に取ったアンケートでも「先生のアドバイスでうまく書けた」「冬休みの宿題が1つ終わって良かった」などの感想が多かった。また、付き添いで来ていた保護者からも宿題が終わって大変助かったとの意見も聞かれた。 なお、直前のキャンセルや欠席者が多数あり、参加者数が少なくなってしまった。
(1)1	ケーキ作りを通してものづくりの楽しさを味わうとともに子供たち相互の交流を図る。	クリスマスケーキづくり	12月10日	クリスマスに家でもできるケーキづくりを学ぶ実習。	小学生 16人	小学生 16人	A	新型コロナのため、参加者数を絞り感染予防に十分注意しながら開催した。講師に考えてもらったレシピは子供たちでも簡単にできる内容で、みんなで作業するところと、一人ひとりが作業するところがあって、みんなが出来上がりにも満足することができた。講師のわかりやすい説明と、4人一組の班に一人ずつ、アシストに付いていただいたおかげで、無事に全員がケーキを完成することができた。アンケートでも「楽しかった」「またケーキづくりをやりたい」「家でも作りたい」との感想が多く寄せられ、当初の目的を達成できたものと思われる。
(1)1	ケーキ作りを通してものづくりの楽しさを味わうとともに子供たち相互の交流を図る。	バレンタインケーキづくり	2月4日	バレンタインデーに向けたお菓子づくり実習	小学生 16人	小学生 16人	A	今回は調理工程も少なく、時間に余裕があり、後片付けを子供たちにも手伝ってもらった。また、参加者同士や講師との会話も盛り上がり、楽しい雰囲気でも過ごしていた。教室の終わりには、講師から班毎の講評でお褒めの言葉をいただいた。終了後のアンケートでも、「楽しくケーキ作りができた」「友達ができてうれしかった」「また参加したい」などの感想が多く寄せられ、当初の目的を達成できたものと思われる。

(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	小学生サッカー教室	9月17日 9月18日	サッカーの基礎練習とミニゲーム	小学生 25人	小学生 15人	B	今年度の教室は、対象学年を3年生～6年生とした。開催日程も3連休の土・日ということもあり、参加申込者が定員に達しなかった。また、参加者のほとんどが3～4年生で、5～6年生が少なかった。昨年度も低・中学年が多く、高学年が少ない状況であった。このことから4年生までのニーズが多いものと思われ、今後は日程や対象学年について再検討したい。
(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	小学生硬式テニス教室	7月28日 7月29日	硬式テニスの基本技術を学び面白さを体感する。また、テニスを通じてスポーツマンシップを身に付ける。	小学生 20人	小学生 20人	A	新型コロナの感染予防や熱中症の予防にも注意した教室の運営について、講師とも共通認識をもって実施した。講師には初心者、経験者の各クラスに応じた丁寧な指導をしていただき、子供たちからもとても分かりやすかったとの感想が聞かれた。テニスの楽しさや難しさを体感してもらうことができた。
(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	小学生アイススケート教室	8月25日 8月26日	アイススケートを体験するとともに基礎技術を学ぶ。また、参加者同士の交流を図る。	小学生 20人	小学生 19人	A	今年度は、講師によるレッスン時間を10分多くして、より理解度を上げられるようにした。自由滑走の時間が短くなったが、講師のレッスンが長くなった分、昨年より上達した子供が多かったように思われる。子供たちのアンケートからも「教えてもらえて、滑れるようになった」「滑れるようになって楽しかった」「またスケートをやりたい」との感想が多かった。

令和5年度 青少年関係事業実施計画書

(1) 青少年の健やかな成長を支援

(推進目標)

1. 青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり
2. スポーツ・文化芸術活動への参加促進
3. 得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成
4. 健康教育の推進と健康増進の確保
5. 青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導

船橋警察署

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)1	餅つき大会	12月頃	タッチヤング少年剣道全員を対象に、餅つき大会を実施。
(1)2	第36回タッチヤング千葉県少年柔道・剣道大会	7月27日	各署で選抜されたタッチヤング少年を対象に、大会を実施する予定
(1)2	船橋警察署長杯	11月頃	タッチヤング少年剣道全員を対象に、大会を実施。
(1)2	少年野球大会	5月から6月中旬	小学生を対象に野球大会を実施予定。 新型コロナウイルス感染防止のため船橋警察署長杯は中止。

船橋市社会福祉協議会

重点 目標	(1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)3	青少年ボランティアの育成	年間	福祉推進指定校との連携及び青少年ボランティアの育成に努める。 福祉推進指定校（小学校55校・中学校26校・高等学校16校）

船橋市スポーツ協会

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)2	春季・夏季市民体育大会	3～9月	運動公園、総合体育館等を会場に春季38競技、夏季1競技（水泳）を開催予定。
(1)2	秋季市民体育大会	9～3月	運動公園、総合体育館等を会場に38競技を開催予定。
(1)2	2023船橋市民マラソン大会	11月12日	運動公園周回コースにて13種目開催予定。 親子の部、中学1年男子、1年女子、2・3年女子、2・3男子、高校男子、高校女子、一般女子、一般男子、年齢別女子（40歳以上）、年齢別（30歳～）（40歳～）（50歳～）
(1)2	第68回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会	1月14日	運動公園から総合体育館までの公道を走るコース（19.6km、6区間）にて3種目開催予定。 中学男子、高校男子、一般男子
(1)2	第42回船橋市小学生・女子駅伝競走大会	2月3日	運動公園周回コースにて4種目開催予定。 小学校男女混合、中学女子、高校女子、一般女子
(1)2	スポーツフェスタ	10月9日	船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業として運動公園内施設にて体験会等を開催する。

船橋市スポーツ推進委員協議会

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)2	地区スポーツ振興事業	年間 10月9日	スポーツ推進委員を中心に市内各地でスポーツ行事を開催。（335行事予定） 第8回元気ふなばし健康ウォーキング（300人予定）

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)1	第58回船橋市青少年キャンプ	7月28日～7月30日	「山梨県立八ヶ岳少年自然の家」にて、市内小中学生を対象に、野外炊飯・キャンプファイヤー等を実施し、団体生活の規律と連帯意識の高揚等を図る。
(1)1	第56回船橋市少年少女交歓大会	10月29日	船橋市・船橋市教育委員会・船橋市少年少女団体連絡協議会と当会で実行委員会を組織し、一般参加の子供たちが一堂に会し、スポーツなどのイベントを通して交流を深める。
(1)2	葛南地区青少年つどい大会	12月2日	船橋市・市川市・習志野市・八千代市・浦安市の5市の青少年相談員が習志野市を会場に、青少年を対象としたスポーツ大会を実施する。
(1)2	第43回船橋市青少年のつどい大会	11月19日	市内の小学生を対象にスポーツ大会を実施する。

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)1	第56回船橋市少年少女交歓大会	10月29日（日）	運動公園にて船橋市・船橋市教育委員会・船橋市青少年相談員連絡協議会・国際親善の会と当会で実行委員会を組織し、当会の子供たちと一般参加の子供たちが一堂に会し、スポーツなどのイベントを通して交流を深める。
(1)1	船橋市・津別町青少年交流事業	8月6日（日）～9日（水）	船橋市教育委員会との共催により、船橋市の子供たちが津別町を訪問し、体験プログラム等を通して、異なる生活環境の中で育つ両地域の子供たちが交流を図る。

青少年センター運営協議会

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり		
	実施事業	実施時期	実施内容
(1)1	一宮ふれあいキャンプ	6月～9月	6月19日 担当者会議 8月22日 事前準備会 8月25日～27日 一宮ふれあいキャンプ 9月9日 ふりかえりの会

地域子育て支援課

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	児童健全育成を図るため。	第56回船橋市少年少女交歓大会	10月29日	例年、「お化け屋敷」を全児童ホームが参加の上実施していたが、本年度は日程の関係上、お化け屋敷の実施が難しいため交歓大会当日は運営補助として参加する予定である。	なし

船橋市立船橋高等学校

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)5青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	生徒の自主的活動の促進。	α祭	9月中旬	体育の部。体育委員会及部活動生徒による自主的な運営。 文化の部。生徒会本部及び文化委員会による自主的な運営。 コロナ禍による制限付きの開催となったが、生徒間のコミュニケーション力向上や絆づくりに貢献する。	なし

(1)2	精神的・身体的成長の促進。	部活動指導	年間を通じて	心身・技術のトレーニング、各種大会参加 友情や勝つ喜び、負けた悔しさ、礼儀、挨拶等、人間力向上に繋げる。	なし
(1)5	生徒の安全確保。 安全意識の高揚。	交通安全教室	4月中旬 毎月10日	通学路に職員を適宜配置。服装、挨拶、交通安全指導。 外部講師による交通安全講話（全校集会） 自転車マナーアップ隊（生活委員会による自転車乗車マナー指導） 安全安心意識の向上に繋げる。	なし

保健体育課

重点目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)4健康教育の推進と健康増進の確保				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)2	市内中学校体育の振興を図り、市内中学生の健全育成に寄与する。	中学校総合体育大会	6月26日～ 7月22日	市内公私立中学校28校16競技、約6,200名の参加による船橋市中学校総合体育大会を実施し、市内中学生のスポーツ活動の推進を図る。	市内公私立中学校27校参加
(1)2	市内中学校体育の振興を図り、市内中学生の健全育成に寄与する。	中学校駅伝競走大会	10月15日	市内中学生約400名の参加により、中学生のスポーツ活動の推進を図る。	市内全中学校26校参加
(1)4	市内における学校給食の健全な発展を促進し、食育の推進に寄与する。	学校給食PR展	3月	市役所1階美術コーナーにて学校給食をPRする展示を行う。給食レシピを市ホームページで公開していることも紹介する。	ホームページ閲覧者数500件
(1)4	歯の寿命を延ばし、健康の保持増進に寄与する。	口腔衛生優良校及び優秀者表彰式	6月22日	市内小中学校より、歯・口の健康に関する図画ポスターコンクールの作品募集を行い、優秀作品の表彰と庁舎一階での展示を行う。新型コロナウイルス感染症の影響で口腔衛生優良校の選出は行わないが、口腔衛生に関する意識の高揚に努める。	図画・ポスターコンクール参加者数500人

文化課

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	音楽を中心とした船橋の魅力発信。	ふなばしミュージックストリート	10月16日 から22日	船橋駅周辺複数会場にて、周遊型のライブイベントを開催する。	来場者6,000人
(1)1	音楽を通じた世代間交流。	音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭	2月4日	船橋アリーナにて、世代・ジャンルを超えた音楽祭を開催する。	来場者2,000人
(1)1	演奏の場の提供と地域の活性化。	まちかど音楽ステージ	通年	「まちかど」で市公認の路上ライブを行い、市民に音楽を気軽に楽しめる場を提供するとともに、ストリートミュージシャンや音楽団体の育成、交流を図る。	なし
(1)1	豊かな心や創造性を育む。	文化活動普及事業	通年	審査のうえ登録された芸術家等を小・中学校へ派遣し、子供たちに身近な場所で質の高い文化活動の体験の場を提供する。	20校

青少年課

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	青少年団体と一般参加の子供たちが交流し仲間づくりを図る。	第56回船橋市少年少女交歓大会	10月29日	運動公園にて船橋市・船橋市教育委員会・船橋市少年少女団体連絡協議会・船橋市青少年相談員連絡協議会・国際親善の会で実行委員会を組織し、各団体の子供たちと一般参加の子供たちが一堂に会し、スポーツなどのイベントを通して交流を深める。	10000人
(1)1	他の地域の青少年との交流を体験し、豊かで健全な心身を培う。	船橋市・津別町青少年交流事業	8月6日～ 8月9日	船橋市の子供たちが津別町を訪問し、体験プログラム等を通して、異なる生活環境の中で育つ両地域の子供たちが交流を図る。	28人

(1)1	集団野外活動の体験によりたくましい青少年を育成する。	第58回船橋市青少年キャンプ	7月28日～ 7月30日	「山梨県立八ヶ岳少年自然の家」にて、市内小中学生を対象に、野外炊飯・キャンプファイヤー等を実施し、団体生活の規律と連帯意識の高揚等を図る。	90人
------	----------------------------	----------------	-----------------	---	-----

生涯スポーツ課

重点 目標	(1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)2	スポーツの普及振興及び市民の健康増進に資する。	学校体育施設開放事業	4月～3月	学校教育に支障のない範囲で登録団体等に開放する。	なし
(1)2	広く市民にマラソン競技を普及し、併せて体力の向上とスポーツの振興を図る。	2023船橋市民マラソン大会	11月12日	運動公園周回コースにて13種目開催予定。 親子の部、中学1年男子、1年女子、2・3年女子、2・3男子、高校男子、高校女子、一般女子、一般男子、年齢別女子（40歳以上）、年齢別（30歳～）（40歳～）（50歳～）	なし
(1)2	広く市民にマラソン競技を普及し、併せて体力の向上とスポーツの振興を図る。	第68回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会	1月14日	運動公園から総合体育館までの公道を走るコース（19.6km、6区間）にて3種目開催予定。 中学男子、高校男子、一般男子	なし
(1)2	広く市民にマラソン競技を普及し、併せて体力の向上とスポーツの振興を図る。	第42回船橋市小学生・女子駅伝競走大会	2月3日	運動公園周回コースにて4種目開催予定。 小学校男女混合、中学女子、高校女子、一般女子	なし
(1)2	体力の向上とスポーツの振興及び各種目の普及を図る。	春季・夏季市民体育大会 秋季市民体育大会	3月～9月 9月～3月	小・中・高校・一般を対象に春季・夏季39種目、秋季33種目で開催する。	なし

中央公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	障害者の交流と社会的自立支援。	青年教室「若草の会」	4月～3月	知的障害を持つ青少年を対象に、スポーツ大会や趣味講座等を実施し、障害者同士の交流と社会的自立を支援する。	9回
(1)1	地域の子供たちの交流。	こどもまつり	6月17日	遊びやゲームなど、体験活動を取り入れ、地域の子供たちの出会いと交流の場とする。	なし
(1)1	青少年の健全育成。	夏休みキッズダンス教室	7月～8月	ダンスを通じ子供たちの情操を豊かにし、健やかな育成を図る。	3回 20人
(1)1	青少年の健全育成。	巡回児童ホーム（小学生わくわくタイム）	5月～1月	地域の小学生が集まる場として、簡単工作やゲーム大会等を通して児童同士の交流、社会性や協調性を育む機会とする。	5回

西部公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	発声練習、ワークショップ体験を通して、声優という職業に関心を持ってもらう。	みんなの憧れ♪声優体験	7月25・27・28日	小学生を対象とした声優体験教室。	12人
(1)1	そろばんを通して、計算力や集中力等の向上へつなげていく。	初めてのそろばん教室	年間	小学生を対象としたそろばん体験教室。	12人
(1)2	乳幼児親子や小学生を対象とし、普段聴く機会の少ない生の演奏を楽しみ味わってもらおう。	おやこクリスマスコンサート	12月	親子で楽しめるコンサート	1回

重点目標	(1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)3	中学生が将来の社会生活を送っていくうえでの進路選択の視野を広げる。	職業講演会	12月	前原中学校の生徒を対象とした職業について考える講演会を実施する。	250人

重点目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成 (1)5青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	青少年の健全育成及び異学年の児童同士が交流できる場の提供。	巡回児童ホーム 小学生わくわくタイム	5月～11月	簡単な工作、ゲーム大会、集団遊び。	4回
(1)1	青少年の健全育成及び夏休み期間中の読書の奨励。	夏休み読書感想文教室	7月	本の選び方や読書感想文の書き方の基礎や上達のコツを学ぶ。	10人
(1)3	管区内にある小・中・高・特別支援学校の協力の下、地域の連携を計り、児童・生徒による自主活動の推進と異年齢交流。	小・中・高・特別支援学校との事業連携	年間	管区内にある小・中・高・特別支援学校の協力を得て、児童・生徒が文化祭や主催事業での協力スタッフとしての参加やステージ発表などを行う。	3回
(1)5	豊富小学校のクラブへ地域住民の方を講師として派遣し、異年代の触れ合いの場を提供する。	クラブ活動支援事業	6月～2月	豊富小学校のクラブ活動時に、北部公民館にて活動を行うサークルによるウクレレ演奏の指導を行う。	なし

二和公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	夏休みの課題に役立つような作品を制作し、物作りの楽しさも体験できる教室を開催する。	夏休み子供工作教室	7月26日	レジンを使ったマリンボード作り。	20人
(1)1	化石に関する学習と発掘体験を通して、自然科学と千葉県自然への興味関心を醸成する。	化石発掘体験	7月22日	古代の動植物と千葉県内の地層・化石に関する学習及び化石発掘体験。	15人
(1)1	船橋二和高等学校書道部の顧問と部員を講師に招き書き初め指導を通して異年齢交流と仲間づくりの機会を提供する。	子供かきぞめ教室	12月16日	書き初め指導。	16人
(1)1	読書離れの傾向になる小学生に対し、文章構成や表現方法について学ぶ機会を設けることで、文章表現への苦手意識の克服と表現力向上を目指す。	読書感想文の書き方講座	7月22日	学校図書館スーパーバイザーを講師に迎え、読書感想文の書き方に関する学習機会を提供する。	10組

三田公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	子ども達が職業について考え体験する。	夏休みに楽しく学ぼう！職業研究講座	8月3日	看護師体験、お話し。	1回

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	環境保護の意識を身につけてもらえるよう学習する。	こども環境教室	8月	地球環境保護の学習。	20組
(1)1	地域の子供達に創作体験や遊びを通して、豊かな心を育むとともに、異年齢交流を図る。	こどもフェスティバル（こどもまつり）	9月	青少年の交流と自主活動の促進を図る。	未定

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	小学生を対象に科学を楽しく学び、科学への興味や関心を育む機会とし、地域の教育力の向上につなげる。	なつみこどもサイエンスクラブ	8月	学校の先生等を講師として科学実験等を実施する。	1回
(1)1	小学生を対象に盆踊りを学び、お祭りに参加することで、地域に根差した文化を理解すると共に地域住民との異世代交流を図る。	夏だ、祭りだ、盆踊り	8月	地域の民舞団体の方を講師として盆踊りの練習とうちわ作りをしてお祭りに参加する。	1回

海老が作公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	様々な催しなどに参加する中で、子供たちがともにふれあい楽しむ経験をする機会を提供し、子供たちの健全育成に寄与する。	えびがさくこどもまつり	2月25日	地域の子供たちの集いの場、交流の場として開催。作成や遊びのコーナーなどの体験を通して、仲間づくりの場とする。	なし

高根公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	自然の残っている地域性をいかし、その自然環境について学び体験をするとともに、講座を通して地域の方同志の交流を図る。	子ども自然観察会	8月	金杉緑地の自然を親子で観察する。	親子10組
(1)1	夏休みの子供たちに時間がある時期を狙って、管区の工務店の協力で日本の木材を使用し、工作する。	夏休み工作講座	8月	日本の木材を使って工作する。	10人
(1)1	高根小学校1・2年生と地域住民との昔遊びを通じて、異年齢の交流を図るとともに子供の情操教育の支援を図る。	昔あそび体験交流学习	1月	折り紙・コマ等の昔あそび体験。	80人
(1)2	卓球を通して青少年の身体育成及びスポーツへの興味と関心を育てる。	青少年向け卓球開放	5月～3月	卓球開放	200人

小室公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の子供たちや親子が集い、創作体験や遊びを通して成長し、豊かな心を育むとともに、「思い出づくり」の場となることを目的とする。	小室こどもまつり	8月	ゲーム・遊び・工作など。	計100人
(1)1	豊かな自然の中での遊び体験を通して、異年齢や学校外の子供との交流を図る機会とする。	子供の体験活動推進事業	10～12月	自然の中で遊び、学ぶ体験。	定員100%
(1)2	子供たちに文章力を身に付けてもらうこと、読書・文学に関して興味を持つことを図る。	夏休み読書感想文教室	7～8月	読書感想文の書き方を指導する。	小学3～4年生16人

浜町公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	浜町地区の子供達が自由に遊び、交流し自主性・創造性を伸ばしていくことを目的に実施する。また、このまつりを通して、「子供は地域で育てる」という大人の意識と連帯を醸成し、“子育てのまちづくり”を目指す。	わんぱくフェスタ	2月	模擬店・体験コーナーなど、各団体による催し物。	1回

習志野台公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	環境保護の意識を身につけてもらえるよう学習する。	夏休みエコ教室	8月10日	SDG s の話、工作など。	1回
(1)1	夏休み課題のポスター制作の助力とする。	夏休みこどもポスター教室	7月27～29日	ポスターの描き方の指導。	3回
(1)1	将棋を通して読解力、創造性を養い、参加者との交流を図る。	夏休みこども将棋教室	8月	駒の動かし方や将棋の考え方を勉強し、将棋の楽しさを理解する。	4回

八木が谷公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進 (1)5青少年の生活・コミュニケーション能力の増進と指導				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	こどもけん玉教室	3月23日	けん玉パフォーマーによる実技指導、けん玉認定試験実施。	20人
(1)1	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	ドローン体験講座	8月	ドローン体験やドローンを動かすプログラミング入門講座。	20人
(1)2	地域の青少年を対象にスポーツや文化活動等に親しむ環境づくりを進める。	親子いけばな教室	年間	親子で月1回、伝統文化である生け花を体験・習得する。	15組
(1)5	読書に親しむ機会の充実。	読書感想文教室	7月26日 7月28日 8月3日	本の読み方から感想文の書き方までを習う。	14人

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の青少年の交流を促進する。	はさま子供まつり	2月25日	模擬店・遊びコーナーを通じて各学校間の文化交流を進める。	650人

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の子供たちに良い文化を提供し、楽しく集える場を設ける。「魅力ある街」にしていくことや「ふるさと意識」をもたせることを目的とする。	第39回子どものつどい	3月3日	作品展示、子ども発表会、手作り遊びコーナー、ゲームコーナー、おはなし会、など。	1475人
(1)1	乳幼児期、低学年に大切な読み聞かせの重要性を伝え、活発な読書活動につなげる。また、相互作用が期待できるコミュニケーション活動として読み聞かせを推進する。	まるやまおはなし会	4月15日 5月20日 6月17日 7月15日 9月16日 10月14日 11月18日 12月16日 1月20日 2月17日 3月3日 3月16日	おはなし・絵本・紙芝居などの読み聞かせ。 (10月は「文化祭」、3月は「子どものつどい」に参加)	12回

(1)1	青少年の健全育成及び児童同士が交流できる場の提供。	巡回児童ホーム（小学生わくわくタイム）	5月18日 6月15日 7月20日 9月21日 10月19日 11月16日 1月18日	簡単な工作、ゲーム大会、集団遊び。	7回
------	---------------------------	---------------------	---	-------------------	----

塚田公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の子供たちや親子が集い、互いに触れ合い交流することで青少年健全育成の場とする。	塚田公民館こどもまつり	2月18日	塚田児童ホームと共に開催、工作やゲーム、ニュースポーツ、絵本の読み聞かせ、模擬店など。	2000人
(1)1	幼児期における情操の発展と読書活動の推進を図る。	こどもおはなし会	4月～3月	絵本・紙芝居の読み聞かせ。	19回

宮本公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	一輪車の乗り方を習得しながら交流を図る。	一輪車教室	11月11日 11月12日	一輪車の乗り方の練習。	20人
(1)1	子供たちが地域の歴史について興味を持つ機会の提供。	地域の歴史を学ぼう	7月～8月	地域の歴史・史跡についての学習。	20人
(1)1	親子でプログラミング体験学習の機会を提供。	家族で楽しく！iPadではじめてのプログラミング体験	8月19日 8月24日	親子プログラミング体験。	20組

(1)1	子供たちが遊びや製作活動を通し、交流を深める。また、公民館利用団体及び地域諸団体が同じ事業を実施することにより、地域の連携を図る。	みやもとこどもまつり	3月10日	お化け屋敷・人形劇・紙芝居・民話の語り・折り紙・模擬店など。	2000人
------	---	------------	-------	--------------------------------	-------

三咲公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	文章を読むこと表現することが得意な子供を対象に、書き方のポイントや本の選び方などを学び、読書の楽しさを知るための講座を提供する。	夏休みこども応援プロジェクト 夏休み読書感想文教室	7月	読書感想文の書き方、本の選び方を学ぶ。	12人
(1)1	身近な自然を注意深く観察し、子供の感性で俳句を制作し、他の学校の児童との交流を深める。	夏休みこども応援プロジェクト こども俳句教室	8月	公民館の周りの自然に親しみ、俳句を制作する。	12人

新高根公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	青少年の健全育成・居場所作り。	工作教室（SDGs）2回	7月又は8月	近隣の工務店の方から木材を使用して工作を行う。	計10人
(1)1	青少年の健全育成・居場所作り。	こども電気教室	7月～8月	小学生を対象に工作キットを使用して、電気の使い方や省エネルギーに興味を持ってもらう。	計15人
(1)1	「つながり」育む学習・活動の推進。	夏休み小学生読書感想文講座（4回）	7月～8月	本の選び方、読書感想文の作成のポイントについて。	計15人
(1)2	「つながり」育む学習・活動の推進。	はじめての卓球教室	6月3日 6月17日	小学生を対象にした初心者向けの卓球教室 講師は社会教育関係団体。	計40人

(1)2	日本の伝統文化にふれる体験の場を提供にする。	書初め講座	12月	書初めを学ぶ。	計15人
------	------------------------	-------	-----	---------	------

葛飾公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)3得意な分野やボランティア活動で社会参画する青少年の育成				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	青少年が安心して生活できる社会環境の実現を目指す活動を支援する。	お野菜スタンプdeエコバッグ	8月	野菜の断面を使ったスタンプでオリジナルエコバッグを製作する。	18人
(1)1	青少年が安心して生活できる社会環境の実現を目指す活動を支援する。	ロボラボ教室	8月	プログラミングでレゴのロボットカーを走らせる体験学習。	10人
(1)3	地域の子供ボランティアの育成と異学年や世代間交流の場を提供する。	こどもまつりボランティア講座	9・11・1・2月	地域の小学生を対象としたこどもまつりボランティア講座。	20人
(1)3	地域の子供たちに交流の場を提供する。	こどもまつり	2月18日	ゲーム・工作・模擬店・サークル発表・読み聞かせ等、地域の大人と子供たちが共に企画、運営するお祭り。	2000人

薬田台公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	体験を通しての好奇心や思考力を養うとともに、世代間交流により刺激や関心が生まれることを期待する。	夏休みこども向け理科教室	8月	千葉県立薬園台高等学校と連携し、夏休みこども向け理科教室を実施する。	1回
(1)2	学校と地域が連携して、青少年の健全育成を行う。	クラブ活動支援事業	6月～2月	薬田台小学校のクラブ活動（和太鼓）を支援する。	7回

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の子供は地域で育てるを目標として、子供を対象に手作りの楽しさや参加する喜びを体験させるとともに異学年や世代間の交流の場とする。	こどもまつり（フェスタin松が丘）	2月17日	ゲームコーナー、工作 他。	60人
(1)2	地域全体で学校を支援する活動の一環として、社会教育関係団体などの公民館利用団体が小学校のクラブ活動の時間(年6回)に講師となり、児童を指導することによって学校支援と地域社会づくりに寄与する。	クラブ活動支援事業	6月28日 7月19日 9月13日 11月8日 12月13日 1月24日	太鼓、ニュースポーツ、茶道をサークル会員などからそれぞれ指導を受けて体験する。	なし
(1)2	図書に親しむ機会をつくるとともに夏休みの宿題対策として活用してもらう場とする。	夏休み読書感想文教室	7月26日 7月28日 8月4日	読書感想文の書き方について学ぶ。	15人(延べ45人)

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域周辺に在住の子供とその保護者を対象に、交流と情報交換を図り地域の輪を広げていく。	たかね台子どもまつり 春だ！ジャンプだ！ 2024	3月	あそび、ゲーム体験や人形劇などの鑑賞。	3000人
(1)1	お正月の伝統的な外遊びである凧あげの大会を実施し、手作り凧を中心に昔遊びの楽しさと奥深さを知るとともに、参加者の交流を図る。	新春 子ども凧あげ大会	1月	昔から伝わるお正月の外遊びである“凧あげ”の楽しさを知り、地域における児童の交流を図る。	20人

(1)1	少子高齢化が進む地域の状況の中で、子ども達の健やかで健全な成長を願い、学校と地域が協力して事業を行う。	総合学習支援事業	5月～11月	高根台第二小学校・高根台第三小学校と連携して事業を行う。箒の教室等。	450人
(1)1	宇宙事業の学びを通じ子どもの科学的好奇心をはぐくむとともに親子の交流を図る。	高根台宇宙の学校	6月～8月	宇宙や自然科学に関する工作や実験、レポート発表。	25組
(1)1	公民館で活動する社会教育関係団体の学習を小学生に体験してもらい、学習内容の習得や地域住民との異世代交流を図る。また、地域の人と交流するという「総合学習の一環」として、学校、地域、公民館の三者の連携協力の中で教育的な成果をあげる。	小学生の公民館サークル体験学習	11月	各サークルの体験活動。	60人
(1)1	高根台公民館区域のフェスティバルを通じて、地域福祉の向上や交流を図る。	第19回高根台地区福祉フェスティバル	11月	小・中学校発表会、落語、健康相談、映画会、模擬店等。	3000人
(1)2	本の選び方や読書感想文の書き方のポイントを学び、読書の楽しさを知ると共に、文章表現力を養う。	読書感想文の書き方講座～うまくなるコツ～	7月～8月	本の選び方から読書感想文の書き方の指導まで。	16人

海神公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	地域の青少年に係る団体や組織との連携により、遊びや制作活動等を通して豊かな心を育てる。	海神地区こどもまつり	2月	室内ゲーム・チャレンジコーナー・模擬店他。	4,000人
(1)1	一輪車の初心者を対象に、一輪車の楽しさを知るとともに参加者の交流を図る。	一輪車教室	6月10日 6月11日	初心者のための一輪車教室。	20人

(1)2	陶芸を体験することで、日本の伝統文化を学び、豊かな心や健全な精神、創造力を養う場とする。	子ども陶芸教室	8月	陶芸の基本を学ぶ。	15人
------	--	---------	----	-----------	-----

坪井公民館

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	大学の研究者の指導を受けて実験に取り組むことにより、子供たちに科学の楽しさを知ってもらい、好奇心を大切にしたい学びの機会を提供する。	こどもサイエンス教室（全2回の学級講座）	7月28日 7月29日	子どもの科学実験教室。 令和5年度は「光る！ルミノール」「野菜から色を分けよう！」の2テーマに取り組む。	2回 計40人
(1)1	日本大学とのコラボレーションで子供たちに科学への興味を持たせる。	科学って楽しいな	10月～12月	日大理工学部施設での科学実験に参加。	1回 30人
(1)1	坪井地区の子供同士が交流し、豊かな情操を育てる場を提供する。	子どもまつり	3月	子供たちが、遊びと制作活動・レクリエーションを通し、交流を深める。（事前申込制で人数制限を行いハッピーサタデー事業として開催を計画）	1回 80人

青少年センター

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通した仲間づくり				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	不登校児童生徒への支援の充実。	一宮ふれあいキャンプ	6月～9月	船橋市不登校対策事業のひとつとして小・中学校の不登校児童生徒を対象にした長期プログラムの事業を実施する。 6月 事業説明会 8月 キャンプ準備会、一宮ふれあいキャンプ（2泊3日） 9月 ふりかえりの会	満足度90%以上

重点 目標	(1)1青少年の交流と体験活動を通じた仲間づくり (1)2スポーツ・文化芸術活動への参加促進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(1)1	遊びを通して体力の向上と参加者同士の交流を図る。	屋外レクゲームであそぼう！	5月6日	レクリエーションゲーム体験。	小学生30人
(1)1	遊びを通して体力の向上と参加者同士の交流を図る。	忍者修行道場	6月24日	9～10種類の修行場所（障害物アトラクション）をまわるレクリエーション。	小学生30人
(1)1	絵を描く技術・スキルの習得や豊かな想像力・表現力を養うとともに、参加者同士の交流を図る。	クレパスチョークアート ～クレパスで似顔絵～	7月26日	クレパスを使って、有名人などの似顔絵を描く。	小学生24人
(1)1	料理への関心、興味を高め、家庭におけるお手伝いの動機付けを図る。	小学生料理教室	10月	家庭におけるお手伝いできる料理を学ぶ調理実習。	小学生16人
(1)1	宝石石鹸作りを通してものづくりの楽しさを味わうとともに子供たち相互の交流を図る。	(仮) 宝石石鹸づくり	11月	宝石石鹸づくり体験教室。	小学生40人
(1)1	ケーキ作りを通してものづくりの楽しさを味わうとともに子供たち相互の交流を図る。	クリスマスケーキづくり	12月	クリスマスに家でもできるケーキづくりを学ぶ実習。	小学生16人
(1)1	書初め課題への学習指導を行い、学校授業の一助とするとともに、参加者同士の交流を図る。	小学生書初め教室	12月	小学校書初め課題の練習と清書。	小学生20人
(1)1	ケーキ作りを通してものづくりの楽しさを味わうとともに子供たち相互の交流を図る。	バレンタインケーキづくり	2月	バレンタインデーに向けたお菓子づくり実習。	小学生16人
(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	スポンジボール教室(1)	5月13日 6月10日 7月8日	スポンジボールテニス基礎技術。	小学生20人

(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	小学生硬式テニス教室	6月3日 6月4日	硬式テニスの基礎技術の習得。	小学生20人
(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	スポンジボールテニス教室(2)	9月9日 10月14日 11月11日	スポンジボールテニス基礎技術。	小学生20人
(1)2	スポーツへの参加促進と参加者同士の交流を図る。	小学生サッカー教室	9月30日 10月1日	サッカーの基礎練習とミニゲーム。	小学生25人

(2) 家庭環境の充実への支援

(推進目標)

1. 健全な家庭生活と親子のふれあいの推進
2. 家庭教育に関する事業の推進
3. 児童虐待への対策
4. 経済的に困難な状況の青少年への支援

船橋警察署

重点 目標	(2)3児童虐待への対策		
	実施事業	実施時期	実施内容
(2)3	要保護児童及びDV対策地域協議会	年間	各関係機関と連携し、児童虐待に関する情報共有を実施。

市川児童相談所船橋支所

重点 目標	(2)3児童虐待への対策		
	実施事業	実施時期	実施内容
(2)3	電話相談	毎週月～金	来所によらない相談方法として電話による相談支援を実施する。
(2)3	管内等児童虐待対応担当部署等職員連絡協議会	年5回	管内の児童虐待対応担当職員等を対象とし、研修形式・グループディスカッションを通して、児童虐待対応についての管内各関係機関の連携と専門性の向上を図る。
(2)3	被虐待児グループ指導	年9回程度	虐待により一時保護されている児童について、適切な対人距離や感情コントロールについて学び、肯定的な自己イメージを持てるようになることを目的としてグループ活動を行う。

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進		
	実施事業	実施時期	実施内容
(2)1	明るい家庭とまちづくり運動	年間	地区社会福祉協議会事業を通じて地域や学校等との連携を図る。 世代間交流、子育てサロン等で家庭づくり、親子のふれあい、そして明るいまちづくりを進める。

重点 目標	(2)3児童虐待への対策				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)3	要保護児童等早期発見と早期対応。虐待予防。	家庭児童相談室	年間	児童養育に関する相談等を行う。	なし

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	不登校指導生徒の保護者・家庭支援を図る。	リフレッシュ講座	年3回 (6.10.2月)	相談機関の事業内容の紹介や家庭での対応について講座を開く。	計70人

社会教育課

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	家庭教育上の悩みや問題を持つ保護者を対象として相談の場を設け、青少年の健全育成に寄与する。	家庭教育相談	年間	子育てやしつけ等、家庭教育に関する悩みや問題をもつ保護者等を対象に市内公民館等を会場にして月2回実施。また、電話による相談も随時受け付ける。相談内容によっては、関係機関等を紹介する。	なし

青少年課

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	野外活動をとおして家族や参加者同士の交流を図るとともに、船橋市立大神保青少年キャンプ場の利用促進を図る。	青少年キャンプ場イベント	7月～2月	船橋市立大神保青少年キャンプ場にて、市内小学生を含む家族等を対象に、プレーパークやデイキャンプ等の様々な体験活動や工作教室等を実施する。	6事業11回 400人

中央公民館

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	家庭教育の推進。	就学時健診等における子育て学習	11月	小学校の就学時健診の際に、子供の成長発達への理解や生活習慣の大切さなど、家庭教育を見直す学習機会として、家庭教育の充実を図る。	3回

(2)2	家庭教育の推進。	中央公民館本館家庭教育セミナー	2月～3月	親子のコミュニケーション等について理解を深めてもらい、それぞれの家庭でできる取組みについて学べるような内容の実施。	3回
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	家庭教育セミナー (市内全26館分)	年間	市内のPTAと連携し地域の連帯意識や教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実を図るためのセミナーを開設する。例年通り市内公民館・小・中・特別支援学校を会場とする。	34事業

西部公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	本館家庭教育セミナー	7月1日、 10月7日、 12月7日	小学校保護者を対象にした家庭教育に関する学習会。	3回
(2)1	本を通して子と保護者が楽しいひとときを分かち合い、ふれあう機会を提供する。	本はともだち	4月～3月	本の読み聞かせ、工作等。	12回
(2)2	小学校に就学する児童の保護者を対象に子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	就学時健診等における子育て学習会	11月	保護者に対しての、子育て講演会。	1回
(2)1	保護者が集い、交流・相談の場を設けることで、不安や悩みを解消する場とする。また、親子のふれあいの場とする。	西部子育てサロン	5月～3月	親子フィットネス、コンサート、工作等。	11回

東部公民館

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値

(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、こころ豊かな家庭教育の充実。	二宮小学校PTA家庭教育セミナー	9月～1月	二宮小学校の家庭教育に関する学習会を実施する。	60人
------	------------------------------------	------------------	-------	-------------------------	-----

北部公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	親子のふれあい及び保護者同士の情報交換の場の提供。	巡回児童ホーム 0・1・2歳ぽかぽか広場	5～2月	親子のスキンシップ遊び、紙芝居、保護者同士の情報交換。	5回
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	北部公民館本館家庭教育セミナー	6月～3月	家庭教育に関する学習。	4回
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月	家庭教育に関する学習。	なし

二和公民館

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	二和小学校PTA家庭教育セミナー	11月～1月	家庭教育の充実に目指した学習。	3回 60人
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	三咲小学校PTA家庭教育セミナー	11月～1月	家庭教育の充実に目指した学習。	3回 60人

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	三田中学校PTA家庭教育セミナー	5月～2月	家庭教育に関する学習	3回

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	乳幼児親子から児童まで、本を身近に親しみ、読書の楽しさを伝える。	法典おはなし広場	4月～3月	社会教育関係団体と連携して毎月1回開催し、幼少期からの読書活動の推進を図る。(全12回)	120人
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	家庭教育セミナー	9月～1月	家庭教育力の向上を図るための講座を実施。	3回

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	親子でのリトミックを通して日頃家庭で育児をしている保護者の心身のリフレッシュを図るとともに保護者同士の交流の場とする。	親子リトミック	6月、10月	1歳から就園前の親子リトミック体操。	計30組

(2)1	日頃、子育てに追われている保護者に、無理なく身体を動かす場を提供し、ストレスを解消して親子共々リフレッシュする。	親子ヨガ	6月、10月	親子でのヨガを通して日頃家庭で育児をしている親の心身のリフレッシュを図る。	計30組
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	家庭教育セミナー	6月～1月	家庭生活、家庭教育に関する学習。	計6回
(2)2	多くの保護者が参加する就学時健診の機会を捉えて子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	就学時健診における子育て学習	11月	子育て学習講座。(八栄小学校、夏見台小学校共催)	計2回

海老が作公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、家庭教育の充実を目指す。	大穴小学校PTA家庭教育セミナー	年間	家庭教育充実のための研修講座や、親子のふれあい事業をPTAや学校と連携しながら企画・実施していく。	2回

高根公民館

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	金杉台小学校父母と教師の会家庭教育セミナー	6月～2月	子育てなど家庭教育に関する学習。	3回

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	乳幼児が楽しめる内容の人形劇鑑賞会。	人形劇鑑賞会	2月	人形劇。	未就学児親子 定員100%
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	小室公民館本館家庭教育セミナー	6～2月	現代の子供に関わる問題を学ぶ。講演会・講習等。	全3回

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	目の前に展開する三番瀬や東京湾を通して海について学び、団体行動の体験と親子の交流を図る。	海とのふれあい講座 親子海洋教室	6月～12月	はげつり体験、海苔すき体験 他。	3回 親子20組
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	家庭教育セミナー	6月～	家庭教育に関する講演や講義。	3回
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月	保護者が集う就学時健康診断の場を活用した子育ての学習会。	1回

習志野台公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	親子のコミュニケーションを深め、料理の楽しさや食事の大切さを学習する。	親子クッキング教室	2月10日	親子のコミュニケーションを目的とした料理教室。	1回
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	習志野台公民館家庭教育セミナー	5月～2月	ベビーマッサージ、親子フィットネス、わらべうた、ボディメイク&ピラティス。	4回
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診を活用した子育て学習	11月	心を動かす関わり方、1年生になる前に 学童期の子育てに備えて。(習志野台第一・習志野台第二・高郷小学校)	3回

飯山満公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	就学時健診時に、多くの保護者が集まる機会を利用し、子育てやしつけなどの子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	飯山満小学校就学時健診における子育て学習	年間	新年度、小学校に入学する児童の保護者に、子育てやしつけなどに関する学習機会を提供する。	120人
(2)1	就学時健診時に、多くの保護者が集まる機会を利用し、子育てやしつけなどの子育て学習を実施し、家庭教育の向上を図る。	飯山満南小学校就学時健診における子育て学習	年間	新年度、小学校に入学する児童の保護者に、子育てやしつけなどに関する学習機会を提供する。	100人

(2)2	子どもたちが心身ともに健全に成長する上で、家庭教育の果たす役割が重要である。職業について考えることで、視野を広げ、選択肢を増やし、自分の将来について向き合うことを促す。	家庭教育セミナー	年間	地域全体で家庭教育を支える仕組み作りが必要なことから、家庭教育に関する学習機会や情報を提供する。	150人
(2)2	防災学習を行うことで、児童が防災について自分事として考えることができるようにする。	Pepperが先生 防災教育「大雨編」	9月14日	「大雨が続くとどんなことが起こる?」「対策について」を話し合い、発表する。	130人

丸山公民館

重点目標					
(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進					
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	親子のコミュニケーションとふれあいの場を提供する。	親子体験教室	6月～3月	お菓子づくりなど。	2回
(2)1	家族の安心・安全のためにみんなで考える機会とする。	家族で学ぶ防災講座（新規）	8月5日	「日々の備え」から、家族の防災力を高めるためのポイントなどを学ぶ。	8家族
(2)1	親子のスキンシップを育み、また「狐育て」になりがちな子育て世代の仲間づくりの場とする。	巡回児童ホーム（0, 1, 2歳ほか ほか広場）	5月18日 6月15日 7月20日 9月21日 10月19日 11月16日 1月18日 2月15日	親子のふれあい及び保護者同士の情報交換の場。	8回
(2)1	子育てに関する方法や悩みの相談と親子のふれあいの推進。	出張子育て支援センター	4月27日 9月7日 12月7日 3月7日	親子が気軽に集えて専門職による講座・相談が受けられる交流の場を提供する。	4回

(2)1	家族で食育について考えるきっかけとし、家族みんなで食の学びを深めることで、コミュニケーションの機会とする。	市場ツアーと食育クッキング	5月 8月	市場の見学、食育座学、イタリアンクッキングを通して食について学ぶ。	2回
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	丸山公民館本館家庭教育セミナー	5月～3月	家庭での基本的な生活習慣を身に付けるなど、子育てのための学習機会を提供する。さらに関係団体の協力を得ながら、学校、家庭、地域の連携を深める講座とする。	3回
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時検診等における子育て学習	11月	就学時期の子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さを見直してもらうための学習機会を提供する。	2回

塚田公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	幼児を持つ母親・父親が安心して交流できる場と、子育ての学習機会を提供することにより、親同士の友だち作りや子育ての不安解消を図る。	子育て支援 ひよこ広場	4月～3月	保健師による健康&子育て相談、親子で楽しむヨガほか。	12回
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	本館家庭教育セミナー	6月～12月	心豊かな家庭教育に必要な学習機会の提供。	3回
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月	就学時健診における家庭教育学習。	3回

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	家庭教育セミナー	6月～2月	幼児及びその保護者を対象とした、家庭教育の学習。	60人
(2)2	管区内小学校の就学時健診の機会を捉えて、子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診における子育て学習	11月	子育て講座の実施。 (市場小・宮本小・峰台小)	3回
(2)2	親子のコミュニケーションを図るとともに、生活にプラスになることについて学ぶ。	親子の趣味教養講座	未定	未定	15組
(2)2	親子のコミュニケーションを図るとともに、食育について学ぶ。	親子の料理講座	未定	親子で料理を楽しむ。	12組

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	親子で自然エネルギーについて学び、エコワークを一緒に体験することによって、親子のふれあいを深める。	オンライン親子工作教室	5月	エコ工作づくりをとおして地球温暖化について学ぶ。	15組
(2)1	乳幼児の親子対象に親子のスキンシップを図り、家族の絆を深める。	本館家庭教育セミナー	5月 6月 11月	子育て応援セミナー。(講演、親子ピクス、親子バランスボール体験)	4回

新高根公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	おはなしや読み聞かせを通して、子供たちの感受性を育てる。	おはなしの部屋	4月18日 5月16日 6月20日 7月4日 9月5日 10月17日 11月21日 12月19日 1月16日 2月20日	絵本の読み聞かせ、おはなし、手遊び、紙芝居ほか。	計200人
(2)2	子育て中の保護者を対象に、家庭教育について学習する機会を提供し、参加者同士の子育て情報を交換する場、仲間づくりの場とする。	しんたかね家庭教育セミナー	9月～11月	家庭教育に関する講和及び体験学習。	計15人
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的な生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会の提供。	就学時健診等における子育て学習	11月	高根東、芝山西、芝山東の各小学校に次年度入学予定の子供を持つ保護者を対象に子育てに関する講義を実施。	計200人

葛飾公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	親子のコミュニケーションを深め達成感を共有する。	親子で学ぶプログラミング	2月	小学生とその保護者を対象とした初心者向けプログラミングの体験学習。	20人

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	健全な家庭生活と親子のふれあいの学習。	カンガルーぼっけ	4月～3月	乳幼児親子が交流できる機会を提供する。	11回
(2)2	家庭教育の向上に寄与する。	本館家庭教育セミナー	9月～2月	家庭教育に関する学習。	3回 計60人
(2)2	家庭教育の向上に寄与する。	薬円台南小学校PTA家庭教育セミナー	6月～1月	家庭教育に関する学習。	3回 計80人
(2)2	家庭教育の向上に寄与する。	就学時健診等における子育て学習	11月	子育て学習。	なし

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	子育て支援事業として、乳児親子を対象に子育てについての育児不安の解決を図るとともに参加親子同士の交流の場とする。	子育て支援事業「おひさま」	6月～3月	松が丘地区社会福祉協議会と共催により乳児親子を対象に遊び場を提供し保護者同士の仲間づくりを支援する。	10回
(2)1	親子のコミュニケーションとふれあいのきっかけづくりをする。	親子で陶芸とそば打ちに挑戦	7月22日 8月5日 8月19日	サークル会員から指導を受けて陶芸とそば打ちを親子で体験する。	12組（延べ36組）
(2)1	親子のスキンシップを育み「孤育て」になりがちな子育て世代の仲間づくりの場とする。	親子ピクス	6月13日 9月12日 11月14日 1月23日	松が丘児童ホームとの共催で親子で運動する場を提供する。	30組（延べ120組）

(2)1	親子を対象としたクリスマスイベントを開催し、親子の交流を深める。	親子クリスマス会	12月14日	松が丘児童ホームとの共催で演奏会などを楽しむ。	40人
(2)1	親子を対象とした楽器演奏を聞き、リフレッシュできる場を提供する。	オータムコンサート	10月12日	松が丘児童ホームとの共催で楽器演奏を聞き親子でリフレッシュする。	30人
(2)1	親子を対象として絵本の読み聞かせを通して図書に触れる機会を提供する。	おはなし会	9月21日 10月5日 11月30日 1月11日 2月22日 3月21日	松が丘児童ホームとの共催で社会教育団体の会員が絵本の読み聞かせをする。	6回
(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	本館家庭教育セミナー	7月～2月	家庭教育に関する学習。	20人（延べ60人）
(2)2	子供の成長発達への理解や基本的生活習慣の大切さ等、家庭教育を見直すための学習機会を提供する。	就学時健診等における子育て学習	11月16日	家庭教育の重要性を多くの保護者に理解してもらうために、就学時健康診断の機会をとらえて、子育て学習を実施する。	なし

高根台公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	日本の伝統文化である竹と和紙を使った和風を親子で作る、手作りの楽しさを知るとともに親子の交流を図る。	親子和風作り教室	12月	我が国の伝統文化である和風作りの教室を実施し、手作りの楽しさを知るとともに親子の交流を図る。	16人
(2)2	同じ悩みをかかえる母親たちの交流と情報交換の場としていく。	子育て講座 にこにこワイワイ子育てキャンパス	5月～12月	育児にかかりきりで孤立しがちな親を支援し、同じ悩みをかかえる親同志の交流と情報交換を通じて、自分の発見と心のリフレッシュが出来るよう、講座や実技を通じて日頃の問題を解決していく場としていく。	全8回 230人

(2)2	地域における教育力を高め、心豊かな家庭教育の充実に寄与する。	高根台公民館本館 家庭教育セミナー	6月～7月	子供たちが心身共に健全に成長する上で地域における連帯意識や教育力を、地域社会の中で高めると共に、心豊かな家庭教育の充実に寄与するよう、子を持つ親を対象に子育てに関する課題を学習する。	30人
------	--------------------------------	----------------------	-------	---	-----

海神公民館

重点 目標	(2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	海神公民館家庭教育セミナー	10月～11月	未定	20人

坪井公民館

重点 目標	(2)1健全な家庭生活と親子のふれあいの推進 (2)2家庭教育に関する事業の推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(2)1	読書教育の一環として、子供の情操教育と親子のふれあいの場を提供する。	おはなしいろえんぴつ	4月～3月	幼児とその親を対象に、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行い、親子のふれあいの場とする。	5回 計75人
(2)2	地域社会の連携や教育力を高めるとともに、心豊かな家庭教育の充実。	坪井公民館本館家庭教育セミナー	9月～12月	家庭教育にかかる学習。	3回 計75人

(3) 困難を抱える青少年の支援

(推進目標)

1. 青少年の就業能力の取得及び就労の支援
2. 社会生活を営む上で困難を抱える青少年への支援
3. 青少年の非行防止と保護活動の強化

船橋警察署

重点 目標	(3)3青少年の非行防止と保護活動の強化		
	実施事業	実施時期	実施内容
(3)3	街頭補導	年間	少年ボランティアと連携し、少年の非行防止及び健全育成のため、街頭補導を実施。

船橋東警察署

重点 目標	(3)3青少年の非行防止と保護活動の強化		
	実施事業	実施時期	実施内容
(3)3	薬物乱用防止教室、非行防止教室の実施	年間	当署管内に所在する小学校、中学校などに対して、千葉県警察本部少年センターと連携し薬物乱用防止教室やネット安全教室を実施する。

重点 目標	(3)2社会生活を営む上で困難を抱える青少年への支援 (3)3青少年の非行防止と保護活動の強化		
	実 施 事 業	実 施 時 期	実 施 内 容
(3)2	更生保護活動	年間	<p>保護司、保護観察官との連携による対象者の再犯防止と速やかな社会復帰へのため、適正な保護観察の実施。</p> <p>第73回社会を明るくする運動は、7月が強調月間に啓蒙広報活動として</p> <p>1 社明強調月間（7月）市役所第一駐車場フェンスに横断幕設置及びフェース5階船橋駅前総合窓口入口電子版掲示。</p> <p>2 第73回社会を明るくする運動の一環として作文コンテストの応募企画、キャラクターぬり絵の応募と展示会。</p> <p>3 " の運動にてキャンペーン活動と広報活動のパネル展示会を市役所1階ロビーで開催する。</p>
(3)2	就学、就労支援	年間	刑務所及び少年院を出所した人や保護観察処分を受けた人の再犯防止事業。
(3)3	地域環境の浄化宣伝活動	年間	<p>1 6月～2月上旬まで市内主要駅にて啓発活動としてティッシュと犯罪防止キャンペーンチラシを配布。</p> <p>2 10月上旬～下旬：スポーツと健康都市宣言40周年にてスポーツフェスタ会場で「非行防止」と「薬物乱用防止」の啓蒙活動。市民まつりでは、社会を明るくする運動の啓蒙活動として市民パレードに参加しアピールする。</p> <p>3 11月中旬：船橋市地方卸売市場にて「農水産まつり」で啓蒙活動</p> <p>4 再犯防止推進計画 市施策への協力体制を図る。</p>
(3)3	更生保護 サポートセンター 相談窓口 ☎440-8450	年間	<p>更生保護サポートセンターにて関係機関・団体及び市民向けに「再犯防止、薬物乱用防止、非行問題」などの企画と実施。</p> <p>非行問題など相談窓口を開設し、企画調整保護司が常駐にて対応しています。</p> <p>場所：千葉県船橋合同庁舎ビル3階 平日：月～金 9：30～16：30まで</p>

青少年センター運営協議会

重点 目標	(3)3青少年の非行防止と保護活動の強化		
	実施事業	実施時期	実施内容
(3)3	学校ネットパトロール	年間	市内小・中・高・特別支援学校の児童生徒を対象に定期的なネットパトロールを実施し、書き込みや画像等によるいじめや犯罪被害から児童生徒を守る。

青少年補導委員連絡協議会

重点 目標	(3)3青少年の非行防止と保護活動の強化		
	実施事業	実施時期	実施内容
(3)3	街頭補導活動	年間	<p>計画補導 青少年センターの計画に沿って、青少年補導委員が地域毎（市内6ヶ所）の補導、8月を除き、毎月1回行う。 近隣市との合同補導及び情報交換を行う。</p> <p>地区補導 市内中学校を12地区に分け、各地区の計画に沿って、補導委員の居住する地区の補導を行う。 11月には広域列車補導を行う。</p> <p>地区学校訪問 各地区毎に補導委員が地区の小・中・高等学校を訪問し、情報交換を行う。 県下一斉合同パトロールの実施（7月）</p>

商工振興課（ふなばし地域若者サポートステーション）

重点 目標	(3)1青少年の就業能力の取得及び就労の支援 (3)2社会生活を営む上で困難を抱える青少年への支援				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(3)1	若者の働く力の育成。	サポステ基本プログラム	年間	社会人スキルアップ講座、グループワーク、働くための基礎知識、SST、ビジネスマナー、トラブルシンキング等。	650人
(3)1	高卒認定試験合格のため。	学び直し支援（学校連携推進事業）	年間	高卒認定試験受験のための準備や、小中学レベルの再学習のサポート。	50人
(3)2	働く悩みを抱える家族及び本人への相談。	土曜相談会	4/15, 5/13, 6/3, 6/17, 7/1, 7/15, 8/5, 9/16, 10/7, 10/14, 11/11, 12/2, 12/9, 1/13, 1/20, 2/10, 2/17, 3/9, 3/23	若者に関する相談。 保護者の相談。	60件
(3)2	働く悩みを抱える家族及び本人との個別相談会。	出張個別相談会	5/26, 7/28, 9/29, 11/24, 1/26, 3/29	若者に関する相談。	30人
(3)2	就労への基本スキルの習得。	就職に役立つ無料パソコン教室	年間	ビジネス文書作成の為のワード、エクセル、パワーポイントの基本スキルを習得する講座。	200人

(3)1	若年未就労者と企業のマッチング。 新規登録者の獲得及び利用者の就労につなげる。 ハローワーク、ジョブカフェ等の就労支援機関と強い連携を持ち、就労につなげる。	若年未就労者合同就職フェア	9/22, 3/15	就労に悩む若者と若年未就労者に理解のある企業が一堂に会し、お互いのマッチングを行う。(ハローワーク船橋共催)	60人
(3)1	若者の雇用に積極的な企業や人材不足に悩む企業で「職場体験」を行い、体験先企業への就職及び職場定着を促進する。	職場体験プログラム	年間	社会人として、必要な基礎能力の養成、実践的なスキルの習得、職場環境への適合を支援し、早期就職に結びつける。	40人
(3)2	現在引きこもり状態の家族への支援及びサポステ利用者家族への支援。	保護者の会	5/27, 6/24, 7/29, 8/26, 9/30, 11/25, 12/16, 1/27, 3/30	保護者の体験談や情報交換、相談。	20人
(3)2	現在引きこもり状態の家族への支援及びサポステ利用者家族への支援。	保護者サポート	8/24, 10/26	就労の悩みを抱える子と親のかかわり方、サポステの支援状況などを事例を交えながらセミナー形式で実施。	30人

重点 目標	(3)3青少年の非行防止と保護活動の強化				
	目 的	実 施 事 業	実施時期	実 施 内 容	目標値
(3)3	青少年の非行防止と保護活動の強化 青少年非行の早期発見・未然防止を 目指した街頭補導活動の強化	街頭補導活動	年間	<p>計画補導 青少年センターの計画に沿って、150人以内の青少年補導委員が地域毎（市内7箇所）の補導を行う。（8月を除く毎月実施）近隣市との合同補導及び情報交換を行う。</p> <p>地区補導 市内を12地区に分け、各地区の計画に沿って、補導委員の居住する地区の補導を行う。（毎月実施）11月に列車補導を行う。</p> <p>地区別学校訪問 各地区毎に補導委員が地区内の全小・中・高等学校を訪問し、情報交換を行う。</p> <p>センターパトロール 市の行事や学校行事等にあわせて、センター職員によるセンターパトロールを随時実施する。</p>	街頭補導実施回数 400回
(3)3	青少年センター利用促進。	広報活動	年間	<p>広報誌の発行・配布 青少年補導委員連絡協議会広報紙（はばたき）2回 要覧（あゆみ）1回 センター便り（ふれあい）6回 ホームページでの活動内容紹介 情報交換・収集 関係機関、団体との会議、小・中学校の巡回活動を通じて、情報の交換、収集を行う。 講演会、研修会への参加 学校、関係団体等の要請に積極的に応じるようにし、青少年の健全育成・非行防止の啓発や青少年センター利用促進の依頼をする。</p>	センターからの広報誌年9回発行 講演会・研修会等への参加50回

(3)3	青少年の健全育成・非行防止 青少年の自立回復を図るための効果的な相談活動の推進	相談活動	年間	<p>来所相談 児童生徒、親子、学校教員等の来所による相談を行う。</p> <p>訪問相談 家庭、学校等を訪問し、相談を行う。</p> <p>電話相談 随時、電話による相談を行う。</p> <p>メール相談 メールによる相談を行う。</p> <p>小学校訪問 前期（6～7月）、後期（11～12月）に小学校を訪問し、不登校や問題行動等について協議を行い、支援につなげる。</p>	<p>来所・訪問・電話 メール相談 2,500件</p> <p>小学校への訪問80回</p>
(3)3	SNSによる問題行動等の早期発見・未然防止	学校ネットパトロール	年間	市内小・中・高・特別支援学校の児童生徒を対象に定期的なネットパトロールを実施する。書き込みや画像等によるいじめや犯罪被害から児童生徒を守るため啓発資料の活用を促進する。	啓発資料活用率 100%

(4) 社会環境の整備

(推進目標)

1. 施設の整備と拡充
2. 家庭・地域・学校等の連携手段の構築
3. 青少年の居場所づくりの推進
4. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実
5. 青少年を取り巻く有害環境への対策
6. 安心・安全な地域社会の構築

船橋警察署

重点目標	(4)5 青少年を取り巻く有害環境への対策		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)5	薬物乱用防止教室	年間	少年センターと連携し、少年を薬物から守るため、薬物乱用防止教室を開催。
(4)5	ネット安全教室	年間	少年センター・サイバー犯罪対策課と連携し、少年をインターネット犯罪から守るため、ネット安全教室を開催。

船橋東警察署

重点目標	(4)6 安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)6	学校等における不審者に対する実践的な防犯訓練等の実施	年間	当署管内に所在する保育所、幼稚園、小学校、放課後ルーム等において不審者対応訓練を実施する。

船橋市自治会連合協議会

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)6	地域児童の見守り	通年	地域において、大人の責任と立場で見守りを実施する。
(4)6	子供たちの交通安全	通年	スクールガードを中心に活動を実施、また、自転車事故の減少の為に、保護者や地域住民が見守ることにより子供たちと一緒に取り組む。
(4)6	子供の為の社会環境の整備	通年	a. あいさつ運動 b. 見守り運動 c. 声かけ運動 を実施する。

船橋市社会福祉協議会

重点 目標	(4)1施設の整備と拡充 (4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)1	子どもの遊び場の安全点検運動	7月	子どもの遊び場3ヶ所に設置している遊具の整備・点検を行う。
(4)6	地区社会福祉協議会	年間	地域住民が主人公であり、誰もが自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、地域で生活上の諸問題を解決するための様々な仕組みづくりや、新たに必要な事業について、船橋市地域福祉計画と役割を分担しながら地域福祉活動計画（支え合いのまちづくりプラン）に基づき推進に努める。 地区社会福祉協議会は地域住民の参加を基本として、ミニデイサービス事業やふれあい・いきいきサロン事業、ボランティア育成事業、地域福祉まつり事業、広報活動事業、子育てサロン等を実施し、きめ細かに福祉ニーズの課題解決に努める。

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)6	校外・環境委員長研修会	6月23日	地域と一体となり活動を続けている「ひまわり110番」、各校のパトロール等の取り組みについて、他校と情報交換を行うことで、より一層子どもたちの安全のための意識向上につなげるよう、市内小・中学校PTA校外・環境委員長向けに研修会を行う。
(4)6	「ひまわり110番」活動	年間	単位PTAに協力いただきながら、「ひまわり110番」への呼びかけや老朽化したプレートの交換などを行い、地域一体となって子どもたちの安全を高める。また、新規協力者の増員やプレート交換などの一助となるべく、プレートの無償配付を行う。

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)2	運営協議会の開催	7月7日 10月6日 1月19日	青少年センター業務実施計画の協議。 青少年センターにおける青少年補導と相談の状況報告・協議。 船橋警察署及び船橋東警察署、市川児童相談所における青少年の状況報告。

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築		
	実施事業	実施時期	実施内容
(4)6	環境浄化活動	年間	環境浄化 警察署や青少年の環境を良くする市民の会と連携し、活動する。 環境調査・点検 学校訪問及び補導活動の際に環境の点検啓発活動を行う。

重点 目標	(4)6安心・安全な地域社会の構築													
	目 的	実 施 事 業	実施時期	実 施 内 容	目標値									
(4)6	啓発活動等を中心にして、市民一人ひとりの交通安全意識の向上、交通安全思想の高揚及び交通事故防止の徹底を図る。	全国交通安全運動に伴う交通安全啓発活動	5月、9月	船橋警察署・船橋東警察署等の関係機関と交通安全啓発活動を行い、交通事故防止の徹底を図る。	なし									
(4)6	交通安全教室を通し交通ルールやマナーを身につける。	交通安全教室	年間	市内保育園・幼稚園等を対象に実施。 内容： 1交通安全指導員によるパネルシアター等 2模擬道路を使用した横断歩道の渡り方及び信号の見方 3交通安全DVDアニメ上映	125回									
(4)6	犯罪情報等の提供。	犯罪情報等の提供	年間	ホームページ及び毎月15日号の「広報ふなばし」で、下記表の頻度で犯罪発生件数（ひったくり・空き巣・車上ねらい・自動車盗・特殊詐欺）と交通事故発生件数を掲載する。 <table border="0" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">犯罪発生件数</td> <td style="text-align: center;">交通事故発生件数</td> </tr> <tr> <td>ホームページ</td> <td style="text-align: center;">月ごと</td> <td style="text-align: center;">月ごと</td> </tr> <tr> <td>広報ふなばし</td> <td style="text-align: center;">月ごと</td> <td style="text-align: center;">月ごと</td> </tr> </table> 警察や学校等から提供される犯罪情報や不審者情報、交通安全情報などを携帯電話やパソコンに電子メールで配信するサービス「くらしの安全・安心情報」を行う。		犯罪発生件数	交通事故発生件数	ホームページ	月ごと	月ごと	広報ふなばし	月ごと	月ごと	なし
	犯罪発生件数	交通事故発生件数												
ホームページ	月ごと	月ごと												
広報ふなばし	月ごと	月ごと												
(4)6	防犯体制の充実。	市民安全パトロール	年間	青色回転灯を装着した3台の市民安全パトロールカー「まもる号」「みはる号」「めぐる号」で市内全域をパトロール。小学生の下校時間には、校門付近で駐留警戒や啓発放送を流し、子どもたちに注意を呼びかける。	なし									

地域子育て支援課

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	放課後児童育成を図るため。	放課後児童健全育成事業	年間	保護者が労働や病気などで、放課後に子供だけになってしまいう児童を対象に、放課後ルーム事業を実施し、児童の健全育成に努める。	なし

児童相談所開設準備課

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)2	子供を守る地域のネットワーク。	船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会	年間	協議会のネットワークを活用し支援対象児童等の早期発見及び適切な支援を行う。ケース情報の一元管理、関係機関との調整・協力、情報交換を行う。	なし

公園緑地課

重点 目標	(4)1施設の整備と拡充				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)1	安全性を確保しつつ、重点的かつ効率的に維持管理を行う。	公園遊戯施設改築工事	5年8月～6年3月	公園の老朽化した遊戯施設の改修を行い、利用者の安全性及び利便性の向上を図る。	遊具31基
(4)1	二和さつき公園の拡張整備。	二和さつき公園拡張工事	5年11月～6年3月	遊具及びベンチ等の施設整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし
(4)1	既設公園の施設改修、充実化。	勝間田公園ほか3公園トイレ改修工事	5年9月～6年3月	勝間田公園ほか3公園トイレの改修を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし

(4)1	運動公園の施設改修、充実化。	運動公園体育館トイレ改修工事、野球場中央受水槽改修工事及び体育館倉庫建替	5年6月～6年3月	運動公園体育館トイレの改修、野球場中央受水槽の改修及び体育館倉庫建替を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし
(4)1	法典公園の施設改修、充実化。	法典公園管理棟エレベーター等改修工事	5年6月～6年3月	法典公園管理棟エレベーター等の改修を行い、利用者の利便性の向上を図る。	なし
(4)1	アンデルセン公園の施設改修、充実化。	アンデルセン公園子ども美術館空調設備等更新工事、子ども美術館パフォーマンスゾーン外壁屋上改修工事及び風車改修工事	5年6月～6年3月	アンデルセン公園子ども美術館空調設備等の更新、子ども美術館パフォーマンスゾーン外壁屋上の改修及び風車の改修を行い、利用者の安全性及び利便性の向上を図る。	なし
(4)1	ふなばし三番瀬海浜公園の施設改修、充実化。	ふなばし三番瀬海浜公園立体駐車場塗装改修工事	5年9月～6年3月	ふなばし三番瀬海浜公園立体駐車場の塗装改修を行い、利用者の安全性の向上を図る。	なし

教育総務課

重点目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	小学校の余裕スペース等を活用した安心・安全な子供たちの活動場所を確保し、放課後等における様々な体験活動や交流活動を支援する。	放課後子供教室推進事業	4月～3月(月～金)	放課後や夏休み等の子供たちの安心・安全な活動場所を確保するため、小学校の施設を活用した放課後子供教室を全市立小学校55校で実施。	6.6%

船橋市立船橋高等学校

重点目標	(4)4スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実 (4)6安心・安全な地域社会の構築				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)4	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの相談体制充実	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの相談体制充実	年間を通じて	スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーが毎週1日常駐し、各相談体制の充実をはかる。地域支援部との連携を通して、安心安全が学校を目指す。	なし

(4)6	非行防止及び健全育成。 生活安全教育の推進。	薬物防止教育・ネットリテラシー 教育	7月中旬	全校集会形式の講演会。危険ドラッグに対する誤解と正しい理解に繋げる。	なし
------	---------------------------	-----------------------	------	------------------------------------	----

指導課

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)4スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)2	学校における生徒指導体制の充実を図る。	船橋市学校・警察連絡委員会	7月6日	学校と教育委員会、警察の生活安全課、交通課との情報交換及び生徒指導の現代的課題に関する研修を行い、各学校の生徒指導体制の確立を図る。会場：総合教育センター	参加校 市内全小・中・高・ 特別支援学校102校
(4)4	児童生徒の悩み等に対応できる学校教育相談体制を構築する。	スクールカウンセラー全校配置 (小中学校)	年間	市立全小中学校に配置されている千葉県スクールカウンセラーが、小中学生の悩みや不安の相談に対応している。	なし
(4)4	児童生徒の悩み等に対応できる学校教育相談体制を構築する。	スクールカウンセラー全校配置 (小学校)	年間	市立全小学校に配置されている船橋市スクールカウンセラーが、小学生の悩みや不安の相談に対応している。	なし
(4)4	児童生徒の悩み等に対応できる学校教育相談体制を構築する。	スクールカウンセラー全校配置 (高等学校)	年間	市立高等学校に配置されている船橋市スクールカウンセラーが、高校生の悩みや不安の相談に対応している。	なし

児童・生徒防犯安全対策室

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)5青少年を取り巻く有害環境への対策 (4)6安心・安全な地域社会の構築				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)2	防犯対策及び防犯教育の強化。	児童・生徒防犯対策連絡協議会の開催	適宜	地域・保護者・学校・警察・行政等で児童・生徒の防犯対策を推進するため、事業等の協議を実施。	1回以上
(4)5	交通安全教育の推進。	交通安全教室の実施	年間	市民安全推進課及び警察と連携し、交通安全教室を小学校及び中学校で実施。	63校

(4)6	登下校時の防犯対策及び防犯教育の強化。	スクールガード・リーダー	年間	スクールガード・リーダー研修会を定期的を開催するとともに、スクールガード・リーダー及びスクールガード、学校、警察等の関係機関と連携しながら、登下校時の防犯対策及び防犯教育の強化を図る。	13回 (研修)
(4)6	防犯対策の強化。	不審者情報の提供	年間	児童・生徒に関わる不審者情報の収集や学校への情報提供及び各関係機関への情報提供を行う。	なし
(4)6	防犯対策の強化。	防犯用品の支給	年間	市内在住の就学前児童を対象に、就学時健診時に防犯ブザーと保護者向けの案内文を配付。	なし
(4)6	防犯教育の推進。	防犯教育の推進	年間	防犯教育用として小学校1年生に「ふなっこのぼうはん」を配付するとともに、小学校2年生に冊子「ふなっこのぼうはん」を活用した学習を促進し防犯教育の推進を図る。	なし

総合教育センター

重点 目標	(4)4スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの相談体制の充実				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)4	環境に起因する問題を抱える児童生徒の支援を行う。	スクールソーシャルワーカー配置事業	適宜	船橋市立の全中学校区と市立船橋高等学校に原則週1日スクールソーシャルワーカーを拠点校配置とする。学校（校長）からの派遣要請を総合教育センターで受け、各拠点校から該当校へスクールソーシャルワーカーを派遣し、児童生徒・保護者の支援を行う。	155件

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)2	子どもたちが主体的に考え、学びに向かう力を育み、将来の夢や目標を持ち、自己肯定感を高めるきっかけとする。	ふなっこ未来大学	8月	近隣に理系の学部を持つ大学等と連携し、科学、技術、工学等の理数系分野を中心に実験などを通して、子どもたちがワクワクするような体験機会をより多く提供していく。	定員100%

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)3青少年の居場所づくりの推進 (4)5青少年を取り巻く有害環境への対策				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)2	各青少年団体の連帯促進・行政との連携強化を図る。	少年少女団体連絡協議会	年間	各青少年団体の連帯促進、育成を図るとともに、行政との連携を強化するために、少年少女団体連絡協議会を組織・運営する。	7団体
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	年間	「地域の子供は地域で育てる」という観点から県の少年の日を「ハッピーサタデー」として、各公民館において地域団体等と連携を図り、様々な事業を行う。	26公民館 70,000人
(4)5	青少年が安心して生活できる社会環境の実現を目指す活動を支援する。	青少年健全育成のための啓発活動	年間	「青少年の環境を良くする市民の会」が中心となって活動している社会環境浄化運動を支援するため補助金を交付する。	なし
(4)5	ネット環境に対する意識や対応強化。	インターネット安全利用講座	2月	青少年が、携帯電話やスマートフォンとインターネットを適切に利用し、トラブルに巻き込まれないよう保護者啓発の講座を開催する。	2回 計80人

西図書館

重点 目標	(4)1施設の整備と拡充 (4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)1	10代向けの資料の充実を図る。	YA コーナーの充実	年間	図書館に設置している10代の利用者向けコーナー（YA コーナー）の充実を図る。積極的に資料を収集するとともに、興味を持ってもらえるような資料展示を行っていく。	3館 21回
(4)3	10代の読書推進の向上を図る。	利用者参加型の掲示	年間	コミュニケーションボードを活用し、利用者同士の交流を図れるよう、利用者参加型の掲示を行っていく。	3館 20回
(4)3	10代の読書推進の向上を図る。	中高生への情報誌の発行	年間	YA コーナーの担当者によるおすすめ本や図書館で開催するイベントの紹介、コーナーの活用方法等を掲載した「YA だより」を発行し、全図書館、公民館等図書室、市内中学校・高等学校に配布することで、図書館の積極的な活用につながるよう努める。	4回
(4)3	10代の読書推進の向上を図る。	中高生への情報発信	年間	図書館ホームページ内のYAページやTwitterを用いた情報発信をしていく。	4館 57回
(4)3	10代の図書館利用の向上を図る。	10代の利用者向け事業の実施	年間	10代の利用者の興味・関心の高い講座等の事業を実施する。	4回

西部公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月	ニュースポーツゲーム大会、映画鑑賞、科学工作、文化祭、子どもフェスティバル等。	12回

東部公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 学校や地域団体と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	年間	軽スポーツフェア・夏まつり・工作・デイキャンプ・こどもエコ教室・子ども春まつりを実施する。	7000人

北部公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所の提供及び青少年の健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月	こどもエコ教室、とよとみ夏祭り、クイズ！世界遺産 他	12回

二和公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月	体育レクリエーション、菓子作り、工作教室、他。	10回

三田公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	4月30日 5月27日 6月17日 7月15日 7月22日 8月3日 9月16日 10月21日 11月 12月16日 1月27日 2月17日 3月16日	子どもフラワーアレンジメント教室 遊びながら楽しく遊ぼう！ 軽スポーツで楽しく遊ぼう！ <夏のおたのしみ会> 夏休み！子どものための映画とお楽しみの会 職業研究講座 軽スポーツで楽しく遊ぼう！ 親子理科実験教室 <秋のお楽しみ会> <冬のお楽しみ会> バラスーツとお正月を楽しもう！ 三田公民館子どもまつり 親子で学ぶ！子ども航空教室	13回

法典公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	地域の団体と連携して、自然体験などを実施。	9回

夏見公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	学校週5日制に対応した事業として実施する。子供たちがスポーツや文化活動に参加し、豊かな心や健全な精神を養う。	ハッピーサタデー	5月～3月	子供たちがスポーツや文化活動に参加し、豊かな心や健全な精神を養うとともに居場所づくりとして実施。	11回

海老が作公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	地域の団体や学校と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	地域の青少年関係団体等と連携して、子供たちにスポーツや製作などの体験機会を提供する。	9回

高根公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の学習支援と居場所づくりを目的に、公民館の当日の空き部屋を学習場所として提供する。	空き部屋開放事業	5月～3月	当日の空き部屋を開放して、学習場所として提供する。	100人
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月	子ども卓球教室・多文化を学ぼう・南極くらぶ・こども電気工作教室・ダブルダッチに挑戦しよう！・レザークラフトをやってみよう・スラックライン体験など。	1500人

小室公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5～3月	軽スポーツ・ゲーム大会・ウォーク・囲碁将棋等	12回

浜町公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	4月～3月	ポッチャ、映画会、夏祭り他	12回

習志野台公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5～3月	軽スポーツ、コンサート、映画会、防災、工作など	11回

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	年間	「子供の居場所づくり」を目的に様々な創作活動・スポーツ・遊びに挑戦する。	9回
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	書き初め教室	12月	書き初めを習う。	24人

重点 目標	(4)2家庭・地域・学校等の連携手段の構築 (4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)2	学習機会を提供することで、学校、地域、家庭の連携をはかり、地域の教育力の向上を目指す。	夏休みの宿題応援企画 「高校理科部のお知恵拝借！理科実験工作講座」	7月28日	高校生と実験をしながら、自由研究の題材を考え、宿題を仕上げる。	20人
(4)2	「冬休みの宿題応援企画」として、書道塾に通っていない小学校3～6年生を対象に書き初め教室を開く。	冬休みの宿題応援企画 「書き初め教室」	12月23日	小学3年生から6年生の初心者を対象とした書き初め教室を開催し、宿題を仕上げる。	20人
(4)2	中学生が将来の進路や職業を選択するための学習の場を提供し、職業に対する知識や心構えを育み進路選択の視野を広げる。	飯山満中学校職業講演会	年間	様々な分野で活躍されている方を招き、中学生への職業についての講演会。（学校の進路指導を側面支援）	220人
(4)2	中学生が将来の進路や職業を選択するための学習の場を提供し、職業に対する知識や心構えを育み進路選択の視野を広げる。	二宮中学校職業講演会	年間	様々な分野で活躍されている方を招き、中学生への職業についての講演会。（学校の進路指導を側面支援）	280人

(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月13日 6月10日 7月8日 8月3日 9月16日 10月14日 11月11日 1月20日 2月25日	ラダーゲッター、モルック、ユニバーサルスポーツ、夏休み子供卓球教室、缶バッジ作成、ゲーム・クラフト、ねりきり作りほか。	8回 計130人
(4)3	遊び体験・スポーツ体験を行うことで居場所を提供し青少年の育成に努める。	児童ホームで体験しよう！	年間	遊び体験・スポーツ体験。	20人

丸山公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	4月～3月	科学実験、室内スポーツ、美術工作、料理教室 など。	12回

塚田公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
	(4)3 青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	6月～3月	塚田児童ホームとも協力しながら行うスポーツ、工作、料理などのさまざまな体験活動。	10回

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー（こどもまつりを除く）	6月～2月	ゲーム、軽スポーツ、制作、体験、クリスマス会、フラワーアレンジメントなど。	350人

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～2月	クッキー作り、火おこし体験、お楽しみ会、科学教室、ヒップホップダンス教室、手作りおもちゃ作り、書き初め教室、プログラミング教室、こどもまつり他	10回

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進 (4)6安心・安全な地域社会の構築				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の健全育成・居場所作り。	夏休み学習開放日	7月～8月	小学生を対象に夏休みの宿題を行う場所を提供する。	計15人
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月	子供たちがスポーツや文化に親しめるようにする。	計250人
(4)6	地域の団体と連携して、地域の子供たちが安心して暮らせるような地域づくりを目指す。	しんたかねこどもまつり	3月12日	地域の団体と連携して、模擬店、ミュージカル、手芸、工作コーナー、おはなし会、その他催物を実施する。	計3000人

葛飾公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月 10回	西船児童ホーム、地域の青少年育成団体と共にレクゲーム・工作・音楽・料理などの体験をする。	300人
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	こどもまつりボランティア講座	11月～2月 4回	地域の小学生を対象にした、こどもまつりボランティアの養成講座の実施。	20人

薬田台公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成。	ハッピーサタデー	5月～3月	走り方教室・交通安全・書初め・子どもエコ教室・子どもまつり 他。	11回

松が丘公民館

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	青少年の居場所づくりと健全育成を図る。	ハッピーサタデー	5月～3月	工作、書初め教室 他。	8回 計120人

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	毎月第3土曜日を「ハッピーサタデー」とし、子供達がスポーツや文化活動に親しむことを目的とする。	ハッピーサタデー	5月～3月	そば打ち体験 手作りおもちゃと昔あそび みんなでゲームを楽しもう アウトドア講習会 他。	8回 250人

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	学校や地域団体と連携・協力して休日の居場所を提供し青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	6月～2月	走り方教室、子供絵手紙教室、夏休み工作、親子料理教室、スノードーム、木工教室、冬のお楽しみ会、親子プログラミング、スポーツ雪合戦。	180人

重点 目標	(4)3青少年の居場所づくりの推進				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)3	学校や地域団体等と連携・協力して休日の居場所を提供し、青少年の健全育成に努める。	ハッピーサタデー	5月～3月	子供たちがスポーツと文化に親しむとともに、豊かな心や健全な精神を培う日として開催する。	11回 計220人

重点 目標	(4)1施設の整備と拡充 (4)6安心・安全な地域社会の構築				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(4)1	青少年センターの整備拡充	青少年センターの整備	年間	青少年の健全育成や非行防止に係わる諸活動推進の利便の向上を図る。	なし
(4)6	青少年の健全育成・非行防止	環境浄化活動	年間	環境浄化 警察署や青少年の環境をよくする市民の会と連携し活動する。 環境調査・点検 学校訪問及び補導活動の際に、環境の点検、啓発活動を行う。	浄化点検活動400回

(5)成長を支える担い手の育成

(推進目標)

1. 青少年関係機関・団体への支援
2. 青少年関係機関・団体の人材育成と確保
3. 指導者の養成と資質の向上
4. 社会貢献活動に対する支援

船橋警察署

重点 目標	(5)1青少年関係機関・団体への支援		
	実施事業	実施時期	実施内容
(5)1	学校協議会	年間	市内に所在する学校との連携による情報共有。

船橋市自治会連合協議会

重点 目標	(5)3指導者の養成と資質の向上		
	実施事業	実施時期	実施内容
(5)3	青少年健全育成講演会、視察研修	効率的な時期を設定	青少年の環境を良くする市民の会と共催で、青少年健全育成講演会および視察研修を実施する。

船橋市民生児童委員協議会

重点 目標	(5)3指導者の養成と資質の向上		
	実施事業	実施時期	実施内容
(5)3	主任児童委員の会	年間	5行政ブロックの代表者が集まる会議を開き、児童虐待、子育て等の児童問題を研究し、各委員間の情報の共有を図る。また、委員の資質向上を図るため、研修会等を開催する。

船橋市社会福祉協議会

重点 目標	(5)1青少年関係機関・団体への支援		
	実施事業	実施時期	実施内容
(5)1	おもちゃの図書館	年間	東おもちゃの図書館の活動に対する支援・協力をを行う。
(5)1	こども食堂	年間	ふなばし子ども食堂ネットワーク及び市内こども食堂に対する支援・協力をを行う。

船橋市スポーツ推進委員協議会

重点 目標	(5)3指導者の養成と資質の向上		
	実施事業	実施時期	実施内容
(5)3	スポーツ推進委員が携わる各種大会・研修会	6月9～10日 7月1日 11月16～17日 1月21日 1月27日	関東スポーツ推進委員研究大会（群馬県前橋市） 5人 千葉県スポーツ推進委員初任者研修会（県スポーツセンター） 40人 全国スポーツ推進委員研究協議会（青森県青森市） 5人 千葉県スポーツ推進委員研究大会（八千代市） 60人 学びと集い2023（県スポーツセンター） 30人
(5)3	スポーツ推進委員協議会の活発化事業	5月20日 11月2日 12月3日 2月18日	スポーツ推進委員研修会（全体研修）（青少年会館） 50人 スポーツ推進委員研修会（リーダー研修）（船橋市役所） 100人 スポーツ推進委員研修会（実技研修）（青少年会館） 100人 第12回スポーツフォーラム（きららホール） 100人

重点 目標	(5)4社会貢献活動に対する支援				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(5)4	自主防犯活動の促進。	防犯パトロール隊への支援物資支給	年間	町会、自治会、商店会、その他の防犯活動団体を単位として防犯パトロールを実施している団体に対し、防犯パトロール用の物資を支給（団体の世帯数に応じ1団体20,000円～30,000円相当分を上限）する。 また、物資支給の申請期間経過後、新たに防犯パトロール隊を結成した団体に対し、一定の種類、数の防犯物資を支給する。	結成率 55.5%
(5)4	防犯体制の充実。	船橋ひやりハット防犯ネットワークの構築	年間	市内の事業所・店舗・団体等に協力を求め、不審者や犯罪者を寄せ付けないまちづくりを目指す「船橋ひやりハット防犯ネットワーク」の新規事業所の加盟促進を行っている。	なし

重点 目標	(5)3指導者の養成と資質の向上				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(5)3	学校における生徒指導体制の充実を図る。	小・中・特別支援学校生徒指導研修会	1月25日	小・中・特別支援学校の生徒指導主任、主事を対象に生徒指導に関する研修会を実施し、各学校の生徒指導体制の充実を図る。	参加校 市立全小・中・特別 支援学校82校
(5)3	学校における不登校児童生徒への対応の充実を図る。	長欠対策研究協議会	5月24日 10月6日	小・中学校の長欠担当者を対象に不登校児童生徒に関する関係機関の紹介や事例検討会を実施し、長欠担当者の資質向上を図るとともに、各学校の不登校対策の充実を図る。	参加校 市立全小・中・特別 支援学校82校

児童・生徒防犯安全対策室

重点 目標	(5)4社会貢献活動に対する支援				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(5)4	登下校時の防犯対策の強化	スクールガード	年間	登下校における子供を見守るボランティア活動をスクールガード事業と位置付け、腕章・帽子を貸与し、防犯活動を促進。	なし

青少年課

重点 目標	(5)1青少年関係機関・団体への支援				
	目的	実施事業	実施時期	実施内容	目標値
(5)1	地域で様々な体験活動ができるよう各種団体を支援する。	各種団体健全育成補助金交付事業	年間	市内青少年団体をはじめ各種団体が行う健全育成事業に対し補助金を交付する。 (青少年団体7団体・青少年育成団体3団体・青少年育成会55団体)	65団体

船橋市青少年問題協議会条例

昭和43年3月30日条例第8号
改正 昭和49年4月1日条例第30号
改正 平成12年12月27日条例第49号
改正 平成26年3月28日条例第19号

(設置)

第1条 地方青少年問題協議会法(昭和28年法律第83号。)第1条の規定に基づき、船橋市青少年問題協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事務をつかさどる。

- 一. 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議すること。
- 二. 青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関相互の連絡調整に関すること。
2. 協議会は、前項に規定する事項に関し、市長及びその区域内にある関係行政機関に対し意見を述べることができる。

(定数及び任期)

第3条 協議会は、委員35人以内をもって組織する。

2. 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱又は任命する。

- 一. 市議会議員
- 二. 関係行政機関の職員
- 三. 学識経験のある者
- 四. 市職員

3. 前項第3号の委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4. 前項の委員は、再任されることができる。

5. 委員(第2項第3号に掲げる委員を除く。)は、委嘱又は任命当時の職を離れたときは、それぞれ解任されるものとする。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2. 会長は、会務を総理する。

3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となり議事を整理する。

2. 協議会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
3. 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部 会)

第6条 協議会は、調査又は審議のため必要があると認めるときは、部会を置くことができる。

2. 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。
3. 部会に部会長を置き、部会長は、部会に属する委員の互選により定める。
4. 部会の会議については、第5条の規定を準用する。この場合において同条中「会長」とあるのは「部会長」と、委員とあるのは「部会に属する委員」と読み替えるものとする。

(委 任)

第7条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

付 則

この条例は、昭和43年4月1日から施行する。

附 則（昭和49年4月1日条例第30号）

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則（平成12年12月27日条例第49号）

この条例は、平成13年1月6日から施行する。

附 則（平成26年3月28日条例第19号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

船橋市青少年問題協議会幹事に関する要綱

(趣 旨)

第1条 船橋市青少年問題協議会（以下「協議会」という。）の所掌事務について、委員を補佐するため幹事を置く。

(幹 事)

第2条 幹事は、別表の掲げる者をもって構成する。

2. 幹事は、市長が任命又は委嘱する。

3. 辞令又は委嘱状は、省略するものとする。

(職 務)

第3条 幹事は、協議会の所掌事務について委員を補佐する。

2. 幹事は協議会における審議結果を市政に反映させるとともに、相互の連絡・調整をはかる。

附 則

この要綱は、平成2年7月1日から施行する。

この要綱は、平成10年7月1日から施行する。

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

この要綱は、平成14年4月1日から施行する。

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

この要綱は、平成18年1月1日から施行する。

この要綱は、平成26年3月1日から施行する。

この要綱は、平成26年6月1日から施行する。

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別 表

1.	千 葉 県	船 橋 警 察 署 生 活 安 全 課 長
2.	千 葉 県	船 橋 警 察 署 交 通 課 長
3.	千 葉 県	船 橋 東 警 察 署 生 活 安 全 課 長
4.	千 葉 県	船 橋 東 警 察 署 交 通 課 長
5.	船 橋 市	市 民 生 活 部 自 治 振 興 課 長
6.	船 橋 市	市 民 生 活 部 市 民 安 全 推 進 課 長
7.	船 橋 市	福 祉 サ ー ビ ス 部 地 域 福 祉 課 長
8.	船 橋 市	こ ども 家 庭 部 児 童 相 談 所 開 設 準 備 課 長
9.	船 橋 市	こ ども 家 庭 部 地 域 子 育 て 支 援 課 長
10.	船 橋 市	経 済 部 商 工 振 興 課 長
11.	船 橋 市	都 市 整 備 部 公 園 緑 地 課 長
12.	船 橋 市 教 育 委 員 会	学 校 教 育 部 学 務 課 長
13.	船 橋 市 教 育 委 員 会	学 校 教 育 部 指 導 課 長
14.	船 橋 市 教 育 委 員 会	学 校 教 育 部 保 健 体 育 課 長
15.	船 橋 市 教 育 委 員 会	学 校 教 育 部 保 健 体 育 課 児 童 ・ 生 徒 防 犯 安 全 対 策 室 長
16.	船 橋 市 教 育 委 員 会	学 校 教 育 部 総 合 教 育 セ ン タ ー 所 長
17.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 社 会 教 育 課 長
18.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 文 化 課 長
19.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 青 少 年 課 長
20.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 生 涯 ス ポ ー ツ 課 長
21.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 各 基 幹 公 民 館 長
22.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 西 凶 書 館 長
23.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 郷 土 資 料 館 長
24.	船 橋 市 教 育 委 員 会	生 涯 学 習 部 青 少 年 セ ン タ ー 所 長

船橋市青少年問題協議会委員 一覧表

	役 職 員	氏 名	委嘱年月日
三 条 二 項 一 号	市議会議員	桜井 信明	5. 5. 19
	市議会議員	青木 はるか	5. 5. 19
	市議会議員	岩井 友子	5. 5. 19
三 条 二 項 二 号	船橋警察署長	石田 武弘	5. 3. 22
	船橋東警察署長	滝口 英二	4. 3. 22
	市川児童相談所船橋支所長	児玉 亮	4. 4. 1
三 条 二 項 三 号	小・中学校長会代表	地引 敦	5. 5. 2～6. 5. 31
	ふなばし地域若者サポートステーション代表	本庄 寛国	5. 4. 1～6. 5. 31
	社会教育委員代表	草野 滋之	4. 7. 1～6. 6. 30
	自治会連合協議会代表	早川 淑男	5. 6. 4～6. 5. 31
	民生児童委員協議会代表	岩瀬 日出夫	4. 6. 1～6. 5. 31
	社会福祉協議会代表	小出 正明	5. 5. 1～6. 5. 31

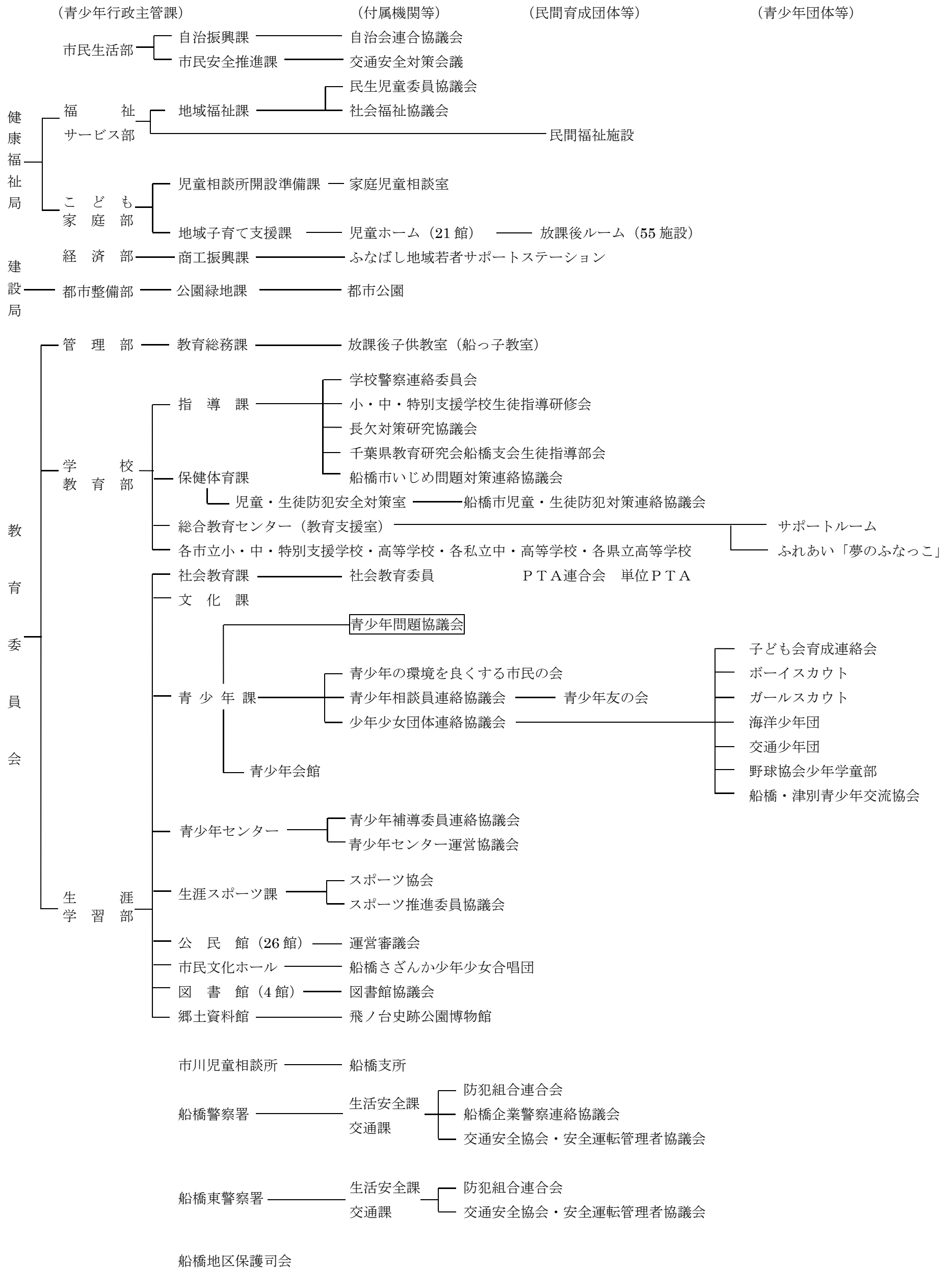
	役 職 員	氏 名	委嘱年月日
三 条 二 項 三 号	保護司会代表	戸松 篤司	4. 6. 1～6. 5. 31
	青少年センター運営協議会代表	加瀬 武正	4. 6. 1～6. 5. 31
	青少年補導委員連絡協議会代表	丹羽 浩道	4. 6. 1～6. 5. 31
	スポーツ協会代表	山崎 幸男	4. 6. 1～6. 5. 31
	スポーツ推進委員協議会代表	野口 俊光	4. 6. 1～6. 5. 31
	青少年相談員連絡協議会代表	村木 正昭	4. 6. 1～6. 5. 31
	P T A連合会代表	原野 弥生	4. 6. 1～6. 5. 31
三 条 二 項 四 号	少年少女団体連絡協議会代表	大塚 正久	4. 6. 1～6. 5. 31
	生涯学習部長	三澤 史子	30. 4. 1
	こども家庭部長	森 昌春	5. 4. 1
	学校教育部長	日高 祐一郎	5. 4. 1
	市立船橋高等学校長	津田 亘彦	4. 4. 1

船橋市青少年問題協議会幹事 一覧表

職 名	氏 名	委嘱年月日
船橋警察署生活安全課長	小山 毅	5. 3. 22
船橋警察署交通課長	長谷川 幸喜	5. 3. 6
船橋東警察署生活安全課長	金子 雄介	5. 3. 22
船橋東警察署交通課長	幸地 要	5. 3. 6
(市) 市民生活部 自治振興課長	村上 輝吉	5. 4. 1
〃 〃 市民安全推進課長	蕨 孝之	4. 4. 1
〃 福祉サービス部 地域福祉課長	忍足 博子	4. 4. 1
〃 こども家庭部 児童相談所開設準備課長	大屋 武彦	3. 4. 1
〃 〃 地域子育て支援課長	齊藤 正宏	5. 4. 1
〃 経済部 商工振興課長	宇都宮 平太	4. 4. 1
〃 都市整備部 公園緑地課長	芝原 正行	4. 4. 1
(教) 学校教育部 学務課長	野木 英表	4. 4. 1
〃 〃 指導課長	茂木 義久	4. 4. 1
〃 〃 保健体育課長	吉田 浩一	5. 4. 1

職 名	氏 名	委嘱年月日
(教) 学校教育部 児童・生徒防犯安全対策室長	山下 毅	4. 4. 1
〃 〃 総合教育センター所長	太田 由紀	5. 4. 1
〃 生涯学習部 社会教育課長	藤井 好実	5. 4. 1
〃 〃 文化課長	阿部 健一郎	5. 4. 1
〃 〃 青少年課長	池田 直樹	4. 4. 1
〃 〃 生涯スポーツ課長	石山 公唯	5. 4. 1
〃 〃 西図書館長	柴山 和香子	2. 4. 1
〃 〃 中央公民館長	江口 勝美	5. 4. 1
〃 〃 東部公民館長	金子 恭將	4. 4. 1
〃 〃 西部公民館長	岩田 なつみ	5. 4. 1
〃 〃 北部公民館長	加藤 宏之	4. 4. 1
〃 〃 高根台公民館長	松田 修	5. 4. 1
〃 〃 郷土資料館長	金子 俊	4. 4. 1
〃 〃 青少年センター所長	山岸 秀規	4. 4. 1

船橋市青少年行政系統一覽表（令和5年4月1日現在）



個別事業一覧（部署別）

	掲載ページ	
	実績	計画
船橋警察署		
餅つき大会	89	9
第36回タッチヤング千葉県少年柔道・剣道大会	89	—
船橋署少年剣友会納会試合	—	9
船橋警察署長杯	89	—
少年野球大会	89	9
要保護児童及びDV対策地域協議会	112	—
街頭補導	128	9
薬物乱用防止教室	135	9
ネット安全教室	135	9
学校協議会	155	—
船橋東警察署		
薬物乱用防止教室、非行防止教室の実施	128	9
不審者に対する防犯訓練等	135	10
市川児童相談所船橋支所		
電話相談	112	10
管内等児童虐待対応担当部署等職員連絡協議会	112	10
被虐待児グループ指導	112	10
船橋市自治会連合協議会		
地域児童の見守り	136	10
子供たちの交通安全	136	10
子供の為の社会環境の整備	136	10
青少年健全育成講演会、視察研修	155	11
船橋市民生児童委員協議会		
主任児童委員の会	155	11
船橋市社会福祉協議会		
青少年ボランティアの育成	89	11
明るい家庭とまちづくり運動	113	11
子どもの遊び場の安全点検運動	136	11
地区社会福祉協議会	136	12
おもちゃの図書館	156	12
こども食堂	156	12
船橋地区保護司会		
更生保護活動	129	12
就学・就労支援	129	13

	掲載ページ	
	実績	計画
地域環境の浄化宣伝活動	129	12
更生保護サポートセンター相談窓口 ☎440-8450	129	—
サポートセンター設置	—	13
船橋市スポーツ協会		
春季・夏季市民体育大会	90	13
秋季市民体育大会	90	13
船橋市民マラソン大会	90	13
成人の日記念船橋市民駅伝競走大会	90	13
船橋市小学生・女子駅伝競走大会	90	13
スポーツフェスタ	90	—
船橋市スポーツ推進委員協議会		
地区スポーツ振興事業	90	14
スポーツ推進委員が携わる各種大会・研修会	156	14
スポーツ推進委員協議会の活発化事業	156	14
青少年相談員連絡協議会		
船橋市青少年キャンプ	91	15
船橋市少年少女交歓大会	91	15
葛南地区青少年つどい大会	91	15
船橋市青少年のつどい大会	91	15
船橋市PTA連合会		
校外・環境委員長研修会	137	15
「ひまわり110番」活動	137	16
船橋市少年少女団体連絡協議会		
船橋市少年少女交歓大会	91	16
津別町青少年交流事業	91	16
青少年センター運営協議会		
一宮ふれあいキャンプ	92	17
学校ネットパトロール	130	16
運営協議会の開催	137	16
青少年補導委員連絡協議会		
街頭補導活動	130	17
環境浄化活動	137	17

	掲載ページ	
	実績	計画
市民安全推進課		
全国交通安全運動に伴う交通安全啓発活動	138	—
全国交通安全運動フェスティバル・キャンペーン	—	18
交通安全教室	138	18
犯罪情報等の提供	138	18
市民安全パトロール	138	19
防犯パトロール隊への支援物資支給	157	19
船橋ひやりハッと防犯ネットワークの構築	157	19
地域子育て支援課		
船橋市少年少女交歓大会	92	19
放課後児童健全育成事業	139	19
児童相談所開設準備課		
家庭児童相談室	113	20
船橋市要保護児童及びDV対策地域協議会	139	20
商工振興課（ふなばし地域若者サポートステーション）		
サポステ基本プログラム	131	20
学び直し支援（学校連携推進事業）	131	20
土曜相談会	131	20
出張個別相談会	131	21
就職に役立つ無料パソコン教室	131	21
若年未就労者合同就職フェア	132	21
職場体験プログラム	132	21
保護者の会	132	21
保護者サポート	132	21
公園緑地課		
本町4丁目公園拡張工事	—	22
八木が谷第2号公園ほか3公園便所改修工事等	—	22
運動公園陸上競技場便所改修工事	—	22
法典公園管理棟外壁改修工事及び消防用設備改修工事	—	22
アンデルセン公園コミュニティーセンター空調設備等改修工事	—	22
公園遊戯施設改築工事	139	22
二和さつき公園拡張工事	139	—
勝間田公園ほか3公園トイレ改修工事	139	—
運動公園体育館トイレ改修工事等	140	—
法典公園管理棟エレベーター等改修工事	140	—
アンデルセン公園子ども美術館空調設備等更新工事等	140	—
ふなばし三番瀬海浜公園立体駐車場塗装改修工事	140	—

	掲載ページ	
教育総務課	実績	計画
放課後子供教室推進事業	140	23
船橋市立船橋高等学校	実績	計画
α祭	92	23
部活動指導	93	23
交通安全教室	93	24
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの相談体制充実	140	—
薬物防止教育・ネットリテラシー教育	141	24
指導課	実績	計画
船橋市学校・警察連絡委員会	141	24
スクールカウンセラー全校配置（中学校）	141	24
スクールカウンセラー全校配置（小学校）	141	24
スクールカウンセラー全校配置（高等学校）	141	25
小・中・特別支援学校生徒指導研修会	157	25
長欠対策研究協議会	157	25
保健体育課	実績	計画
中学校総合体育大会	93	25
中学校駅伝競走大会	93	25
学校給食PR展	93	25
口腔衛生優良校及び優秀者表彰式	93	26
児童・生徒防犯安全対策室	実績	計画
児童・生徒防犯対策連絡協議会の開催	141	26
交通安全教室の実施	141	26
スクールガード・リーダー	142	26
不審者情報の提供	142	27
防犯用品の支給	142	27
防犯教育の推進	142	27
スクールガード	158	27
総合教育センター	実績	計画
リフレッシュ講座	113	27
スクールソーシャルワーカー配置事業	142	27
社会教育課	実績	計画
家庭教育相談	114	28
ふなっこ未来大学	143	28

	掲載ページ	
文化課	実績	計画
ふなばしミュージックストリート	94	28
音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭	94	29
まちかど音楽ステージ	94	29
文化活動普及事業	94	29
青少年課	実績	計画
第56回船橋市少年少女交歓大会	94	29
津別町青少年交流事業	94	29
第58回船橋市青少年キャンプ	95	30
青少年キャンプ場イベント	114	30
少年少女団体連絡協議会	143	30
ハッピーサタデー	143	30
青少年健全育成のための啓発活動	143	30
インターネット安全利用講座	143	30
各種団体健全育成補助金交付事業	143	30
生涯スポーツ課	実績	計画
学校体育施設開放事業	95	31
ちびっ子スイミング教室	—	31
船橋市民マラソン大会	95	31
成人の日記念船橋市民駅伝競走大会	95	31
船橋市小学生・女子駅伝競走大会	95	31
春季・夏季市民体育大会秋季市民体育大会	95	31
西図書館	実績	計画
YA コーナーの充実	144	32
利用者参加型の掲示	144	32
中高生への情報誌の発行	144	32
中高生への情報発信	144	32
10代の利用者向け事業の実施	144	32
中央公民館	実績	計画
青年教室「若草の会」	96	33
こどもまつり	96	33
夏休みキッズダンス教室	96	33
巡回児童ホーム（小学生わくわくタイム）	96	33
就学時健診等における子育て学習（市内全26館分）	—	34
就学時健診等における子育て学習	114	34
中央公民館本館家庭教育セミナー	114	34
家庭教育セミナー（市内全26館分）	115	34

	掲載ページ	
西部公民館	実績	計画
みんなの憧れ♪声優体験	96	35
中山まちのむかしといま	—	35
初めてのそろばん教室	96	—
おやこクリスマスコンサート	96	36
本館家庭教育セミナー	115	37
本はともだち	115	36
就学時健診等における子育て学習会	115	36
西部子育てサロン	115	37
ハッピーサタデー	144	37
夏休み子供読書感想文教室	—	36
東部公民館	実績	計画
出前講座「茶華道教室」	—	37
職業講演会	97	38
二宮小学校PTA家庭教育セミナー	115	38
ハッピーサタデー	145	38
北部公民館	実績	計画
巡回児童ホーム小学生わくわくタイム	97	39
夏休み読書感想文教室	97	39
小・中・高・特別支援学校との事業連携	97	—
クラブ活動支援事業	97	39
巡回児童ホーム0・1・2歳ばかばか広場	116	40
北部公民館本館家庭教育セミナー	116	40
おはなし玉手箱	—	40
就学時健診等における子育て学習	116	40
ハッピーサタデー	145	41
二和公民館	実績	計画
夏休み子供工作教室	98	41
化石発掘体験	98	41
子供かきぞめ教室	98	42
読書感想文の書き方講座	98	—
二和小学校PTA家庭教育セミナー	116	42
三和小学校PTA家庭教育セミナー	116	42
ハッピーサタデー	145	42

	掲載ページ	
	実績	計画
三田公民館		
夏休みに楽しく学ぼう！職業研究講座	98	43
三田中学校PTA家庭教育セミナー	117	43
ハッピーサタデー	146	44
法典公民館		
	実績	計画
こども環境教室	99	44
こどもフェスティバル（こどもまつり）	99	—
法典おはなし広場	117	—
家庭教育セミナー	117	45
ハッピーサタデー	146	45
こどもわくわく広場	—	44
法典おはなしの広場	—	44
夏見公民館		
	実績	計画
なつみこどもサイエンスクラブ	99	45
夏だ、祭りだ、盆踊り	99	45
親子リトミック	117	46
親子ヨガ	118	46
家庭教育セミナー	118	45
就学時健診における子育て学習	118	46
ハッピーサタデー	147	46
シネマ夏見	—	47
海老が作公民館		
	実績	計画
えびがさくこどもまつり	100	47
大穴小学校PTA家庭教育セミナー	118	47
ハッピーサタデー	147	47
高根公民館		
	実績	計画
子ども自然観察会	100	—
夏休み工作講座	100	—
昔あそび体験交流学習	100	48
子どもホタル観察会	—	48
夏休み親子工作講座	—	48
ドローン体験	—	48
子どもプログラミング講座	—	49
青少年向け卓球開放	100	49
金杉台小学校父母と教師の会家庭教育セミナー	118	49
空き部屋開放事業	147	49
ハッピーサタデー	147	49

	掲載ページ	
	実績	計画
小室公民館		
小室こどもまつり	101	50
子供の体験活動推進事業	101	50
夏休み読書感想文教室	101	50
人形劇鑑賞会	119	50
小室公民館本館家庭教育セミナー	119	51
ハッピーサタデー	148	51
KeKeさんのリラクゼーションタイム	—	51
浜町公民館		
	実績	計画
わんぱくフェスタ	101	52
海とのふれあい講座親子海洋教室	119	52
浜の子どもキッチン	—	52
家庭教育セミナー	119	52
就学時健診等における子育て学習	119	53
ハッピーサタデー	148	53
習志野台公民館		
	実績	計画
夏休みエコ教室	102	53
夏休みこどもポスター教室	102	53
夏休みこども将棋教室	102	53
親子クッキング教室	120	54
習志野台第一小学校PTA家庭教育セミナー	—	54
習志野台公民館家庭教育セミナー	120	54
就学時健診を活用した子育て学習	120	54
ハッピーサタデー	148	54
八木が谷公民館		
	実績	計画
こどもけん玉教室	102	—
ドローン体験講座	102	—
親子いけばな教室	102	54
読書感想文教室	102	55
子ども手まり作り教室	—	55
子ども将棋道場	—	55
子供の体験活動推進事業「ファミリーキャンプ体験」	—	55
子供の体験活動推進事業「化石発掘体験」	—	55
地球を守ろう!!アクティブキッズ!エコ教室	—	55
八木が谷地区4校PTA家庭教育セミナー	—	56
ハッピーサタデー	149	56
書き初め教室	149	55

	掲載ページ	
	実績	計画
飯山満公民館		
はさま子供まつり	103	—
飯山満小学校就学時健診における子育て学習	120	—
飯山満南小学校就学時健診における子育て学習	120	—
心に響く本物の影絵	—	56
iPadで学ぶプログラミング教室	—	57
家庭教育セミナー	121	57
Pepperが先生防災教育「大雨編」	121	—
Pepperと一緒にSDGsを学ぼう	—	57
飯山満公民館本館家庭教育セミナー	—	57
夏休みの宿題応援企画 理科実験教室	—	58
冬休み宿題応援企画 書き初め教室	—	58
夏休みの宿題応援企画「高校理科部のお知恵拝借！理科実験工作講座」	149	—
冬休みの宿題応援企画 「書き初め教室」	149	—
飯山満中学校職業講演会	149	—
二宮中学校職業講演会	149	58
ハッピーサタデー	150	59
児童ホームで体験しよう！	150	—
丸山公民館		
	実績	計画
子どものつどい	103	59
まるやまおはなし会	103	59
秋をたずねてウォーキング	—	59
巡回児童ホーム（小学生わくわくタイム）	104	60
親子体験教室	121	—
家族で学ぶ防災講座（新規）	121	—
巡回児童ホーム（0, 1, 2歳ぽかぽか広場）	121	60
出張子育て支援センター	121	60
あつまれ～！まるキッズスタッフ	—	60
親子プログラミング教室	—	60
市場ツアーと食育クッキング	122	61
丸山公民館本館家庭教育セミナー	122	—
丸山公民館本館及び丸山小父母と教師の会家庭教育セミナー	—	61
就学時健診等における子育て学習	122	61
ハッピーサタデー	150	61

	掲載ページ	
	実績	計画
塚田公民館		
塚田公民館こどもまつり	104	62
春休みおもしろサイエンスクラブ	—	62
オンラインで学ぼう	—	62
こどもおはなし会	104	63
子育て支援ひよこ広場	122	63
親子でチャレンジ	—	63
本館家庭教育セミナー	122	63
就学時健診等における子育て学習	122	64
ハッピーサタデー	150	64
宮本公民館		
一輪車教室	104	64
地域の歴史を学ぼう	104	—
家族で楽しく！iPadではじめてのプログラミング体験	104	—
みやもとこどもまつり	105	64
家庭教育セミナー	123	64
就学時健診等における子育て学習	123	64
親子の趣味教養講座	123	—
親子の料理講座	123	—
ハッピーサタデー（こどもまつりを除く）	151	65
三咲公民館		
夏休みこども応援プロジェクト夏休み読書感想文教室	105	65
夏休みこども応援プロジェクトこども俳句教室	105	66
夏休みこども応援プロジェクトこども環境科学教室	—	66
オンライン親子工作教室	123	—
本館家庭教育セミナー	123	—
ハッピーサタデー	151	66
新高根公民館		
工作教室（SDGs）2回	105	—
こども電気教室	105	—
夏休み小学生読書感想文講座（4回）	105	—
ゆかた着付け教室（2回）（新規）	—	66
夏休み小学生読書感想文講座	—	67
はじめての卓球教室	105	67
書初め講座	106	—
冬休み書道教室	—	68
おはなしの部屋	124	68
親子ヨガ教室（新規）	—	68

	掲載ページ	
	実績	計画
iPadで初めてのプログラミング体験アプリを作ろう」（新規）	—	68
しんたかね家庭教育セミナー	124	69
就学時健診等における子育て学習	124	69
夏休み学習開放日	151	—
ハッピーサタデー	151	70
しんたかねこどもまつり	151	—
葛飾公民館		
夏休み学習スペース	—	71
お野菜スタンプdeエコバッグ	106	—
和菓子作りに挑戦【新規】	—	71
ロボラボ教室	106	—
こどもまつりボランティア講座	106	—
こどもまつり	106	71
親子で学ぶプログラミング	124	—
ハッピーサタデー	152	71
こどもまつりボランティア講座	152	—
薬円台公民館		
夏休みこども向け理科教室	106	—
クラブ活動支援事業	106	72
カンガルーぼっけ	125	72
本館家庭教育セミナー	125	72
薬円台南小学校PTA家庭教育セミナー	125	—
就学時健診等における子育て学習	125	72
ハッピーサタデー	152	—
松が丘公民館		
こどもまつり（フェスタin松が丘）	107	73
クラブ活動支援事業	107	73
夏休み子供陶芸教室	—	74
夏休み読書感想文教室	107	74
親子で非常食を作ってみよう	—	74
子育て支援事業「おひさま」	125	—
親子で陶芸とそば打ちに挑戦	125	—
親子ピクス	125	—
親子クリスマス会	126	75
オータムコンサート	126	75
おはなし会	126	75
本館家庭教育セミナー	126	75
就学時健診等における子育て学習	126	75

	掲載ページ	
	実績	計画
ハッピーサタデー	152	76
高根台公民館		
たかね台子どもまつり	107	76
新春子ども凧あげ大会	107	—
読書感想文の書き方講座～うまくなるコツ～	108	76
総合学習支援事業	108	77
高根台宇宙の学校	108	77
夏休み子ども工作教室	—	77
新春子ども凧あげ大会（中止）	—	77
親子和凧作り教室（中止）	—	78
小学生の公民館サークル体験学習	108	78
第19回高根台地区福祉フェスティバル	108	—
親子和凧作り教室	126	—
子育て講座にこころワイワイ子育てキャンパス	126	78
高根台公民館本館家庭教育セミナー	127	—
ハッピーサタデー	153	79
海神公民館		
海神地区こどもまつり	108	79
一輪車教室	108	—
子ども陶芸教室	109	80
海神公民館家庭教育セミナー	127	80
ハッピーサタデー	153	80
坪井公民館		
こどもサイエンス教室（全2回の学級講座）	109	81
科学って楽しいな	109	—
子どもまつり	109	82
おはなしいろえんぴつ	127	—
坪井公民館本館家庭教育セミナー	127	81
ハッピーサタデー	153	82
青少年センター		
一宮ふれあいキャンプ	109	82
街頭補導活動	133	83
広報活動	133	—
相談活動	134	84
学校ネットパトロール	134	84
青少年センターの整備	154	—
環境浄化活動	154	85

青少年会館	掲載ページ	
	実績	計画
室内レクゲームであそぼう！	—	85
屋外レクゲームであそぼう！	110	—
忍者修行道場	110	—
クレパスチョークアート	110	86
小学生料理教室	110	86
（仮）宝石石鹸づくり	110	—
クリスマスケーキづくり	110	87
小学生書初め教室	110	87
バレンタインケーキづくり	110	—
スポンジボール教室(1)	110	—
小学生硬式テニス教室	111	88
スポンジボールテニス教室(2)	111	—
小学生サッカー教室	111	88
小学生アイススケート教室	—	88